

第2次 相模原市 図書館基本計画

相模原市教育委員会



目次

第1章 計画の策定に当たって

- 1 計画策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 計画の位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 3 計画の期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

第2章 図書館を取り巻く状況

- 1 社会的背景・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- 2 国の動向・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

第3章 相模原市図書館の現状

- 1 本市図書館の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 2 図書館サービスの状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
 - (1) 蔵書の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
 - (2) 利用の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
 - (3) 各種サービスの実施状況・・・・・・・・・・・・・・・ 13
 - (4) 広報活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
- 3 本市図書館の課題・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

第4章 基本的な考え方

- 1 基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
- 2 基本目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

第5章 施策の方向・主な施策

- 基本目標1 生涯にわたる豊かな学びを提供する図書館・・・・・・・・ 22
- 基本目標2 市民や地域に活力を与える図書館・・・・・・・・・・・・ 26
- 基本目標3 子どもが読書を楽しみ「生きる力」を育む図書館・・・・ 28
- 基本目標4 将来にわたり進化し続ける図書館・・・・・・・・・・・・ 30

第6章 計画の推進に向けて

- 1 成果指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
- 2 進行管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34

【資料編】

| | |
|----------------------|----|
| ○相模原市図書館基本計画検討会議設置要綱 | 36 |
| ○計画策定の経過 | 38 |
| ○市政モニターアンケート調査結果 | 40 |
| ○利用者アンケート調査結果 | 67 |
| ○ヒアリング実施結果 | 92 |
| ○意見交換会実施結果 | 94 |

用語の定義

本計画において使用している「資料」については、特定のものを指す場合を除き、図書のほか、新聞、雑誌、視聴覚資料その他必要な資料を指すものとします。

第1章 計画の策定に当たって

1 計画策定の趣旨

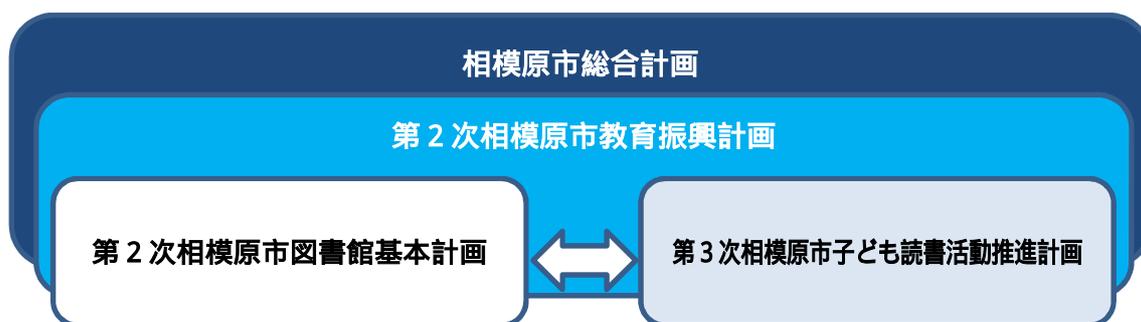
高度情報化の急速な進展や人口減少の進行、人生100年時代と言われる長寿化など、様々な社会情勢の変化に直面する中、市民一人ひとりが主体的に“学び”“考え”“判断”し、変化に対応することが求められています。こうした中、多くの資料や情報の蓄積を有する図書館においては、生涯にわたる多様な学びを提供するとともに、身近な情報拠点として、市民や地域の課題解決に向けた支援など、市民の暮らしの充実や活力のある地域づくりにおいて役割を果たすことが重要となっています。

本市では、「市民や地域に役立つ図書館」を基本理念とする相模原市図書館基本計画を平成22年3月に策定し、図書館施策を推進してきました。

令和元年度末に当該計画の計画期間が終了するに当たり、基本的な考え方は継承しつつ、社会情勢の変化や市民ニーズに的確に対応し、効果的で計画的な図書館施策や事業展開を図るため、第2次相模原市図書館基本計画（以下「本計画」という。）を策定するものです。

2 計画の位置付け

本計画は、「相模原市総合計画」の教育に関する部門別計画である「第2次相模原市教育振興計画」の施策分野別計画として位置付けるものです。また、本計画のうち子どもの読書活動に係る施策については、「第3次相模原市子ども読書活動推進計画」にも位置付け、一体的に推進していきます。



3 計画の期間

本計画は、相模原市総合計画等と整合を図り、令和2年度から令和9年度までの8年間を計画期間とします。

持続可能な開発目標（SDGs）と本計画との関係

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）は、平成27（2015）年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された平成28（2016）年から令和12（2030）年までの国際目標です。持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現するための17のゴールから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。



SDGsの17のゴール

出典：国際連合広報センターWEBサイト

本計画において、特に関連の深いゴール



「4 質の高い教育をみんなに」

「10 人や国の不平等をなくそう」

「11 住み続けられるまちづくりを」

「17 パートナーシップで目標を達成しよう」

SDGsの理念に基づきながら、各施策に取り組むとともに、計画の推進がSDGsの達成に寄与することが求められます。

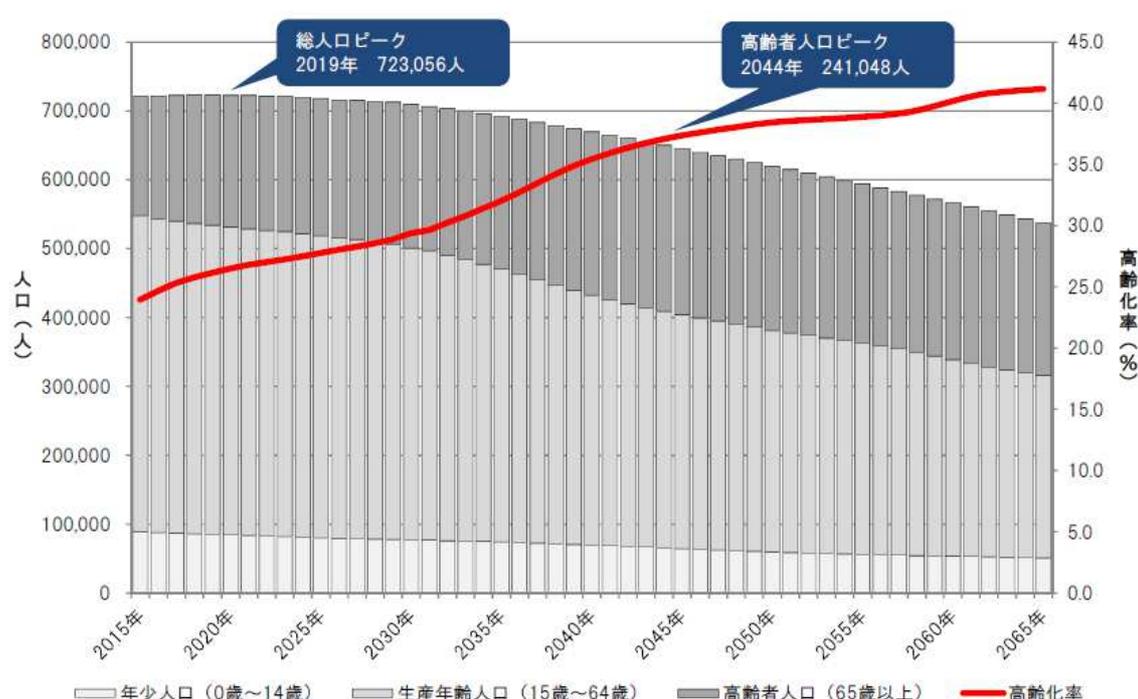
第2章 図書館を取り巻く状況

1 社会的背景

・人口減少、少子高齢化

本市の人口は、2019年をピークに減少に転じ、2065年には、ピーク時の約4分の3にまで減少すると推計されています。

年齢別では、65歳以上の高齢者人口が増加し、2015年に24.0%だった高齢化率は2065年には41.2%まで上昇する一方で、年少人口（15歳未満）及び生産年齢人口（15歳～64歳）は一貫して減少する見込みです。



【出典：2015年国勢調査に基づく相模原市の将来人口推計】

・人生100年時代の到来

日本の平均寿命は、2017年で男性81.09年、女性87.26年でした。今後、男女とも平均寿命はさらに延びて、2065年には男性84.95年、女性91.35年になると推計されています。

また、ある海外の研究では、2007年に日本で生まれた子どもの半数が、107歳より長く生きると推計されており、人生100年時代においては、誰もが生涯を通じて学び続け、その成果を生かして活躍できる社会をつくるのが重要と考えられます。

・グローバル化の進展と持続可能な開発目標（SDGs）

人口減少や高齢化が進展する中で、グローバル化が急速に進んでいます。こうした中、本市における外国人数は増加が続いており、多文化共生に向けた取組がより重要なものとなっています。

また、環境や経済など様々な分野の課題が地球規模で相互に影響を及ぼす状況となってきました。このようなことから、平成27（2015）年の国連サミットでは令和12（2030）年までの国際目標として、貧困、飢餓、教育、雇用、環境など17のゴール、169のターゲットから構成される「持続可能な開発目標（SDGs）」を採択し、地球上の誰一人取り残さないことを誓っています。特に教育については、「すべての人々への包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進すること」が求められています。

・情報化の急速な進展、読書環境の変化

インターネットの普及に加え、近年、スマートフォンやタブレット、それらを活用したSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の利用が著しく進んでいます。インターネット上の情報量の増加に加え、情報通信手段が多様化したことで、あらゆる分野の多様な情報に触れることがますます容易になりました。一方で、膨大な情報から必要かつ信頼性のある情報を選択し、活用していく能力が一層求められてきています。

また、電子書籍元年と言われる平成22年以降、電子書籍（*1）の利用が進んでいます。電子書籍は、音声読み上げや文字拡大機能を有するソフトウェア等を利用することにより、通常の活字での読書が困難な方への読書支援として有用になりうることから、普及が求められています。

*1 電子書籍 …インターネット上に電子化された出版物のことで、パソコンやスマートフォン、専用の機器を用いて閲覧することができる。

2 国の動向

・図書館の設置及び運営上の望ましい基準

平成24年12月に「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」が告示・施行されました。これは平成13年の告示「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」を全面改正したものです。

知識基盤社会において、図書館は地域の情報拠点として重要な役割を担うことが明記されるとともに、住民の生活や仕事に関する課題及び地域の課題の解決に向けた活動への支援が重視されています。

また、利用者に対応したサービスの充実として、乳幼児とその保護者へのサービス及び図書館への来館が困難な者に対するサービスが新たに盛り込まれました。

・障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）

障害者を含むあらゆる人が社会で平等に生きていくことを目的とする「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」（平成25年法律第65号）が平成28年4月に施行されました。

図書館では、これまでも誰もが利用しやすい読書環境の提供に努めてきましたが、この法律により、公立図書館を含む公的機関には、障害者への合理的配慮（*2）が義務付けられました。

・子供の読書活動の推進に関する基本的な計画

平成30年4月に閣議決定された第四次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」においては、中学生までの読書習慣が不十分、高校生になり読書の関心度合いの低下、スマートフォンの普及等による読書環境への影響の可能性という現状分析の下、発達段階に応じた取組により、読書習慣を形成する施策の推進が求められています。

また、友人同士で本を薦め合うなど、読書への関心を高める取組を充実する必要があるとしています。

*2 合理的配慮 …障害のある人が利用に当たって配慮を求めた際に、負担になりすぎない範囲で障害にあった配慮を行うこと。

・人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（答申）

文部科学省から諮問を受けた中央教育審議会の答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」（平成30年12月）においては、今後の社会教育施設について、「住民主体の地域づくり、持続可能な共生社会の構築に向けた幅広い取組や、行政をはじめとした地域の幅広い情報の発信拠点としても位置付けるべき」と述べられています。

また、図書館に関しては、「人生を豊かにする読書や調査研究の機会を提供する役割を強化するとともに、「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、学校との連携の強化や、商工労働部局や健康福祉部局等とも連携した個人のスキルアップや就業等の支援、地域課題の解決や地域の先駆的・主体的な取組の支援に資するレファレンス機能の充実など、地域住民のニーズに対応できる情報拠点としての役割の強化が求められる。さらには、まちづくりの中核となる地域住民の交流の拠点としての機能の強化等も期待される」としています。

・視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法）

「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律」（令和元年法律第49号。以下「読書バリアフリー法」という。）が、令和元年6月に施行され、障害の有無にかかわらず、全ての国民が等しく読書を通じて、文字・活字文化の恵沢を享受することができる社会の実現に向けて、国や地方公共団体が視覚障害者等（視覚障害、発達障害、肢体不自由等の障害により視覚による表現の認識が困難な者）の読書環境の整備を総合的かつ効果的に推進することとなりました。

第3章 相模原市図書館の現状

1 本市図書館の概要

本市では、市立図書館、相模大野図書館及び橋本図書館（以下「3図書館」という。）と相武台分館を整備しており、これらの図書館と、市内にある25の公民館等図書室（*3）、関連3施設（視覚障害者情報センター、ソレイユさがみ情報コーナー及び総合学習センター）を、オンラインシステム及び配送網で結び、市内図書館・図書室のどこからでも、貸出しや返却、取寄せなどが行える図書館ネットワークを構築しています。

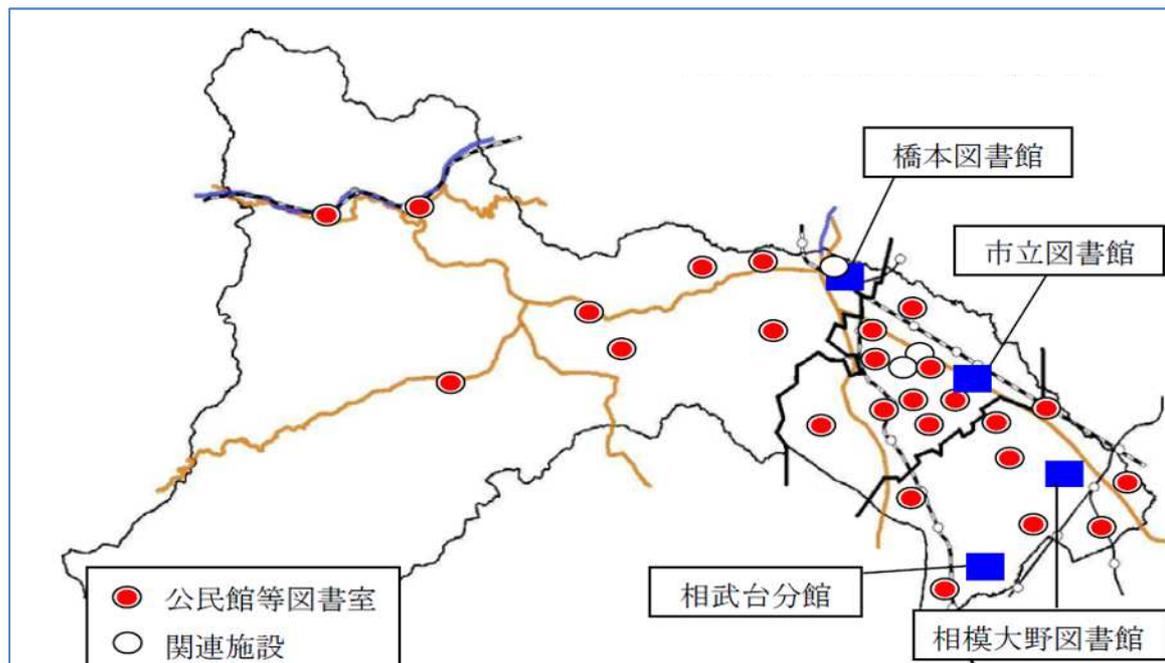
平成30年度実績では、市全体で約145万冊の蔵書を有し、登録者は約19万人、個人貸出が約262万点、3図書館に約187万人の来館がありました。

<各図書館の概要>

| 館名 | 市立図書館 | 相模大野図書館 | 橋本図書館 | 相武台分館 | |
|-------|------------------------|--------------------------------|--------------------------------|----------------------|----------|
| 開館年月 | 昭和49年11月 | 平成2年1月 | 平成13年9月 | 昭和54年4月 | |
| 所在地 | 中央区 鹿沼台2-13-1 | 南区 相模大野4-4-1(グリーンホール相模大野内) | 緑区 橋本3-28-1 (ミウイ橋本内) | 南区 新磯野4-8-7 | |
| 建物延面積 | 4,111.5 m ² | 専用面積 2,788.0 m ² | 専用面積 2,784.4 m ² | 315.0 m ² | |
| 図書館資料 | 図書 | 350,812 冊 | 301,416 冊 | 319,784 冊 | 43,254 冊 |
| | 一般書 | 263,338 冊 | 225,831 冊 | 254,722 冊 | 25,154 冊 |
| | 児童書 | 87,474 冊 | 75,585 冊 | 65,062 冊 | 18,100 冊 |
| | 視聴覚資料 | 11,966 点 | 12,146 点 | 15,038 点 | |
| | 新聞 | 39 紙 | 47 紙 | 40 紙 | 9 紙 |
| | 雑誌 | 252 誌 | 243 誌 | 261 誌 | 48 誌 |

*3 公民館等図書室 … 23の公民館図書室と串川ひがし地域センター図書室、青野原図書室をあわせた25室。

< 市内の図書館・公民館等図書室配置図 >



・ 開館時間・休館日

| | | |
|------|---|---|
| 開館時間 | 市立図書館 相模大野図書館 橋本図書館 | 午前9時30分～午後8時 ・土曜日・日曜日・休日は午後6時まで ・相模大野図書館4階「こどもの本フロア」 は午後6時まで ・12月28日は午後5時まで |
| | 相武台分館 | 午前9時～午後5時 |
| 休館日 | <ul style="list-style-type: none"> ・月曜日（休日に当たる場合は、翌日の火曜日） ・毎月第2木曜日（1月及び4月を除く。休日に当たる場合は、その翌日） ・年末年始（12月29日～1月4日） ・蔵書点検期間 <ul style="list-style-type: none"> 4月5日～4月11日（相模大野図書館、橋本図書館） 4月12日～4月18日（市立図書館、相武台分館、 公民館等図書室） | |

- ・ **運営体制**

平成 19 年には相模大野図書館で、続いて平成 21 年には橋本図書館、平成 24 年には市立図書館で窓口業務委託を導入し、民間の持つノウハウを活用したサービスの向上と効率的な図書館運営に努めています。

また、相模原市立図書館条例(昭和 39 年相模原市条例第 31 号)では、3 図書館を並列に位置付けていますが、市立図書館は、相模大野図書館や橋本図書館との連絡調整や図書館ネットワークの管理、図書館事業評価の実施など市全体に関わる企画機能の一部を担っています。

2 図書館サービスの状況

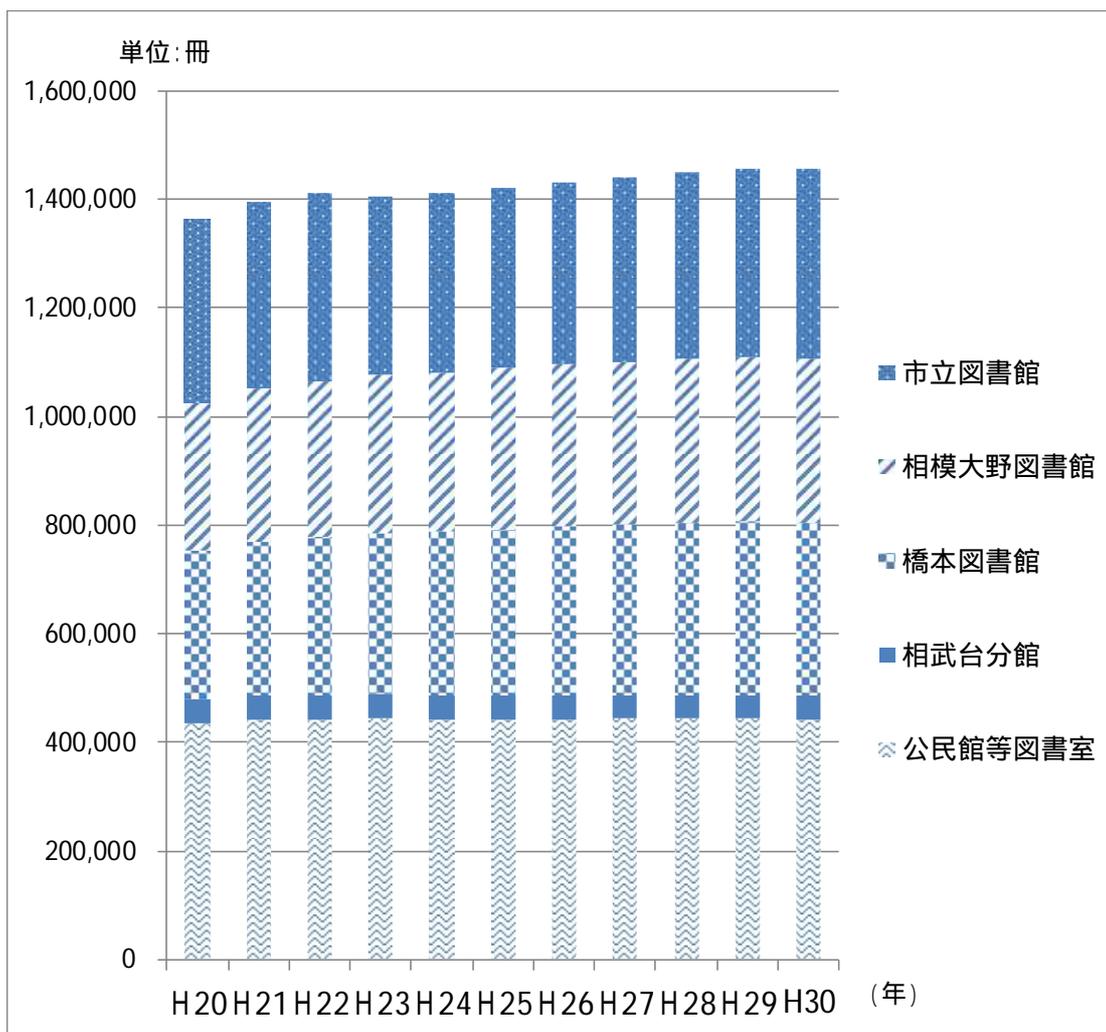
(1) 蔵書の状況

各図書館・図書室において、資料収集を進め、全市で約145万冊を所蔵、市民一人当たりの蔵書冊数は、2.0冊となっています。

平成30年度に実施した市政モニターアンケートでは、図書館サービスについて不満、やや不満と感じる理由について、「新しい図書資料が少ない(71.4%)」が最も多く、続いて「利用したい図書資料が少ない(64.3%)」でした。

こうした現状を踏まえ、図書館サービスの根幹となる蔵書については、引き続き、社会の動きや市民ニーズを捉えながら充実に努める必要があります。あわせて、本市の図書館の資料収容能力は飽和状態にあり、資料の保存機能の検討が必要となっています。

<蔵書冊数の推移>



(2) 利用の状況

・貸出し

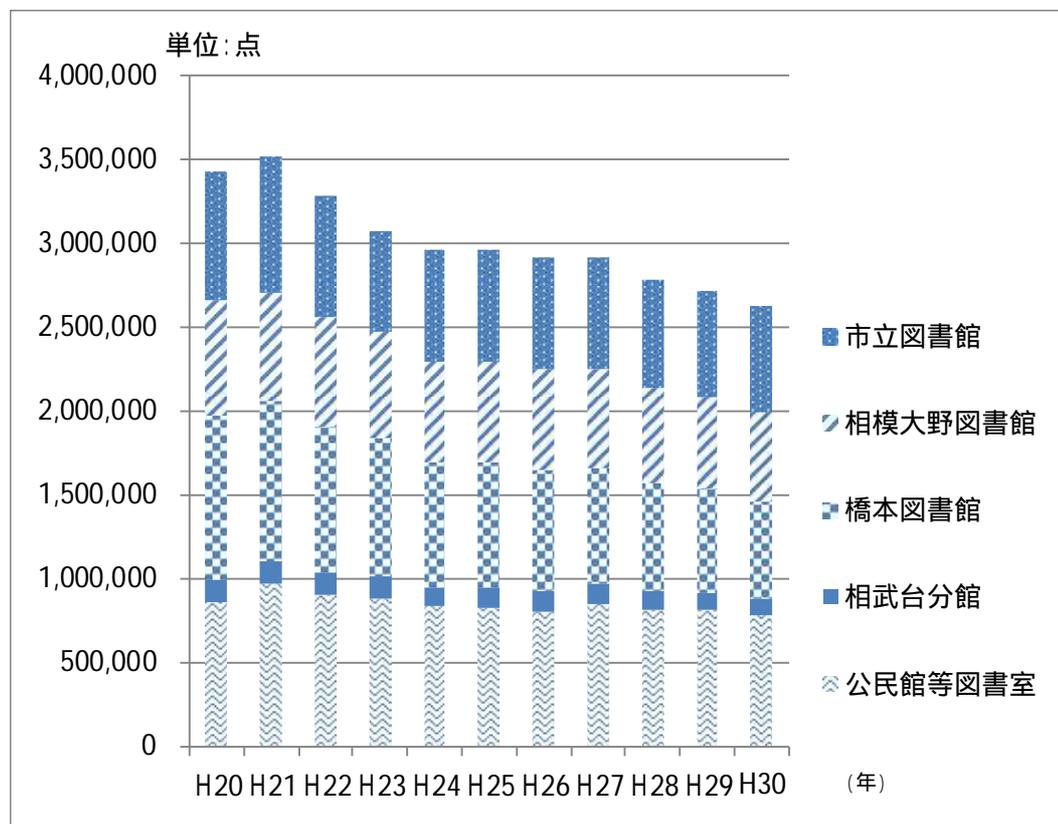
平成30年度の貸出総数は、約262万点で前年度比3%減、また、市民一人当たりの貸出数は3.6点で前年度比0.2点減となっています。本市における貸出数及び市民一人当たりの貸出数は、平成21年度をピークに減少が続いています。

施設別での状況は、公民館等図書室ではピーク時より20%減、3図書館及び分館では27%減と公民館等図書室の減少率の方が低く、地域における身近な図書室として利用が定着していることが考えられます。

年齢別に見ると、70歳以上は増加、他の年代では減少しており、特に、19歳～29歳及び30歳台の減少が大きくなっています。

図書館における貸出数については、他自治体でも減少傾向が見られ、近年のインターネットやスマートフォンの普及を背景に、情報収集方法の変化や読書離れが進んでいることが要因と考えられますが、図書館が担う市民の生涯にわたる学習を支え促進する役割を踏まえ、多様化するニーズへの対応など利用促進に向けて取り組む必要があります。

< 貸出数の推移 >

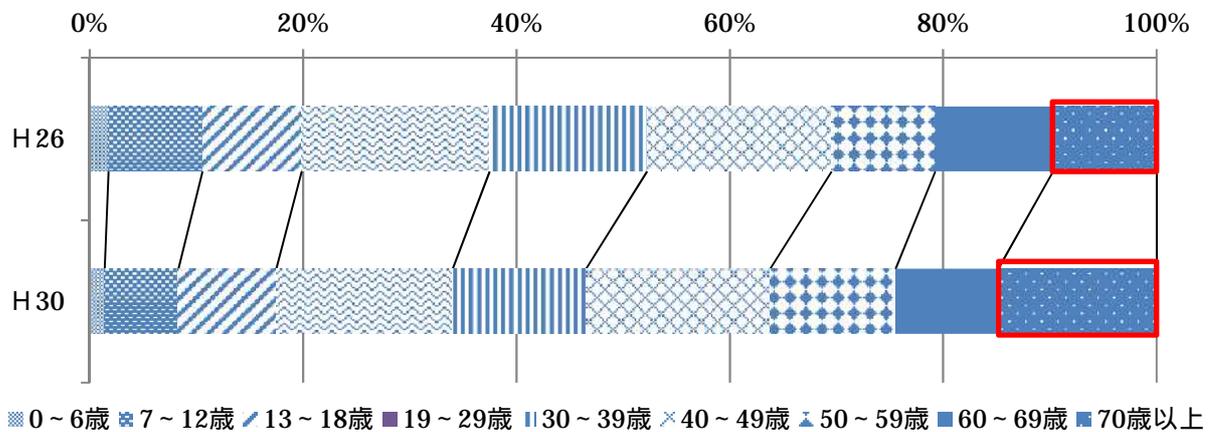


・利用登録

登録者数は、平成30年度末で約19万人、市民登録率(市内在住登録者数/人口)は22.7%で、平成26年度と平成30年度の比較では、わずかながら増加傾向にあります。

年齢別に見ると、「40歳台」、「19歳～29歳」、「70歳以上」の順に登録者が多い状況にあり、増加率は、「70歳以上」が最も高く、平成26年度からの5年間で、50%を超える増加となっています。

<登録者の年齢別割合>

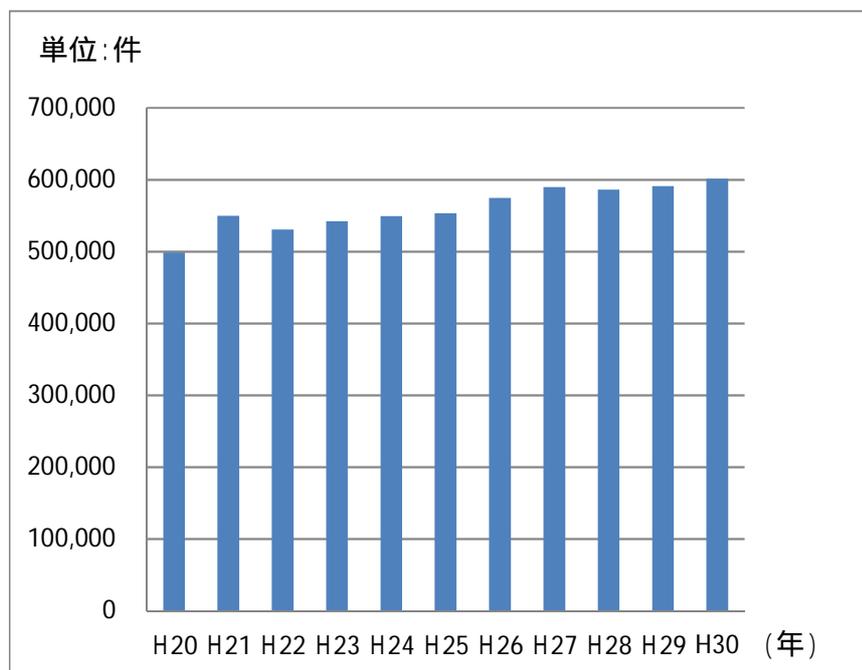


・予約・リクエスト

貸出中や未所蔵等の場合に、予約やリクエストにより利用者の要望に応えるサービスを実施しています。市内の図書館・図書室で所蔵していない場合は、県内公共図書館との相互貸借や購入等により利用者への提供に努めています。

平成19年9月からインターネット予約を導入し、図書館に来館することなく手続きが行えるようになりました。利便性の向上と近年のインターネットやスマートフォンなどの情報通信機器の普及により、受付件数は年々増加し、平成30年度は約60万件と、平成20年度からの10年間で約20%増加しています。

< 予約・リクエスト受付件数の推移 >



(3) 各種サービスの実施状況

・レファレンスサービス

レファレンスサービスは、利用者の相談に応じて、必要とする資料や情報を提供し、学習や調査・研究の支援を行うサービスのことで、閲覧や貸出しと並ぶ図書館の主要な機能です。

図書館では、様々な調査・研究ニーズに対応するため、参考図書(*4)やオンラインデータベース(*5)等のレファレンスツール(*6)の充実を図るとともに、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの運用開始、レファレンス事例のホームページでの公開やパスファインダー(*7)の提供等を行ってきました。

*4 参考図書 …辞(事)典、年鑑、便覧等で、通読するのではなく必要な箇所だけ読めばよい資料。

*5 オンラインデータベース …インターネットを經由して利用できるデータベース。

*6 レファレンスツール …レファレンスサービスに必要な辞(事)典、年鑑、便覧等の資料や情報源。

*7 パスファインダー …特定のテーマについて調べるときに役立つ資料等を紹介するもの。

平成30年度は、3万5千件を超える相談受付がありました。平成20年度以降、約3万件から3万8千件の利用があり、貸出数が減少する中で一定水準を保っています。

平成30年度の市政モニターアンケートでは、レファレンスサービスを知っていると回答した人は約3割で、その認知度向上も重要と考えます。

・児童、青少年サービス

第2次相模原市子ども読書活動推進計画(計画期間:平成23年度~令和元年度)に基づき、自ら進んで読書に親しむ子どもの育成に向けて、子ども及び子どもを取り巻く大人たちへの様々な取組を行ってきました。

子どもが読書の楽しさを知るきっかけづくりとして、ボランティアとの協働により子どもの発達段階に応じた定例のおはなし会を継続して行うとともに、わらべうた会や紙芝居会、子ども読書の日記念事業「キッズフェスタ」等、様々な形態の事業を実施しています。

中高生に向けては、人気の高いマンガの集中的な購入や、学校案内パンフレットの収集・展示など、中高生に需要のある蔵書の整備に取り組んできました。あわせて、中高生によるブックリストの発行など、中高生が主体的に参加できる事業を実施し、想像力や表現力を育む機会と交流の場の提供を図っています。

学校との連携として、職業体験や施設見学の受入れを行うほか、学校における学習活動を支援するため、平成24年から配送サービスを活用した「学校支援図書セット(*8)」の貸出しを開始しました。

子どもの読書活動推進に当たって欠かせない存在であるおはなし会等に携わるボランティアについて、養成のための講座や勉強会の開催、読み聞かせ専用資料(大型絵本・大型紙芝居・布絵本)の貸出しを行い、活動の支援に努めています。

*8 学校支援図書セット ...学校及び学校図書館支援の一環として、授業や学級文庫で活用してもらうためにテーマごとに30冊程度の資料を整備し、申請のあった学校へ配送する制度。

・障害者サービス

障害のある方に向けたサービスでは、録音図書やD A I S Y（デイジー）（*9）資料など障害者用資料の収集や提供のほか、ボランティアの協力による対面朗読の実施、布絵本の貸出し等サービスの充実に努めてきました。

近年、通常の活字による読書が困難な方へ有用な資料として、LLブック（*10）、マルチメディアD A I S Y（*11）の普及が進んでいます。また、読書バリアフリー法では、視覚等に障害のある方にとってアクセシブルな資料として電子書籍の量的拡充・質の向上を基本理念において掲げています。こうした状況を十分に踏まえ、図書館では、障害に応じた様々な形態の資料の充実や関係機関との連携、利用環境の整備等に積極的に取り組むことが必要です。

・高齢者サービス

図書館の利用登録者に占める60歳以上の割合は約25%で、増加傾向にあります。これまで、図書館では、高齢者向けに大活字本や朗読CDの収集や、シニア向けコーナーの設置等を行ってきましたが、今後も高齢者の利用の増加が見込まれる中、定年後も働く方の増加や、地域参加や生涯学習のきっかけ、居場所づくりなど、社会の動きや高齢者のニーズを把握しながら充実に努める必要があります。

*9 D A I S Y ...活字による読書が困難な方のために、活字印刷物を音訳してデジタルの録音資料を作成する国際規格。D A I S Y資料は、CD-ROMのほか、近年ではパソコンや携帯端末にダウンロードして読まれるようになってきている。再生には専用ソフト・機器が必要。

*10 LLブック ...知的障害などにより言語理解に困難がある人が、読みやすく、わかりやすいことを目指して編集された本で、「LL」とは、スウェーデン語で、「やさしく読める」の意味の略語。

*11 マルチメディアD A I S Y ...音声だけではなく、本文のテキストと画像が音声と同期している電子図書。

・多文化サービス (*12)

国際化の進展に対応して、外国語図書の提供を行っており、平成30年度末で英語、中国語及び韓国・朝鮮語を中心に、約1万8千冊(外国語絵本含む。)を所蔵しています。その他に外国語新聞や雑誌の提供を行っています。今後も増加が見込まれる外国人市民(*13)に向けて、幅広い言語での資料収集や日本語学習資料の充実、生活に役立つ情報提供、外国人市民が利用しやすい館内サインの整備等に積極的に取り組むことが必要となっています。加えて、多文化共生社会の実現に向けて、日本人の国際理解に資する取組にも、資料や情報の提供を通じて役割を果たしていく必要があります。

(4) 広報活動

図書館では、各館での広報誌(館報)を定期的に発行するとともに、図書館ホームページにおいて、各種イベントや資料の企画展示などの情報発信に努めています。図書館ホームページは令和元年6月にリニューアルし、10代の若い世代に向けたコーナーの新設やこども向けコーナーの充実を行いました。また、平成27年度からSNSの運用を開始しています。今後も、多様な媒体での効果的な情報発信に努めるとともに、図書館未利用者を意識した取組が必要と考えます。

*12 多文化サービス ...在住外国人を対象としたサービスのこと、また、国際化に対応した住民相互の多文化理解に役立つサービスも含む。

*13 外国人市民 ...外国籍の市民だけでなく、国籍が日本であっても外国文化を背景に持つ市民(海外からの帰国者、国際結婚により生まれた人、日本国籍取得者など)も含む。

3 本市図書館の課題

・図書館利用の促進

貸出数など利用の減少を踏まえ、市民の多様なニーズを捉えながら、蔵書構築及びその活用や、居心地の良い空間などの利用環境の充実、利便性の向上に継続して取り組む必要があります。利用の促進に当たっては、図書館未利用者や若い世代に向けた働きかけ、また、子どもに向けた取組による未来の図書館ユーザー育成といった視点も重要です。

・図書館ネットワークの充実

市域が広く、その中に都市部と中山間地域を持つ本市の特性や高齢化の進展を踏まえ、市民にとって身近な場所における図書館サービスの向上が求められています。

公民館等図書室は、図書館とオンラインシステム及び配送網で結ばれており、市内図書館・図書室のどこからでも、取寄せなどが行える利点があります。一方で蔵書数など機能に限りがあることから、図書館との連携強化により蔵書の魅力化を図るなどサービスの充実に努めていく必要があります。

加えて、広い市域において図書館サービスが十分に行き届いていない地域への対応として、図書の受取や返却ができる場所の検討も必要となっています。

・多様な利用者へのよりきめ細かいサービス

誰にも開かれた知の拠点としての図書館の役割を果たすためには、各世代、障害のある方、外国人市民等それぞれのニーズに対応した、よりきめ細やかなサービスの提供を図る必要があります。サービス展開に当たっては、読書バリアフリー法や、増加が見込まれる外国人市民の状況を踏まえるとともに、関係機関等との連携を深めながら取り組むことが重要です。

・ICT（*14）の積極的な活用

インターネットやスマートフォン、SNSの利用が日常生活に浸透し、市民の情報収集手段も大きく変化しています。図書館においても、電子媒体による情報提供や新たな技術を活用した利便性向上が、より重要なものとなっています。

電子書籍の導入や、地域の歴史的資料のインターネット上での公開、ICTタグ（*15）による自動貸出など、ICTを活用した時代に即した図書館づくりが求められています。

・地域の情報拠点として市民の暮らしの質の向上や活力ある地域づくりに資するより幅広い取組

少子高齢化や人口減少をはじめとした様々な社会情勢の変化に直面する中、暮らしを取り巻く課題も多様化・複雑化しています。多くの資料や情報を有する図書館には、市民や地域の課題解決に向けた支援に役割を果たすことが重要となっています。

市民の課題解決を支援するとともに、生活に役立つ情報や地域の情報を集約して提供するなど、地域の身近な情報拠点としての機能を強化することが求められています。

また、気軽に訪れることができる図書館の特性を發揮し、多様な人が集い、学び、成果を生かす交流拠点としての役割も期待されます。

*14 ICT ...情報通信技術、Information and Communication Technology の略。

*15 ICTタグ ...電波を利用した電子タグシステムで、現在資料に貼り付けているバーコードラベルに代わるもの。ICTタグの導入により、セルフ貸出・返却、予約資料の自動受取りなど利便性向上が図られるとともに、蔵書点検での作業時間の短縮や無断持ち出しの抑制にも有効。

・子どもの発達段階に対応した読書活動の推進

子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものとし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で、欠くことのできないものです。

図書館では、おはなし会や中高生に向けた取組の充実、学校との連携、おはなし会に携わるボランティアの支援など、子ども及び子どもを取り巻く大人たちへの様々な取組を行ってきました。一方で、図書館・公民館等図書室における子ども（18歳以下）の貸出数は減少が続いています。また、国においては、「中学生までの読書習慣が不十分」、「高校生になり読書の関心度合いの低下」、「スマートフォンの普及等による読書環境への影響の可能性」という課題が指摘されています。

子ども読書活動の現状及び課題を踏まえつつ、子どもが発達段階に応じて読書習慣を身に付けることができるよう、その特徴を考慮した効果的な取組を図書館、学校、関係機関、家庭及び地域が一体となって推進することが重要となっています。

第4章 基本的な考え方

1 基本理念

人とまちの未来を育む図書館

図書館には、市民の主体的な学習活動や、地域が抱える様々な課題解決への支援が求められているとともに、市民の多様化するニーズや、新しい時代の流れに対応した取組が期待されています。

本計画においては、図書館の使命を資料・情報の提供による「人づくり」と捉えるとともに、誰にでも開かれた「知の拠点」として市民一人ひとりに寄り添い、より豊かな暮らしや、まちづくり、まちの魅力向上に資する「人とまちの未来を育む図書館」を目指します。

2 基本目標

「人とまちの未来を育む図書館」を実現するために、社会情勢の変化や市民ニーズ、本市の図書館の現状と課題を踏まえ、4つの基本目標を定めます。

基本目標1 生涯にわたる豊かな学びを提供する図書館



< 施策の方向 >

- 蔵書の充実
- 利用環境の充実
- より身近な図書館サービスの提供
- 多様な利用者に向けたきめ細かいサービスの充実
- ICTを活用したサービス向上

基本目標2 市民や地域に活力を与える図書館



< 施策の方向 >

- 課題解決支援の充実
- 行政テーマと連携した情報提供・発信
- 地域資料の収集・活用・継承
- 本や人との出会い、交流の創出

基本目標3 子どもが読書を楽しみ「生きる力」を育む図書館

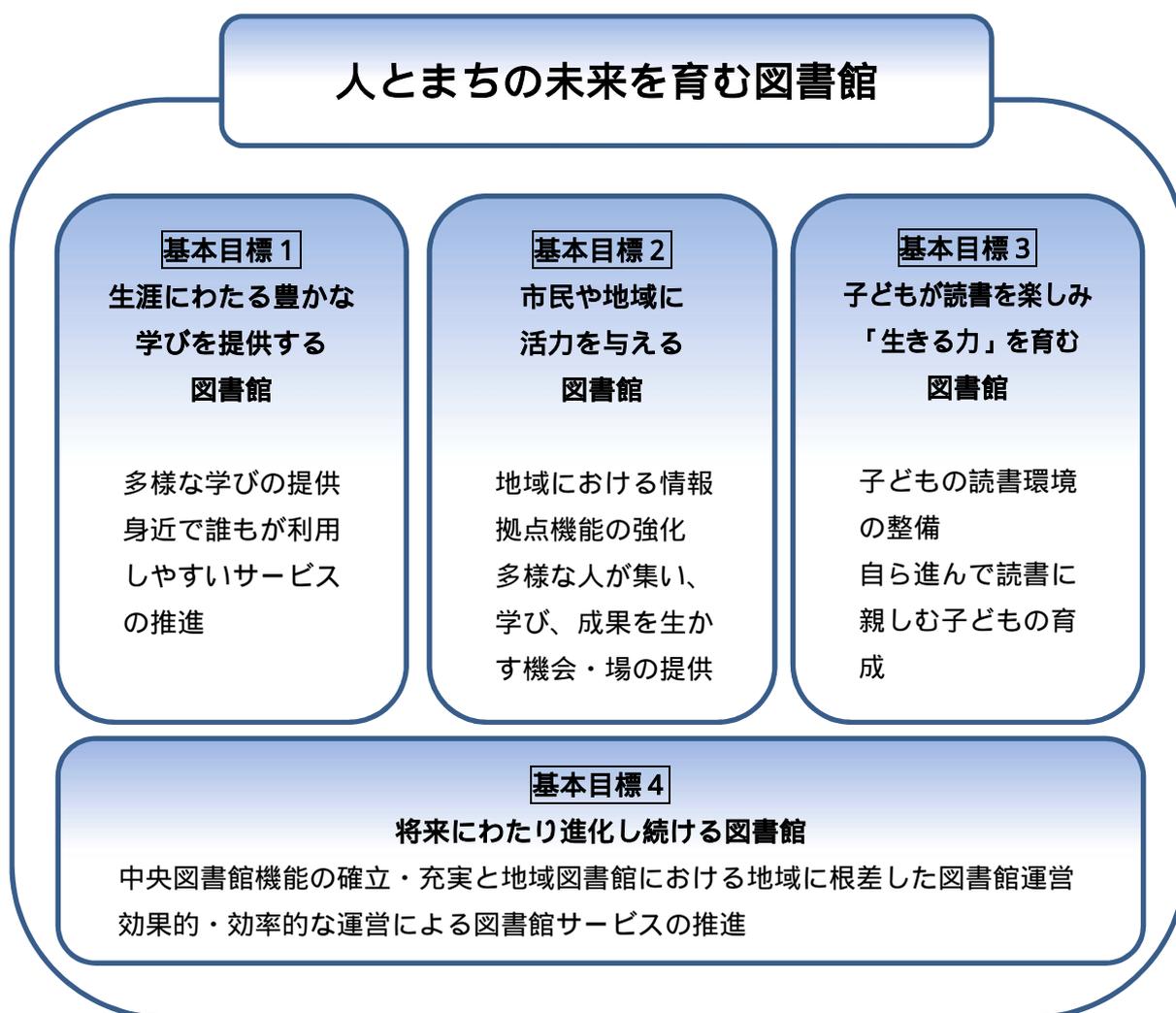


- < 施策の方向 > 子どもが本にふれあう機会の充実
読書の楽しさを伝えあう取組の推進
子どもの読書応援隊の支援

基本目標4 将来にわたり進化し続ける図書館



- < 施策の方向 > 中央図書館機能の確立・充実
地域図書館(*16)における地域に根差したサービスの充実
効果的・効率的な図書館運営



*16 地域図書館 ...本計画における「地域図書館」は、市立図書館、相模大野図書館及び橋本図書館を指す。

第5章 施策の方向・主な施策

基本目標を達成するために、施策の方向と主な施策を示します。

基本目標 1 生涯にわたる豊かな学びを提供する図書館

市民一人ひとりの主体的で多様な学びを提供する機能を充実するとともに、身近で誰もが利用しやすい図書館サービスを推進します。

| 施策の方向 |
|------------------------|
| 蔵書の充実 |
| 利用環境の充実 |
| より身近な図書館サービスの提供 |
| 多様な利用者に向けたきめ細かいサービスの充実 |
| I C Tを活用したサービス向上 |

| 施策の方向 | 蔵書の充実 |
|--|---|
| 蔵書の収集や提供は、図書館サービスの根幹となるものです。社会の動きや市民の多様な読書・情報ニーズに対応する蔵書構築を進めるとともに、収集した蔵書がより多くの市民に利用され、読書支援や読書意欲の創出につながるよう取り組みます。 | |
| 主な施策 | <ul style="list-style-type: none">・市民の多様な読書・情報ニーズに対応する蔵書構築・資料選定の効果的な実施（蔵書構成や利用状況の分析及び選書スキルの向上）・テーマ性のあるコーナー設置や排架（*17）・展示の工夫・保存機能の充実に向けた検討 |

*17 排架 …個々の資料を、分類記号などの所定の排列順序に基づいて、書架上に並べること。

| 施策の方向 利用環境の充実 | |
|--|--|
| <p>誰にとっても利用しやすい環境整備に努めるとともに、図書館において読書や学習活動を通じ、有意義な時間を過ごす利用も増えてきていることから、居心地の良い空間づくりなど利用環境の充実を目指します。</p> | |
| <p>主な施策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・快適な読書環境の提供 ・ユニバーサルデザインに配慮した利用環境の整備 ・くつろいで読み聞かせができるスペースや学習スペースの確保 ・Wi-Fiによるインターネット環境の提供 ・飲食のできるスペースの検討 ・ICTを活用しながらグループでの学習や話し合いができるなど多様な活動に対応できるスペースの検討 |

| 施策の方向 より身近な図書館サービスの提供 | |
|--|--|
| <p>市内では25の公民館等において図書室を運営しており、これらの図書室は図書館とオンラインシステム及び配送網でつなわれ、本市の図書館ネットワークにおけるサービス拠点として重要な役割を担っています。こうした公民館等図書室との連携や図書館ネットワークを強化することにより、市民にとって身近な施設における図書館サービスの向上を図ります。</p> | |
| <p>主な施策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・公民館等図書室の利用促進に向けた資料選定等の支援 ・公民館等図書室への図書館が所蔵する資料の配本や配送システムの充実の検討 ・公民館等の図書室職員の研修会等の実施 ・図書館サービスが十分行き届いていない地域への対応として、図書の受取や返却ができる場所の検討 |

| 施策の方向 多様な利用者に向けたきめ細かいサービスの充実 | |
|--|---|
| <p>地域における知の拠点として、多様な市民に等しく学びの機会を提供する図書館の役割を踏まえ、各世代、障害のある方、外国人市民等それぞれのニーズに応じたサービスを関係機関・団体との連携を深めながら充実します。</p> | |
| <p>主な施策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 各世代のニーズに対応したサービス展開 <ul style="list-style-type: none"> 若者世代 <ul style="list-style-type: none"> ...若者世代の関心・課題に対応した資料・情報提供、参加型イベントの開催、居場所づくり 子育て世代 <ul style="list-style-type: none"> ...子育てに関する資料・情報提供、絵本など子どもと一緒に楽しめる資料の充実、子育て世代同士が交流できる機会・場の充実 現役世代 <ul style="list-style-type: none"> ...暮らしや仕事に役立つ資料・情報提供、各種講座の実施 シニア世代 <ul style="list-style-type: none"> ...就労や地域活動、生きがい・健康・趣味など生活の充実に資する資料・情報提供、各種講座の実施、居場所づくり ・ 障害のある方の利用機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> ...障害の特性等に応じた様々な形態の資料の充実や関係機関・団体との連携、利用環境の整備、円滑な利用のための支援の充実、情報通信技術の習得支援等 ・ 国際化に対応した資料や利用環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ...外国語資料や日本語学習資料の充実、館内サイン等の整備、関係機関・団体との連携 ・ 図書館・図書室への来館（室）が困難な方に向けた貸出サービスの検討 |

| 施策の方向 ICTを活用したサービス向上 | |
|---|--|
| <p>ICTが目覚しく進歩し、市民の情報収集手段も大きく変化する中、図書館においても電子媒体による情報提供がより重要なものとなっています。また、ICタグによる自動貸出しなど新たな技術の導入により利便性が向上することから、ICTを活用したサービスの導入について検討します。</p> | |
| <p>主な施策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインデータベースやインターネット上の情報資源を活用した情報提供の充実 ・電子書籍の導入に向けた検討 ・デジタルアーカイブ(*18)の導入に向けた検討 ・ICタグの導入など先端技術を活用したサービスの検討 |

*18 デジタルアーカイブ ...所蔵資料を電子化して、保存・公開するシステム。破損を恐れずインターネットで自由に閲覧することができ、地域資料・情報を広く活用又はPRする手段としても有効。

基本目標 2 市民や地域に活力を与える図書館

市民の課題解決を支援するとともに、生活に役立つ情報や地域の情報を集約し提供するなど、地域における情報拠点としての機能を強化します。

また、人と本や情報を繋いだり、人と人との学びを通じた交流が生まれる場として、各種講座の実施や交流・発表の場の提供を推進します。

| 施策の方向 |
|-------------------|
| 課題解決支援の充実 |
| 行政テーマと連携した情報提供・発信 |
| 地域資料の収集・活用・継承 |
| 本や人との出会い、交流の創出 |

| 施策の方向 | 課題解決支援の充実 |
|--|---|
| 市民が必要な情報を適切に活用し、自らの生活をより豊かなものに導けるよう課題解決支援の充実を図ります。 | |
| 主な施策 | <ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスサービス（*19）の充実 （レファレンスツールの充実、職員の専門的スキルの向上、専門機関との連携等） ・ライフステージに寄り添った情報提供の充実 （就職、スキルアップ、子育て、健康、相続等） ・社会問題に対応した情報提供の充実（いじめ等） ・ビジネス支援（*20）の充実 ・情報活用能力向上の支援 ・市内・近隣大学との連携 |

*19 レファレンスサービス …利用者の相談に応じて、必要とする資料や情報を提供し、学習や調査・研究の支援を行うサービス。

*20 ビジネス支援 …起業や就労を目指す人等を対象に、ビジネスに係る調査や仕事、資格取得に役立つ資料・情報などを提供するほか、関係機関と連携してビジネス相談会を実施。

| 施策の方向 行政テーマと連携した情報提供・発信 | |
|--|---|
| <p>行政施策との連携により効果的な情報提供・発信を行い、市民の暮らしや活力ある地域づくりを支援します。また、市政の推進に資する取組として、市職員に対しても図書館が積極的に情報提供を行うよう努めます。</p> | |
| <p>主な施策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・健康・福祉・産業振興・多文化共生などの施策との連携による情報提供 (コーナー展開や図書と行政情報、講座等を組み合わせた情報提供など) ・市職員に対する情報提供(庁内に向けたレファレンスサービス) |

| 施策の方向 地域資料の収集・活用・継承 | |
|---|--|
| <p>相模原市の文化や歴史に関する郷土資料や、本市固有の行政資料、地域刊行物など、地域の記録・情報は市民の大切な財産です。これらの収集・保存・活用を推進し、地域情報の提供・発信の拠点として、地域の文化の継承・発展に寄与します。</p> | |
| <p>主な施策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・地域資料の積極的な収集・整理・保存 ・地域資料の情報発信や活用推進 (公文書館、博物館等との連携や市民協働による取組、デジタル化の検討など) |

| 施策の方向 本や人との出会い、交流の創出 | |
|--|---|
| <p>豊富な本や情報を有し、気軽に訪れることのできる図書館の特性を生かして、生涯学習の機会や交流・発表の場を提供します。また、図書館事業に関わるボランティアの養成、支援を実施します。こうした取組を通じて、多様な人が集い、学び、成果を生かす交流拠点を目指します。</p> | |
| <p>主な施策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・いきいきとした暮らしや新たな関心につながる講座・講演会等の実施 ・世代間など多様な交流の機会・場の提供 ・自己実現や地域活性化に資するボランティア養成・支援 |

基本目標3 子どもが読書を楽しみ「生きる力」を育む図書館

子どもたちが、たくさんの本に出会い、その楽しさを知ることにより、読書を通して生きる力を育むことができるよう、発達段階の特徴を踏まえながら読書環境の整備を図り、自ら進んで読書に親しむ子どもの育成を推進します。

| 施策の方向 |
|------------------|
| 子どもが本にふれあう機会の充実 |
| 読書の楽しさを伝えあう取組の推進 |
| 子どもの読書応援隊の支援 |

施策の方向 子どもが本にふれあう機会の充実

いつでも、どこでも、だれでも、読みたいとき、調べたいときに手に届くところに本があるように、子どもが本とふれあうことのできる機会を充実します。

主な施策

- ・子どもにとって身近な施設である公民館等図書室の利用促進
- ・児童書及び青少年向け資料の充実（魅力ある蔵書構成の構築）
- ・子ども向けレファレンスサービスの充実
- ・中学生・高校生の活動支援・居場所づくり
- ・電子書籍の導入検討
- ・障害のある子どもが利用しやすい資料の充実及び読書環境の整備・拡充
- ・外国につながるのある子ども（*21）のニーズに合った資料及びPRの充実
- ・子ども資料団体貸出制度（*22）の活用促進に向けた配送方法の検討など学校等関係機関との連携強化

*21 外国につながるのある子ども ...外国籍だけでなく、日本国籍であっても日本語以外を母語とするほか、日本語以外を母語とする保護者を持つなど、多様な文化的背景がある子ども。

*22 子ども資料団体貸出制度 ...小学校・中学校など、子どもと本を結ぶ活動を行っている団体等への支援として、児童書を中心とした資料をまとめて貸し出す制度。

| 施策の方向 読書の楽しさを伝えあう取組の推進 | |
|--|--|
| <p>読むことはもちろん、読んだときの気持ちを伝えあったり、調べたことを発表したりすることで、読書から世界が広がる楽しさを感じてもらう取組を推進します。</p> | |
| <p>主な施策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・おはなし会やブックトーク（*23）等事業の実施・充実 ・親子等で楽しめる読書環境の整備・拡充 ・中学生・高校生を対象とした事業の拡充（ブックトークやビブリオバトル（*24）等） ・子ども読書の日（*25）や読書週間等を捉えた普及啓発イベントの開催 ・図書館ホームページ等による読書活動に関連する情報発信 ・学生ボランティアの事業への参画 ・学生ボランティアとの協働による青少年向けコーナーの充実 |

| 施策の方向 子どもの読書応援隊の支援 | |
|---|---|
| <p>子どもと一緒に読書を楽しみ、その楽しさを伝えられる大人を増やすことで、子どもの読書活動へのサポートや、本に親しむ環境づくりを推進します。</p> | |
| <p>主な施策</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせ講座の実施など保護者に対する読書活動への理解の促進 ・保護者向け読書情報の提供など家庭における読書活動への支援 ・ボランティアとの協働によるおはなし会等の事業の開催 ・ボランティア養成等の各種講座の開催 ・ボランティア団体の活動情報の集約及び情報提供 |

*23 ブックトーク ...グループを対象に、特定のテーマの下、数冊の本をあらすじや著者紹介等を含めて順序良く紹介するもの。

*24 ビブリオバトル ...知的書評合戦とも呼ばれ、発表者が読んでおもしろいと思った本を一人 5分程度で紹介し、全員でその発表に関する意見交換を行った後、どの本が一番読みたくなったかを参加者の多数決で選ぶもの。

*25 子ども読書の日 ...平成 13 年に施行された子どもの読書活動の推進に関する法律（平成 13 年法律第 154 号）の中で、子どもの読書活動についての関心と理解を深め、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めることを目的として 4 月 23 日が「子ども読書の日」と定められた。

基本目標 4 将来にわたり進化し続ける図書館

本市図書館施策を企画及び統括し、専門的業務を担う中央図書館機能の確立及び充実を図るとともに、地域図書館においては地域に根差した図書館運営に注力し、それぞれの役割を果たすことで、社会情勢の変化や市民ニーズに的確に対応した質の高い図書館サービスの提供を目指します。また、効果的・効率的な図書館運営により、本市図書館の将来にわたる持続可能な発展を図ります。

| 施策の方向 |
|-------------------------|
| 中央図書館機能の確立・充実 |
| 地域図書館における地域に根差したサービスの充実 |
| 効果的・効率的な図書館運営 |

施策の方向 中央図書館機能の確立・充実

市立図書館において、中央図書館機能を確立・充実し、時代の変化を見据えた図書館施策の企画・推進を図ります。また、中央図書館として相応しい資料の収集や専門的な人材の確保・育成を図ることにより、高度で専門的なニーズへの対応や、地域図書館・公民館等図書室への支援を行います。

現施設において実現可能な中央図書館機能の充実に取り組むとともに、施設面に関わる機能について検討を進め、再整備に合わせ、中央図書館への移行を目指していきます。

主な施策

【企画・統括機能】

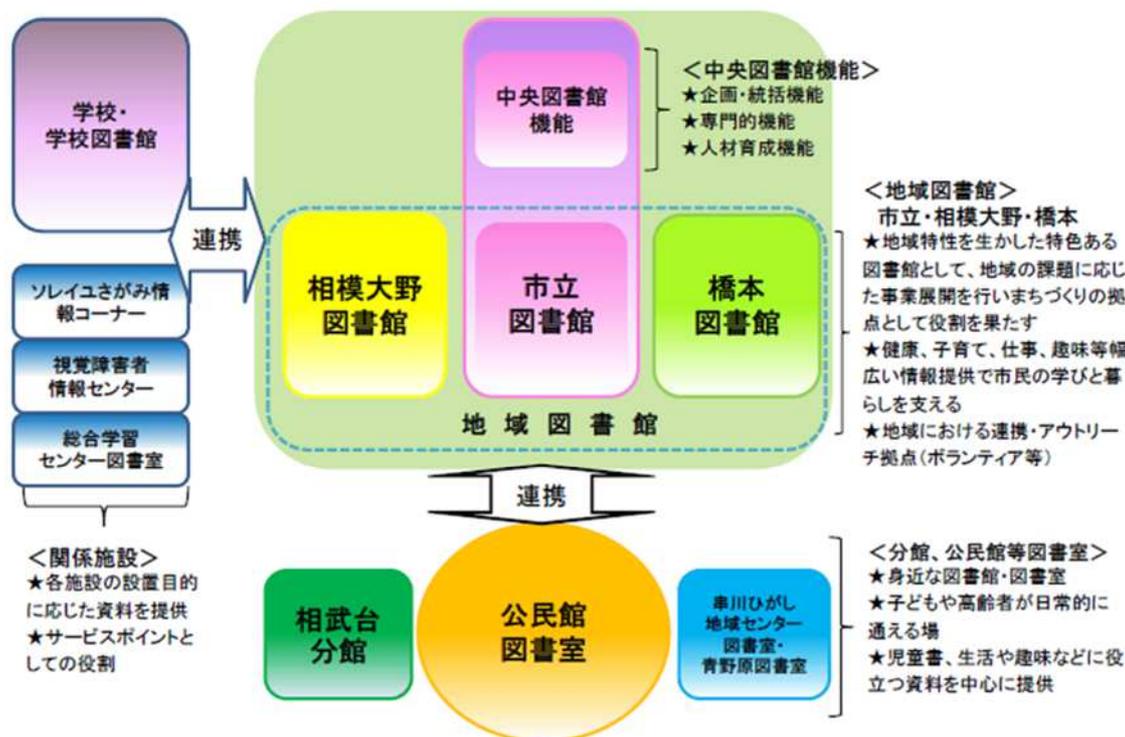
- ・ 社会情勢の変化や市民ニーズに的確に対応した全市的サービスの企画・推進
 < 高齢化や本市の地域性を踏まえた図書館サービス網の充実、電子書籍、ＩＣタグ等の導入に向けた検討 >
- ・ 資料の収集・保管の統括及び本市図書館全体を捉えた資料構築
 < 資料選定の総合的コントロール、知の拠点の根幹となる資料の蓄積と継承（地域資料、ラストワン本等） >
- ・ 図書館ネットワーク（電算システム・配送）の管理・運用
 < 公民館等図書室や学校図書館への配送拠点、配送体制の強化 >
- ・ 関係機関、団体等との全市的な連携の推進
 < 学校等関係機関との連携強化（学校への配送、資料選定の支援等） >

| | |
|-------------|--|
| 主な施策 | <p>【専門的機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・充実した資料群、設備、専門的人材による、多様化、高度化するニーズに対応したサービスの提供と地域図書館や公民館等図書室の支援 <p>< 幅広く豊かな蔵書、より専門的なレファレンスサービス(充実した参考図書、専門書、オンラインデータベース、インターネット環境、調査相談業務に関する知識や経験を備えた人材による支援)、障害のある方に向けた多様な形態の資料収集と利用環境整備の推進、外国語資料や日本語学習資料の充実や館内サインの整備、関係機関との連携など外国人市民に向けたサービスの推進、地域図書館や公民館等図書室への蔵書や専門的人材による支援 ></p> <p>【人材育成機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な視点による専門的な人材の確保・育成 <p>< 専門的人材の計画的な確保・充実、図書館職員研修の充実 ></p> |
|-------------|--|

| | |
|---|---|
| 施策の方向 | 地域図書館における地域に根差したサービスの充実 |
| <p>地域図書館では、地域に根差した図書館運営に注力し、地域の特性を生かした事業や自館の利用者ニーズに即したサービスを推進します。</p> | |
| 主な施策 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特性やニーズ、課題に応じたサービスの充実 ・地域の情報拠点として市民の学びと暮らしを支える幅広い情報を提供(健康、子育て、仕事、趣味等) ・近隣の学校や地域団体、ボランティアと連携した事業展開 ・生涯学習の機会、交流・発表の場の提供 ・地域におけるサードプレイス(*26)としての役割(図書館がより親しみやすい居場所となる環境づくり) |

*26 サードプレイス ...第1の場「家庭」、第2の場「職場・学校」とともに、個人の生活を支える第3の場「たまり場、お気に入りの場」のこと。米国の社会学者レイ・オルデンバーグがその著書で提唱。

中央図書館機能を備えた図書館ネットワーク



施策の方向 効果的・効率的な図書館運営

厳しい財政状況が引き続き見込まれる中で、図書館サービスを発展させていくため、効果的・効率的な図書館運営を図ります。

これまで以上に、市民・関係機関・団体との連携・協働を推進するほか、図書館事業評価における分析の反映など効果的な事業展開による質の高い図書館サービスを目指します。

また、図書館運営を支える専門的職員の計画的な確保に加え、レファレンスサービスや資料選定、各種図書館サービスの企画など図書館職員に求められる専門的能力をさらに向上させるための研修の充実を図ります。

主な施策

- ・市民・関係機関・団体との連携・協働の推進
- ・図書館事業評価の実施と図書館サービスへの反映
- ・民間活力の効果的な活用による図書館サービスの向上
- ・ホームページやSNSなどにおける効果的な情報発信など図書館プロモーションの推進
- ・図書館、視聴覚ライブラリーの資料及び提供サービスの一体化の推進
- ・専門的職員の計画的な確保・充実
- ・図書館職員研修の充実

第6章 計画の推進に向けて

1 成果指標

| 指標 | 単位 | 現状値 | 目標値 (令和9年度) | 指標の説明 | 主に対応する 基本目標 | |
|--------|---|--------|----------------|-----------|--------------------------------------|---------|
| 1 | 登録状況 | | | | | |
| | 市民登録率 | % | 22.7 | 25.0 | 図書館サービスの向上により市民の図書館利用がどの程度促進されたか測る指標 | 1・2・3・4 |
| | 18歳以下の子どもの登録率 | % | 30.4 | 33.0 | | 3 |
| 新規登録者数 | 人 | 15,839 | 16,200 | 1・2・3・4 | | |
| 2 | 来館者数 | 人 | 1,870,491 | 1,913,000 | | 1・2・3・4 |
| 3 | 利用者の満足度 | % | 71.8 | 80.0 | 利用者のニーズにどの程度応えているか測る指標 | 1・2・3・4 |
| 4 | 図書館ホームページの一日平均アクセス数 | 件 | 29,230 | 30,000 | インターネットによるサービスや情報提供がどの程度活用されているか測る指標 | 1・2・3・4 |
| 5 | レファレンスの受付件数 | 件 | 35,870 | 39,000 | 市民や地域の課題解決にどの程度貢献しているか測る指標 | 2・4 |
| 6 | 地域資料の蔵書数 | 冊 | 79,010 | 92,500 | 本市に関する資料の収集が十分に行われているか測る指標 | 2・4 |
| 7 | 一般向け講座・講演会等の参加者数 | 人 | 2,243 | 2,600 | 市民に生涯学習の機会をどの程度提供しているか測る指標 | 2 |
| 8 | 「読書は好きですか」という質問に「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した小・中学生の割合 | % | 69.0 | 75.0 | 子どもの読書への関心を測る指標 | 3 |

市立図書館の再整備の際には目標値の見直しを検討する。

現状値について、指標の1～3、5～7は平成30年度。4及び8は令和元年度。

2 進行管理

この計画を着実に推進するため、図書館法第7条の3の規定に基づく運営の状況に関する評価とあわせ、年度ごとに取組状況の評価を行い、進行管理するものとしします。

評価は、成果指標に加え各種統計、利用者アンケート等を活用し、3図書館による内部評価と図書館協議会委員による外部評価を実施します。

また、評価結果を市民に提供するとともに、この計画の事業等の推進に活用します。

なお、計画策定後の社会情勢、図書館を取り巻く環境の変化等に応じ、適宜、計画の見直しを行っていきます。

図書館法（昭和25年法律第118号）

（運営の状況に関する評価等）

第7条の3 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

資料編

○相模原市図書館基本計画検討会議設置要綱

(設置)

第1条 相模原市図書館基本計画(以下「基本計画」という。)の策定に関する審議及び連絡調整等を行うための庁内組織として、相模原市図書館基本計画検討会議(以下「検討会議」という。)を置く。

(設置期間)

第2条 検討会議の設置期間は、この要綱の施行の日から平成32年3月31日までとする。

(所掌事務)

第3条 検討会議の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 基本計画の策定に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、座長が必要と認めること。

(組織)

第4条 検討会議は、生涯学習部長及び別表に掲げる所属の長をもって構成する。

- 2 検討会議の座長は、生涯学習部長をもって充てる。
- 3 座長に事故があるとき又は座長が欠けたときは、あらかじめ座長の指名する構成員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 検討会議は、座長が必要に応じて招集し、その議長となる。

- 2 座長は、必要に応じて検討会議に構成員以外の者の出席を求め、意見等を徴することができる。

(ワーキンググループ)

第6条 検討会議に付議する事案の調整等を行う下部組織として、検討会議ワーキンググループ(以下「ワーキング」という。)を置く。

- 2 ワーキングは、別表に掲げる所属の職員(次項に規定するワーキングの長を除き、副主幹以下の者に限る。)をもって構成する。
- 3 ワーキングの長は、図書館長をもって充て、必要に応じてワーキングを招集し、その議長となる。
- 4 ワーキングの長は、必要に応じてワーキングに構成員以外の者の出席を求め、意見等を徴することができる。

(庶務)

第7条 検討会議等の庶務は、図書館で処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討会議及びワーキングの運営について必要な事項は、座長及びワーキングの長が検討会議及びワーキングに諮って定める。

附 則

この要綱は、平成30年8月21日から施行する。

別表(第 4 条及び第 6 条関係)

| | |
|-----|---|
| 所 属 | 人権・男女共同参画課、障害政策課、教育総務室、学校教育課、 教育センター、生涯学習課、相模大野図書館、橋本図書館、 図書館 |
|-----|---|

計画策定の経過

| | |
|--|---|
| <p>平成30年度</p> <p>7月27日</p> <p>9月28日</p> <p>10月18日</p> <p>11月15日</p> <p>11月～12月</p> <p>12月～1月</p> <p>1月30日</p> <p>2月5日</p> <p>3月19日</p> | <p>平成30年度第1回相模原市立図書館協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現計画に基づく取組の現状について <p>第1回相模原市図書館基本計画検討会議ワーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次期計画策定に向けた取組について ・現計画における取組について ・アンケート、ヒアリングの実施内容について <p>第1回相模原市図書館基本計画検討会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次期計画策定に係るスケジュール等について ・現計画における取組について ・アンケート、ヒアリングの実施内容について <p>平成30年度第2回相模原市立図書館協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諮問 ・次期計画の策定について <p>利用者アンケート調査実施（図書館・分館・公民館等図書室）</p> <p>ヒアリング調査実施（外国人市民ほか）</p> <p>第2回相模原市図書館基本計画検討会議ワーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の整理及び次期計画における方向性について ・中央図書館機能について <p>第2回相模原市図書館基本計画検討会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の整理及び次期計画における方向性について ・中央図書館機能について <p>平成30年度第3回相模原市立図書館協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の整理及び次期計画における方向性について ・中央図書館機能について |
| <p>平成31・ 令和元年度</p> <p>4月25日</p> <p>5月10日</p> | <p>第3回相模原市図書館基本計画検討会議ワーキング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画の体系、基本目標、施策の方向性について ・中央図書館機能について <p>第3回相模原市図書館基本計画検討会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画の体系、基本目標、施策の方向性について ・中央図書館機能について |

| | |
|--------|---|
| 5月23日 | 令和元年度第1回相模原市立図書館協議会 ・基本理念、基本目標、施策の方向について ・中央図書館機能について |
| 6月9日 | 「図書館の未来を考えよう」 ・次期計画策定に向けた意見交換等 |
| 6月18日 | 第4回相模原市図書館基本計画検討会議ワーキング ・素案について |
| 7月3日 | 第4回相模原市図書館基本計画検討会議 ・素案について |
| 7月12日 | 令和元年度第2回相模原市立図書館協議会 ・素案について |
| 8月16日 | 第5回相模原市図書館基本計画検討会議 ・計画案について |
| 8月29日 | 令和元年度第3回相模原市立図書館協議会 ・計画案について |
| 10月3日 | 相模原市立図書館協議会から答申 「次期相模原市図書館基本計画について」 |
| 12月15日 | パブリックコメント実施（1月21日まで） ・意見の提出数 12人（67件） |
| 3月6日 | 相模原市教育委員会 ・第2次相模原市図書館基本計画の策定について (令和2年議案第14号) |

○市政モニターアンケート調査結果

テーマ「図書館サービス」について

- (1) 対象 市政モニター 118人
 (2) 回答者数 113人
 (3) 実施期間 平成30年7月5日から7月19日まで
 (4) 目的 現在、相模原市には市立図書館3館と分館1館があり、各地域の公民館等図書室と図書館ネットワークを結び、市全域による図書館サービスを実施しています。

今後、更なる図書館サービスの向上や図書館の再整備に向けた検討に活用するため、アンケートにご協力いただきました。

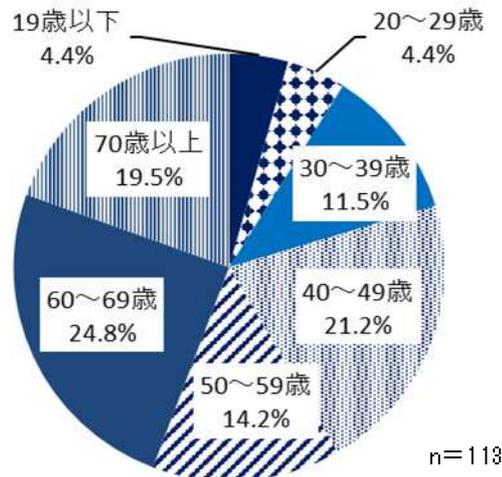
表、グラフ内の数字は回答者数を基数とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

【基本的項目についてお伺いします】

問1 あなたの年齢をお伺いします。(回答は1つ)

| | | | | | |
|---|--------|---|--------|---|-------|
| 1 | 19歳以下 | 4 | 40～49歳 | 7 | 70歳以上 |
| 2 | 20～29歳 | 5 | 50～59歳 | | |
| 3 | 30～39歳 | 6 | 60～69歳 | | |

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|--------|
| 1 | 5 | 4.4% |
| 2 | 5 | 4.4% |
| 3 | 13 | 11.5% |
| 4 | 24 | 21.2% |
| 5 | 16 | 14.2% |
| 6 | 28 | 24.8% |
| 7 | 22 | 19.5% |
| 計 | 113 | 100.0% |

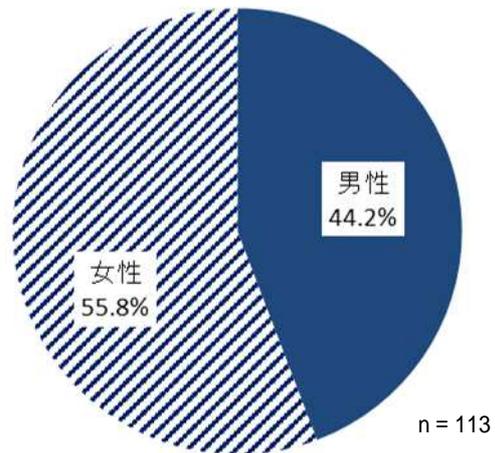


回答された方の年齢層は以上のとおりです。

問2 あなたの性別をお伺いします。(回答は1つ)

| | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|--------|
| 1 | 50 | 44.2% |
| 2 | 63 | 55.8% |
| 合計 | 113 | 100.0% |

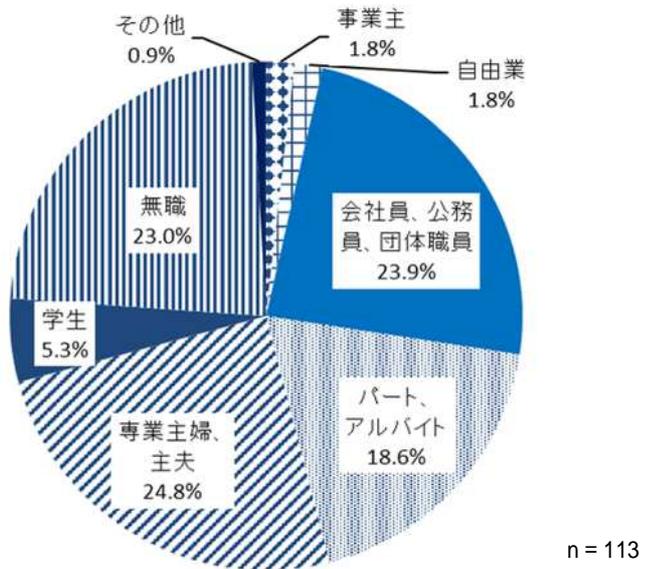


回答された方の性別は以上のとおりです。

問3 あなたの職業をお伺いします。(回答は1つ)

| | | |
|----------------|-------------|-------|
| 1 事業主 | 4 パート、アルバイト | 7 無職 |
| 2 自由業 | 5 専業主婦、主夫 | 8 その他 |
| 3 会社員、公務員、団体職員 | 6 学生 | |

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|--------|
| 1 | 2 | 1.8% |
| 2 | 2 | 1.8% |
| 3 | 27 | 23.9% |
| 4 | 21 | 18.6% |
| 5 | 28 | 24.8% |
| 6 | 6 | 5.3% |
| 7 | 26 | 23.0% |
| 8 | 1 | 0.9% |
| 合計 | 113 | 100.0% |

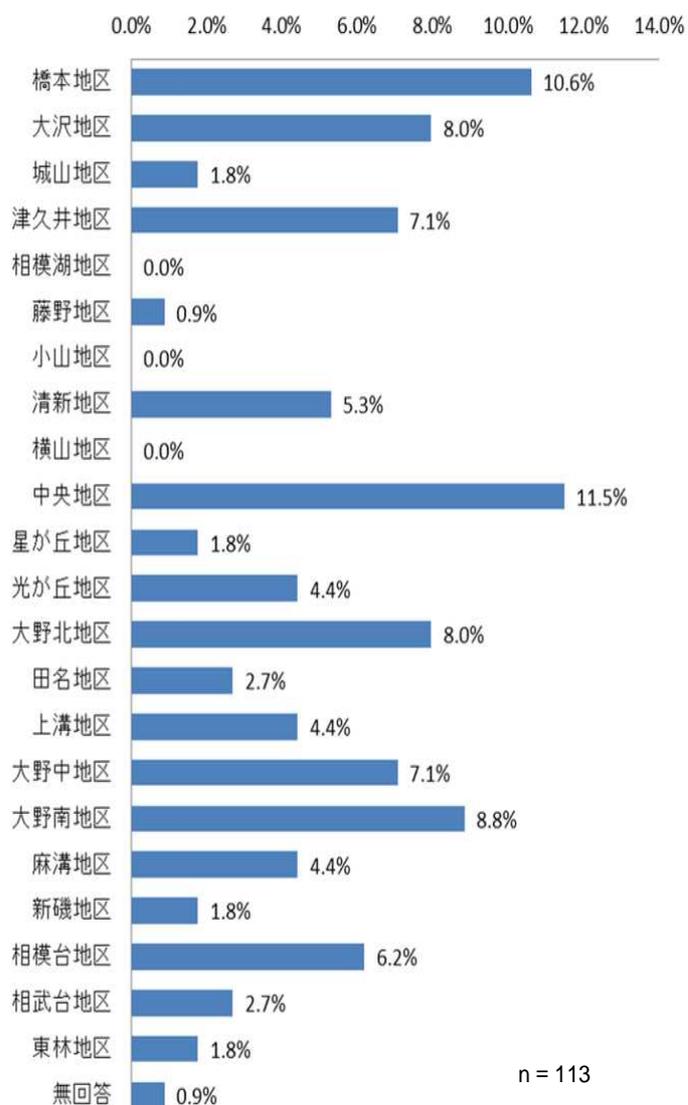


回答された方の職業は以上のとおりです。

問4 あなたのお住まいの地区をお伺いします。(回答は1つ)

| 緑区 | 中央区 | 南区 |
|---------|----------|----------|
| 1 橋本地区 | 7 小山地区 | 16 大野中地区 |
| 2 大沢地区 | 8 清新地区 | 17 大野南地区 |
| 3 城山地区 | 9 横山地区 | 18 麻溝地区 |
| 4 津久井地区 | 10 中央地区 | 19 新磯地区 |
| 5 相模湖地区 | 11 星が丘地区 | 20 相模台地区 |
| 6 藤野地区 | 12 光が丘地区 | 21 相武台地区 |
| | 13 大野北地区 | 22 東林地区 |
| | 14 田名地区 | |
| | 15 上溝地区 | |

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|----------|-----|--------|
| 1 橋本地区 | 12 | 10.6% |
| 2 大沢地区 | 9 | 8.0% |
| 3 城山地区 | 2 | 1.8% |
| 4 津久井地区 | 8 | 7.1% |
| 5 相模湖地区 | 0 | 0.0% |
| 6 藤野地区 | 1 | 0.9% |
| 7 小山地区 | 0 | 0.0% |
| 8 清新地区 | 6 | 5.3% |
| 9 横山地区 | 0 | 0.0% |
| 10 中央地区 | 13 | 11.5% |
| 11 星が丘地区 | 2 | 1.8% |
| 12 光が丘地区 | 5 | 4.4% |
| 13 大野北地区 | 9 | 8.0% |
| 14 田名地区 | 3 | 2.7% |
| 15 上溝地区 | 5 | 4.4% |
| 16 大野中地区 | 8 | 7.1% |
| 17 大野南地区 | 10 | 8.8% |
| 18 麻溝地区 | 5 | 4.4% |
| 19 新磯地区 | 2 | 1.8% |
| 20 相模台地区 | 7 | 6.2% |
| 21 相武台地区 | 3 | 2.7% |
| 22 東林地区 | 2 | 1.8% |
| 無回答 | 1 | 0.9% |
| 合計 | 113 | 100.0% |



回答された方のお住まいの地区は以上のとおりです。

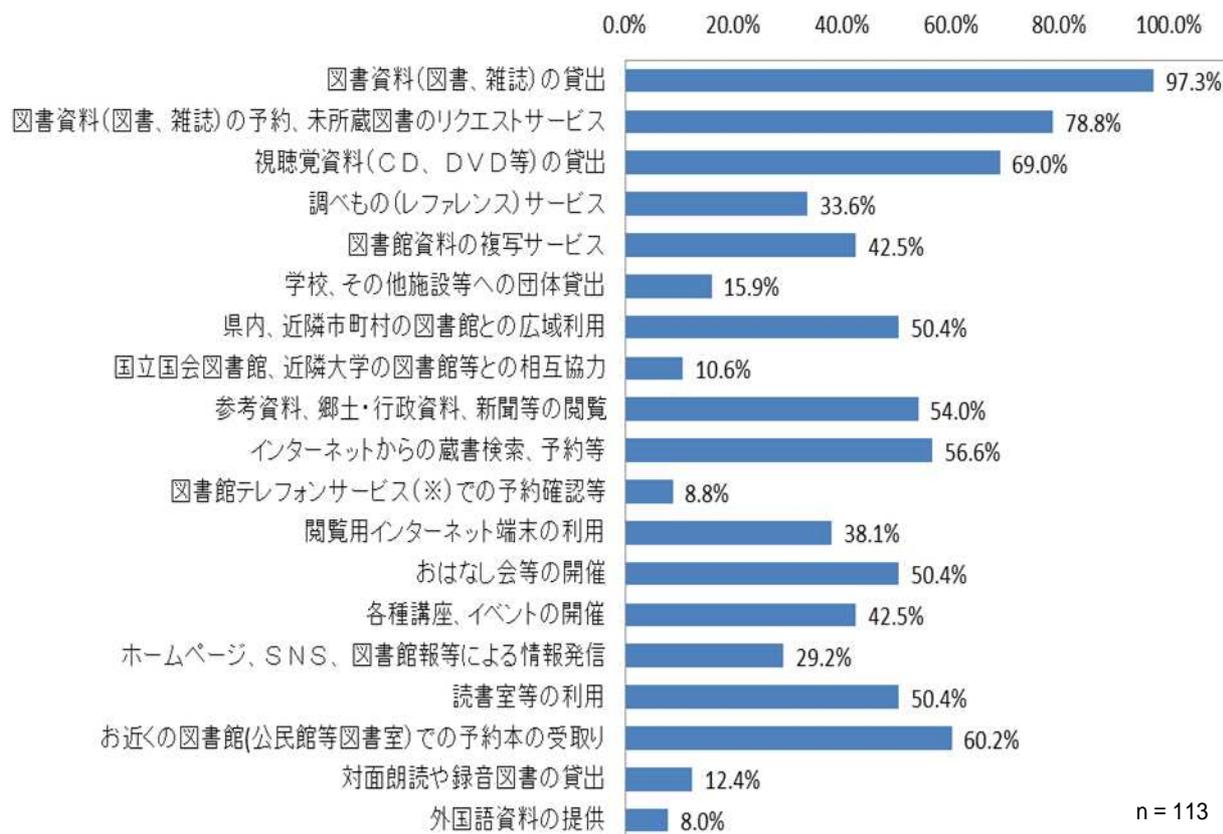
【図書館サービスについてお伺いします】

問5 図書館では次のようなサービスを行っておりますが、あなたが知っているものはどれですか。
(回答はいくつでも)

- | | |
|----|--------------------------------|
| 1 | 図書資料(図書、雑誌)の貸出 |
| 2 | 図書資料(図書、雑誌)の予約、未所蔵図書のリクエストサービス |
| 3 | 視聴覚資料(CD、DVD等)の貸出 |
| 4 | 調べもの(レファレンス)サービス |
| 5 | 図書館資料の複写サービス |
| 6 | 学校、その他施設等への団体貸出 |
| 7 | 県内、近隣市町村の図書館との広域利用 |
| 8 | 国立国会図書館、近隣大学の図書館等との相互協力 |
| 9 | 参考資料、郷土・行政資料、新聞等の閲覧 |
| 10 | インターネットからの蔵書検索、予約等 |
| 11 | 図書館テレホンサービス()での予約確認等 |
| 12 | 閲覧用インターネット端末の利用 |
| 13 | おはなし会等の開催 |
| 14 | 各種講座、イベントの開催 |
| 15 | ホームページ、SNS、図書館報等による情報発信 |
| 16 | 読書室等の利用 |
| 17 | お近くの図書館(公民館等図書室)での予約本の受取り |
| 18 | 対面朗読や録音図書の貸出 |
| 19 | 外国語資料の提供 |

() 図書館テレホンサービス：図書資料の貸出状況、予約状況の確認・取り消し等を案内する音声自動応答システム(電話番号 042-776-1401)

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 | 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|-------|-----|-----|-------|
| 1 | 110 | 97.3% | 1 1 | 10 | 8.8% |
| 2 | 89 | 78.8% | 1 2 | 43 | 38.1% |
| 3 | 78 | 69.0% | 1 3 | 57 | 50.4% |
| 4 | 38 | 33.6% | 1 4 | 48 | 42.5% |
| 5 | 48 | 42.5% | 1 5 | 33 | 29.2% |
| 6 | 18 | 15.9% | 1 6 | 57 | 50.4% |
| 7 | 57 | 50.4% | 1 7 | 68 | 60.2% |
| 8 | 12 | 10.6% | 1 8 | 14 | 12.4% |
| 9 | 61 | 54.0% | 1 9 | 9 | 8.0% |
| 1 0 | 64 | 56.6% | | | |



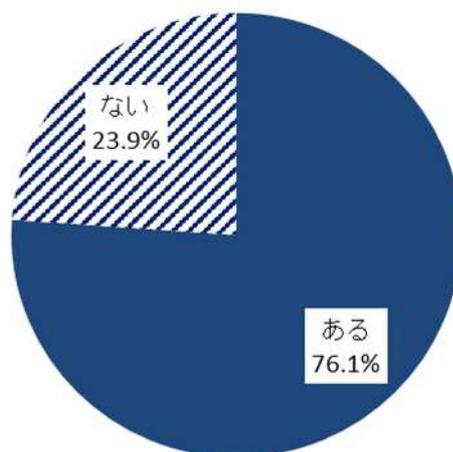
知っている図書館サービスの上位3項目は、「図書資料(図書、雑誌)の貸出」が97.3%、「図書資料(図書、雑誌)の予約、未所蔵図書のリクエストサービス」が78.8%、「視聴覚資料(CD、DVD等)の貸出」が69.0%となりました。

問6 あなたは、過去1年以内に図書館や図書室等を利用したことがありますか。

(回答は1つ)

| | |
|-----------|-----------|
| 1 ある(問7へ) | 2 ない(問8へ) |
|-----------|-----------|

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|--------|
| 1 | 86 | 76.1% |
| 2 | 27 | 23.9% |
| 合計 | 113 | 100.0% |



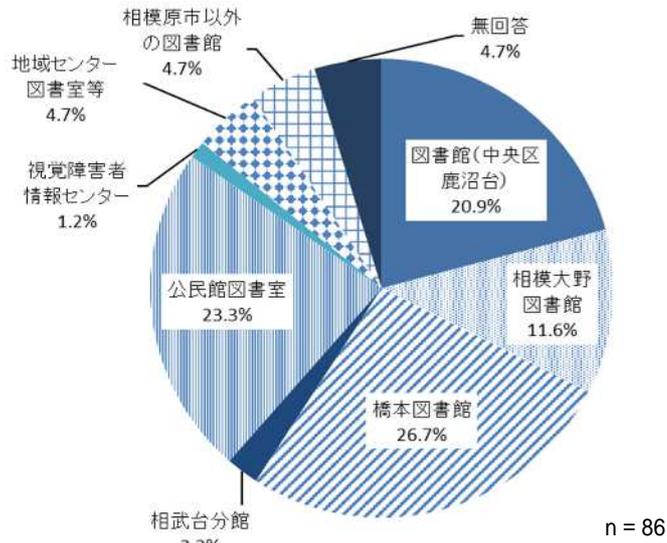
過去1年以内に図書館や図書室等を利用したことがある方は、76.1%の割合になりました。

問7 問6で「1」とお答えの方へ

あなたが主に利用している図書館や図書室等はどこですか。(回答は1つ)

| | |
|---------------|--------------------|
| 1 図書館(中央区鹿沼台) | 6 視覚障害者情報センター |
| 2 相模大野図書館 | 7 ソレイユさがみ情報コーナー |
| 3 橋本図書館 | 8 総合学習センター |
| 4 相武台分館 | 9 地域センター図書室等 |
| 5 公民館図書室 | 10 相模原市以外の図書館(問8へ) |

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|--------|
| 1 | 18 | 20.9% |
| 2 | 10 | 11.6% |
| 3 | 23 | 26.7% |
| 4 | 2 | 2.3% |
| 5 | 20 | 23.3% |
| 6 | 1 | 1.2% |
| 7 | 0 | 0.0% |
| 8 | 0 | 0.0% |
| 9 | 4 | 4.7% |
| 10 | 4 | 4.7% |
| 無回答 | 4 | 4.7% |
| 合計 | 86 | 100.0% |



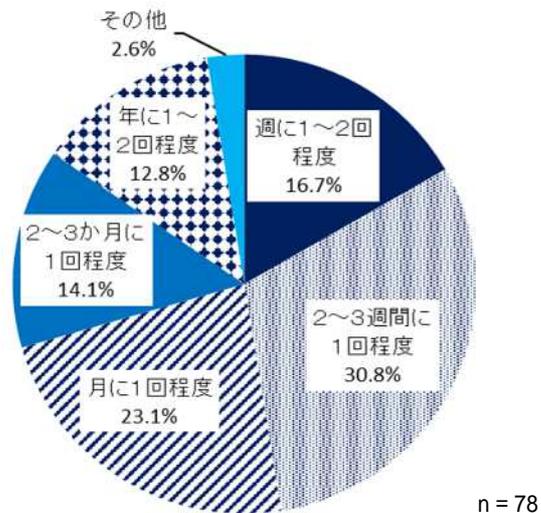
主に利用している図書館は、「橋本図書館」が26.7%、「公民館図書室」が23.3%、「図書館(中央区鹿沼台)」が20.9%の割合になりました。

問7-1 問7で「1」～「9」とお答えの方へ

あなたは、どのくらいの頻度で図書館や図書室等を利用していますか。(回答は1つ)

| | | |
|------------|--------------|------------|
| 1 ほぼ毎日 | 4 2～3週間に1回程度 | 7 年に1～2回程度 |
| 2 週に3～4回程度 | 5 月に1回程度 | 8 その他 |
| 3 週に1～2回程度 | 6 2～3か月に1回程度 | |

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|--------|
| 1 | 0 | 0.0% |
| 2 | 0 | 0.0% |
| 3 | 13 | 16.7% |
| 4 | 24 | 30.8% |
| 5 | 18 | 23.1% |
| 6 | 11 | 14.1% |
| 7 | 10 | 12.8% |
| 8 | 2 | 2.6% |
| 合計 | 78 | 100.0% |



図書館や図書室等の利用頻度は「2～3週間に1回程度」の方が30.8%、「月に1回程度」の方が23.1%、「週に1～2回程度」の方が16.7%の割合になりました。

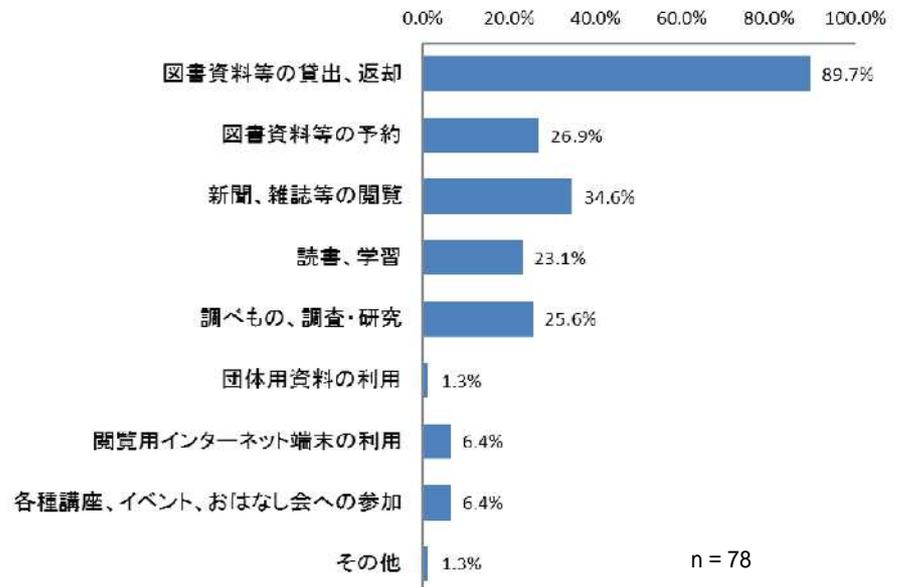
問7 - 2 問7で「1」～「9」とお答えの方へ

あなたの図書館や図書室等の利用の目的は何ですか。(回答はいくつでも)

- 1 図書資料等の貸出、返却
- 2 図書資料等の予約
- 3 新聞、雑誌等の閲覧
- 4 読書、学習
- 5 調べもの、調査・研究
- 6 団体用資料の利用 ()
- 7 閲覧用インターネット端末の利用
- 8 各種講座、イベント、おはなし会への参加
- 9 その他

() 団体用資料：学校、幼稚園、福祉施設等が、調べ学習や読み聞かせ等を目的に利用する図書資料(団体登録が必要)

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|-------|
| 1 | 70 | 89.7% |
| 2 | 21 | 26.9% |
| 3 | 27 | 34.6% |
| 4 | 18 | 23.1% |
| 5 | 20 | 25.6% |
| 6 | 1 | 1.3% |
| 7 | 5 | 6.4% |
| 8 | 5 | 6.4% |
| 9 | 1 | 1.3% |



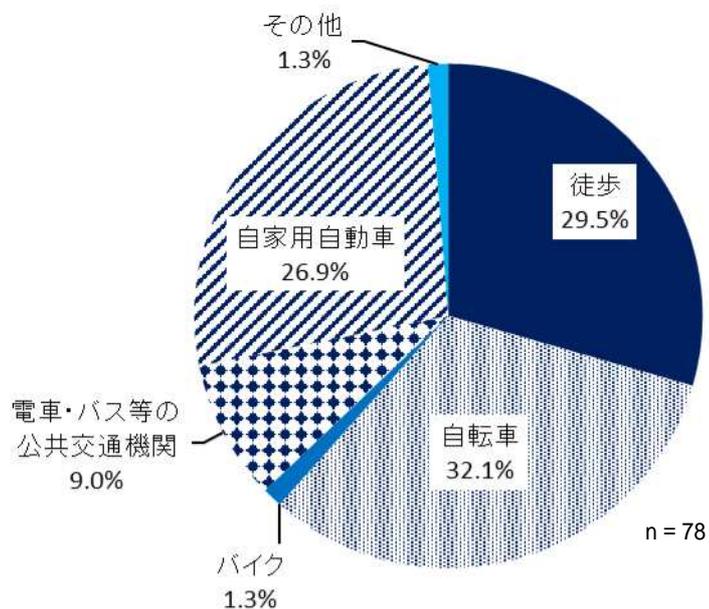
図書館や図書室等の利用目的は、「図書資料等の貸出、返却」が約9割を占めました。

問7 - 3 問7で「1」～「9」とお答えの方へ

あなたが最もよく利用する図書館や図書室等までの主な交通手段は何ですか。(回答は1つ)

| | |
|-------|-----------------|
| 1 徒歩 | 4 電車・バス等の公共交通機関 |
| 2 自転車 | 5 自家用自動車 |
| 3 バイク | 6 その他 |

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|--------|
| 1 | 23 | 29.5% |
| 2 | 25 | 32.1% |
| 3 | 1 | 1.3% |
| 4 | 7 | 9.0% |
| 5 | 21 | 26.9% |
| 6 | 1 | 1.3% |
| 合計 | 78 | 100.0% |



図書館や図書室等への主な交通手段は、「自転車」が 32.1%、「徒歩」が 29.5%、自家用自動車が 26.9%の割合になりました。

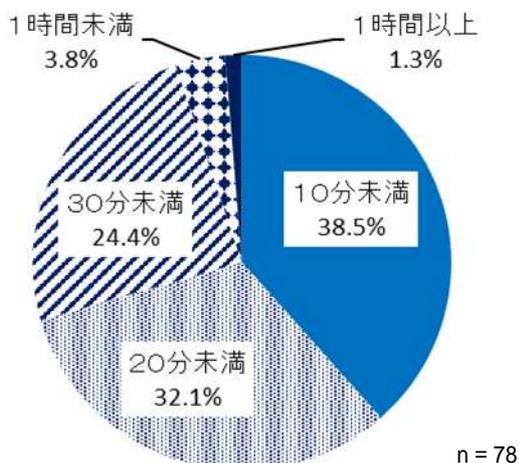
問7 - 4 問7で「1」～「9」とお答えの方へ

あなたが最もよく利用する図書館や図書室等へ行くには、どのくらいの時間がかかりますか。

(回答は1つ)

| | | | |
|---|-------|---|-------|
| 1 | 10分未満 | 4 | 1時間未満 |
| 2 | 20分未満 | 5 | 1時間以上 |
| 3 | 30分未満 | | |

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|--------|
| 1 | 30 | 38.5% |
| 2 | 25 | 32.1% |
| 3 | 19 | 24.4% |
| 4 | 3 | 3.8% |
| 5 | 1 | 1.3% |
| 合計 | 78 | 100.0% |



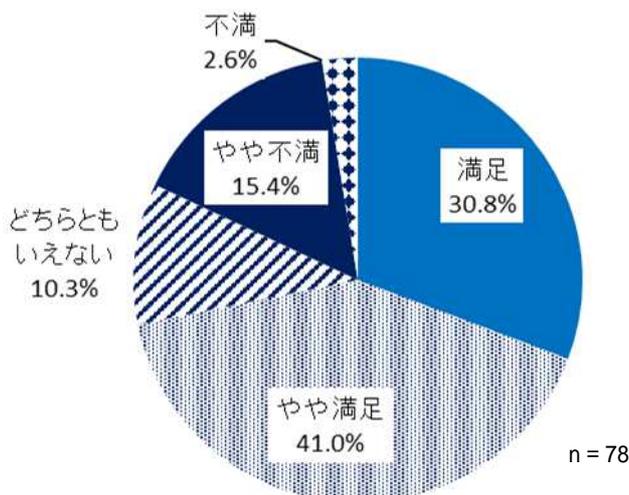
図書館や図書室等へ行くのにかかる時間は、「10分未満」が38.5%、「20分未満」が32.1%、「30分未満」が24.4%の割合になりました。

問7 - 5 問7で「1」～「9」とお答えの方へ

あなたは、利用している図書館や図書室等のサービスに満足していますか。(回答は1つ)

| | | | |
|---|-----------------|---|--------------|
| 1 | 満足 (問9へ) | 4 | やや不満 (問7-6へ) |
| 2 | やや満足 (問9へ) | 5 | 不満 (問7-6へ) |
| 3 | どちらともいえない (問9へ) | | |

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|--------|
| 1 | 24 | 30.8% |
| 2 | 32 | 41.0% |
| 3 | 8 | 10.3% |
| 4 | 12 | 15.4% |
| 5 | 2 | 2.6% |
| 合計 | 78 | 100.0% |



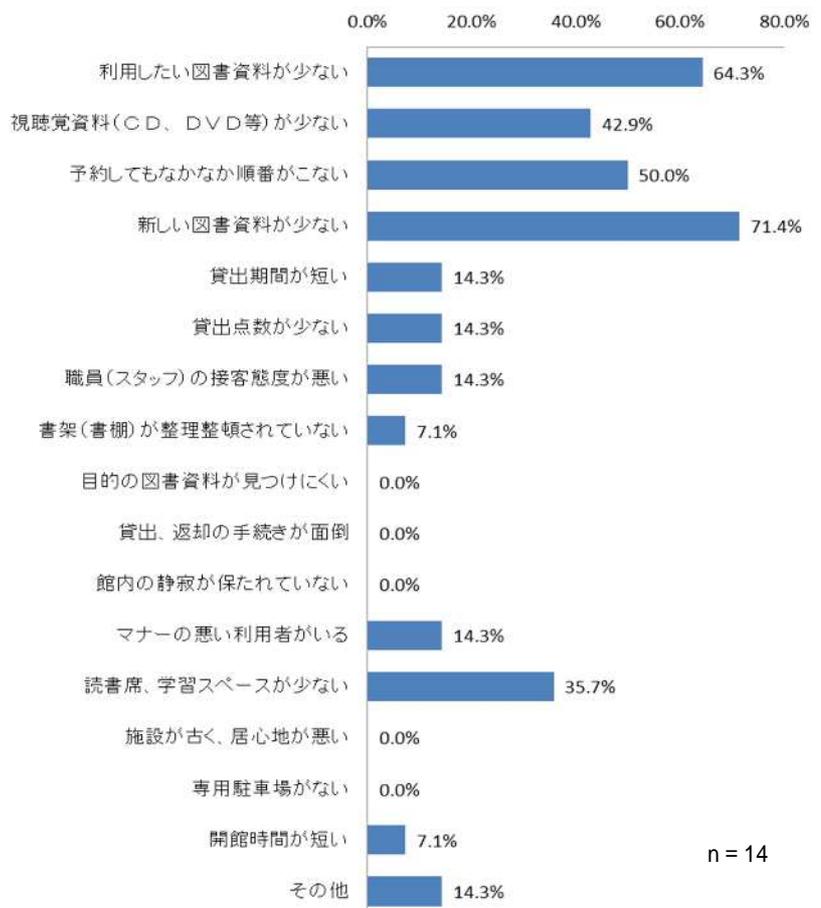
図書館や図書室等のサービスに、満足されている方が30.8%、やや満足されている方が41.0%と全体の約7割になりました。

問7 - 6 問7 - 5で「4」または「5」とお答えの方へ

あなたが不満またはやや不満と感じる理由はなんですか。(回答は5つまで)

| | |
|----------------------|-------------------|
| 1 利用したい図書資料が少ない | 10 貸出、返却手続きが面倒 |
| 2 視聴覚資料(CD、DVD等)が少ない | 11 館内の静寂が保たれていない |
| 3 予約してもなかなか順番がこない | 12 マナーの悪い利用者がある |
| 4 新しい図書資料が少ない | 13 読書席、学習スペースが少ない |
| 5 貸出期間が短い | 14 施設が古く、居心地が悪い |
| 6 貸出点数が少ない | 15 専用駐車場がない |
| 7 職員(スタッフ)の接客態度が悪い | 16 開館時間が短い |
| 8 書架(書棚)が整理整頓されていない | 17 その他 |
| 9 目的の図書資料が見つげにくい | |

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|-------|
| 1 | 9 | 64.3% |
| 2 | 6 | 42.9% |
| 3 | 7 | 50.0% |
| 4 | 10 | 71.4% |
| 5 | 2 | 14.3% |
| 6 | 2 | 14.3% |
| 7 | 2 | 14.3% |
| 8 | 1 | 7.1% |
| 9 | 0 | 0.0% |
| 10 | 0 | 0.0% |
| 11 | 0 | 0.0% |
| 12 | 2 | 14.3% |
| 13 | 5 | 35.7% |
| 14 | 0 | 0.0% |
| 15 | 0 | 0.0% |
| 16 | 1 | 7.1% |
| 17 | 2 | 14.3% |



図書館や図書室等のサービスに不満又はやや不満と感じる理由の上位3項目は、「新しい図書資料が少ない」が71.4%、「利用したい図書資料が少ない」が64.3%、「予約してもなかなか順番がこない」が50.0%となりました。

問7 - 6 「17 その他」記入欄 抜粋

新書、専門書の購入（ネット端末で未登録の書）をしづられる。購入手続の説明が良く分からない（スタッフが理解していない）。購入できないなら他のアドバイスがほしい。本の知識がない方がスタッフ（バイト？）になっている。

読書席の仕切りがあるので寝るのに丁度よく、比較的多くみられる。

高齢者の暇つぶしの感じで読書ではなく、居眠りの方もいらっしゃいます。高齢者のおじいさんだらけの席には、座るのに気がひけるし、なんとなく座わりにくく感じます。静かに本を読むのではなく、新聞紙をペラペラめくり、うるさすぎる感じがします。

公民館図書室間の蔵書のバラツキが大きい。

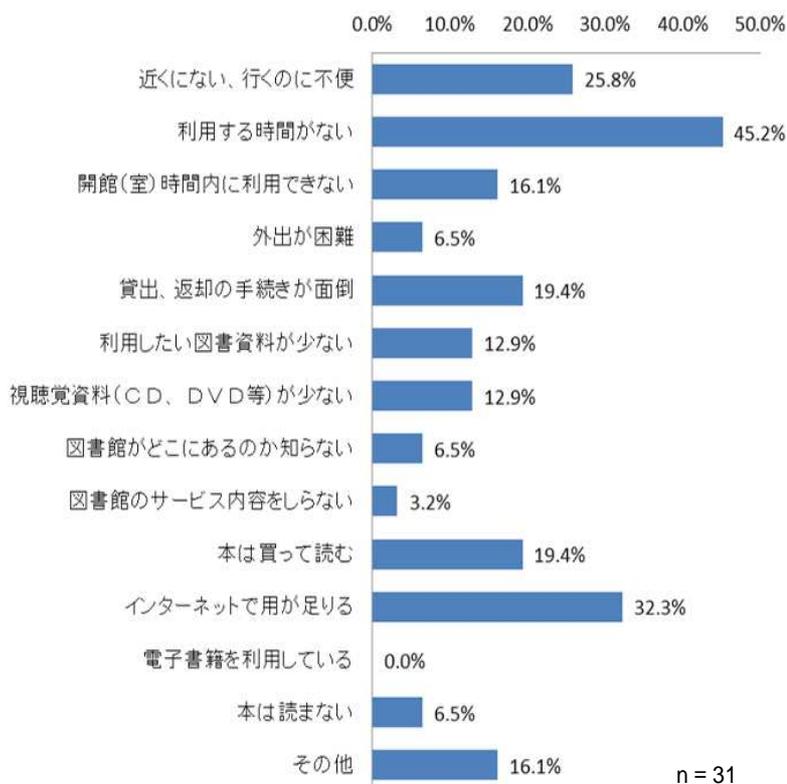
ホームレスの涼む場所・暖を取る場所になっている。

問8 問6で「2」または問7で「10」とお答えの方へ

あなたが、市内の図書館や図書室等を利用しない理由は何ですか。（回答は5つまで）

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 近くにない、行くのに不便 | 8 図書館がどこにあるのかわからない |
| 2 利用する時間がない | 9 図書館のサービス内容を知らない |
| 3 開館（室）時間内に利用できない | 10 本は買って読む |
| 4 外出が困難 | 11 インターネットで用が足りる |
| 5 貸出、返却の手続きが面倒 | 12 電子書籍を利用している |
| 6 利用したい図書資料が少ない | 13 本は読まない |
| 7 視聴覚資料（CD、DVD等）が少ない | 14 その他 |

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|-------|
| 1 | 8 | 25.8% |
| 2 | 14 | 45.2% |
| 3 | 5 | 16.1% |
| 4 | 2 | 6.5% |
| 5 | 6 | 19.4% |
| 6 | 4 | 12.9% |
| 7 | 4 | 12.9% |
| 8 | 2 | 6.5% |
| 9 | 1 | 3.2% |
| 10 | 6 | 19.4% |
| 11 | 10 | 32.3% |
| 12 | 0 | 0.0% |
| 13 | 2 | 6.5% |
| 14 | 5 | 16.1% |



市内の図書館や図書室等を利用しない理由の上位3項目は、「利用する時間がない」が45.2%、「インターネットで用が足りる」が32.3%、「近くにない、行くのに不便」が25.8%となりました。

問8 「14 その他」記入欄 抜粋

町田の中央図書館をよく利用します。町田駅にも近いので便利です。
前は利用させてもらっていたが、だんだんおっくうになって来ている（高齢）。
新しい図書資料が少なく、予約してもなかなか順番がこない。
自分の休日に出かけても駐車場が満車のことが多く駐車できないので出かけなくなった。
公民館の中にあるが、すごく小さく古いのしかない。大きめに行く場合は、バスで1時間以上かかるため、子供が、小学生（6年）までの時は、たまに連れていったが、中・高生になったため、行かなくなった。

問8 - 1 問6で「2」または問7で「10」とお答えの方へ

あなたは、市内の図書館や図書室等にどのようなサービスがあれば利用しますか。思いつくサービスの内容を記入してください。

問8 - 1 記入欄 抜粋

休日や夜間に利用できる。
24時間利用できる。自習室等の利便性。
夜遅くまで開館している。
図書館が近くにない。行くのに不便なので、一日中本を読んで図書館で過ごしてみたいという欲望があります。広報さがみはらとかで図書館の詳しい情報を教えて下さい。
移動図書館が各地を回る。移動図書館で希望図書を頼める。送迎サービスがある。
自宅近くからの直通バスや、ランチ（有料）がとれるなどのサービス。昔、図書（車？バス）を利用したが、近くに来る日時やお知らせを、新聞をとってない家にも郵便で届くなどしてもらえたら利用したい。
家の近くか又は送迎バスがあれば利用したい（歩行困難の為）。
駐車スペースの増加
障害者が行きやすい（駐車場合む）。
最新本の閲覧および貸出
専門書で調べる事ができる内容一覧があれば良い。市内の図書館の案内も共にあれば良いと思います。
インターネットや各種データベースが利用できるパソコンの設備
飲食スペース、飲食店（軽食）
セルフドリンク、フリーWi-Fi
お茶を飲みながらゆっくり本など読むスペース
DVD レンタル等です。
仕切りつきの学習スペースがあると良い。近くに図書館があれば利用すると思う。
中央区鹿沼台の図書館や公民館の図書室を利用したことはあるが、サービスは充実しており良かった。立ち寄りやすい場所にあってほしいだけ。自習室およびPCスペースの空き状況がリアルタイムで分かる機能、またはWi-Fiが使える、など。
マッサージチェア、パブリックビューイング、映画放映、お酒の提供、飲食
サービス内容に不満があって利用しないわけではない。昔と違って、調べ物のために図書館に通ったことが最近はない。 ネットで事足りる。
人が多いと落ちついて利用できない。私は理科系ですので資料が少ない印象があります。独学が自分のスタイル。
インターネットが普及した環境下では、あまり利用シーンが浮かびません。ただ、写真撮影した動植物の名前を調べる際は、図鑑などが豊富にあると助かると思います。さらに言えば、学芸員のような方がアドバイスしていただくと助かります。

全員の方へ

問9 あなたは、今後、図書館（公民館等の図書室を除く）ではどのような資料を重点的に収集すべきだと思いますか。（回答は3つまで）

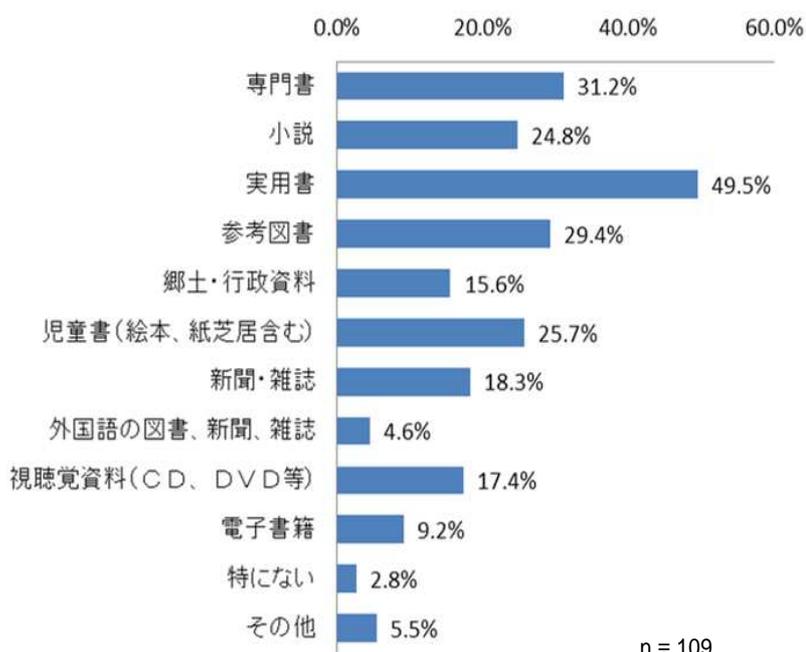
| | |
|-----------------|------------------|
| 1 専門書（ ） | 7 新聞・雑誌 |
| 2 小説 | 8 外国語の図書、新聞、雑誌 |
| 3 実用書（ ） | 9 視聴覚資料（CD、DVD等） |
| 4 参考図書（ ） | 10 電子書籍 |
| 5 郷土・行政資料 | 11 特にない |
| 6 児童書（絵本、紙芝居含む） | 12 その他 |

専門書： 特定分野の主題について、その専門家を対象に出版された図書

実用書： 趣味、娯楽、料理、自己啓発等あらゆる分野の入門書の類

参考図書： 特定の知識、情報等について調べるための図書

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|-------|
| 1 | 34 | 31.2% |
| 2 | 27 | 24.8% |
| 3 | 54 | 49.5% |
| 4 | 32 | 29.4% |
| 5 | 17 | 15.6% |
| 6 | 28 | 25.7% |
| 7 | 20 | 18.3% |
| 8 | 5 | 4.6% |
| 9 | 19 | 17.4% |
| 10 | 10 | 9.2% |
| 11 | 3 | 2.8% |
| 12 | 6 | 5.5% |



図書館が重点的に収集すべき資料の上位3項目は、「実用書」が49.5%、「専門書」が31.2%、「参考図書」が29.4%となりました。

問9 「12 その他」記入欄 抜粋

女性が興味あるインテリアや収納などの本、子供が興味をもつマンガマンガ

『 (雑誌名)』が橋本にしかないため閲覧しにくい。市立図書館(鹿沼台)にも置いてほしい。また『 (雑誌名)』はどの図書館にもないので購入してほしい。

蔵書の選定方法がよく判らないので何とも。

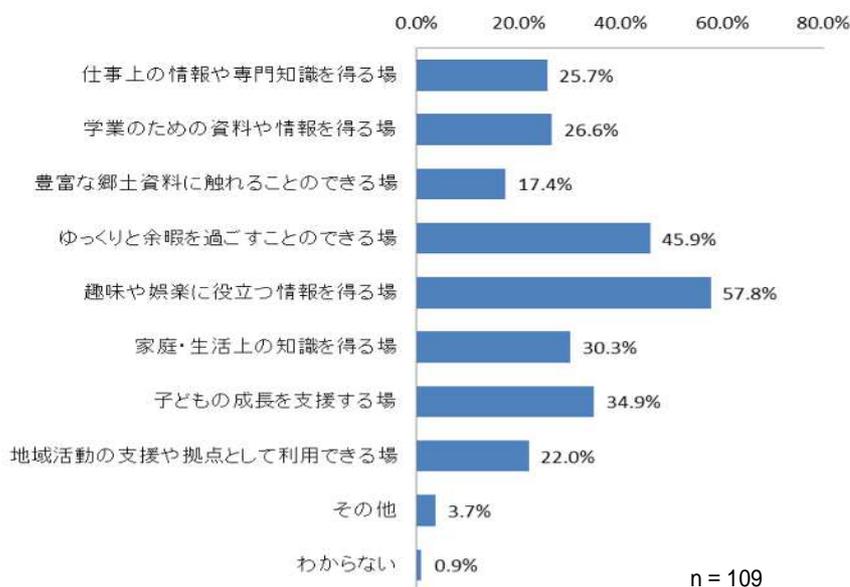
今後は高齢者が増加するため、自分を含め文字の大きい本が必要だと思う。高齢者の読書は認知症等の病気を防ぐので、健康面においてもメリットがあると思う。

何の種類でもいいが、文庫本が増えると、気軽に借りて帰れるので嬉しい。

問10 あなたは、これからの図書館（公民館等の図書室は除く）がどうあってほしいと思いますか。（回答は3つまで）

- 1 仕事上の情報や専門知識を得る場
- 2 学業のための資料や情報を得る場
- 3 豊富な郷土資料に触れることのできる場
- 4 ゆっくりと余暇を過ごすことのできる場
- 5 趣味や娯楽に役立つ情報を得る場
- 6 家庭・生活上の知識を得る場
- 7 子どもの成長を支援する場
- 8 地域活動の支援や拠点として利用できる場
- 9 その他
- 10 わからない

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|-------|
| 1 | 28 | 25.7% |
| 2 | 29 | 26.6% |
| 3 | 19 | 17.4% |
| 4 | 50 | 45.9% |
| 5 | 63 | 57.8% |
| 6 | 33 | 30.3% |
| 7 | 38 | 34.9% |
| 8 | 24 | 22.0% |
| 9 | 4 | 3.7% |
| 10 | 1 | 0.9% |



これからの図書館がどうあってほしいと思うかたずねたところ、「趣味や娯楽に役立つ情報を得る場」が 57.8%で最も高く、次いで、「ゆっくりと余暇を過ごすことのできる場」45.9%、「子どもの成長を支援する場」34.9%でした。

問10 「9 その他」記入欄 抜粋

話し合いの場所ではないので、私語は一切禁止にしてほしい。ふれあいの場所ではないのです。

中・高・大学生が勉強できる空間

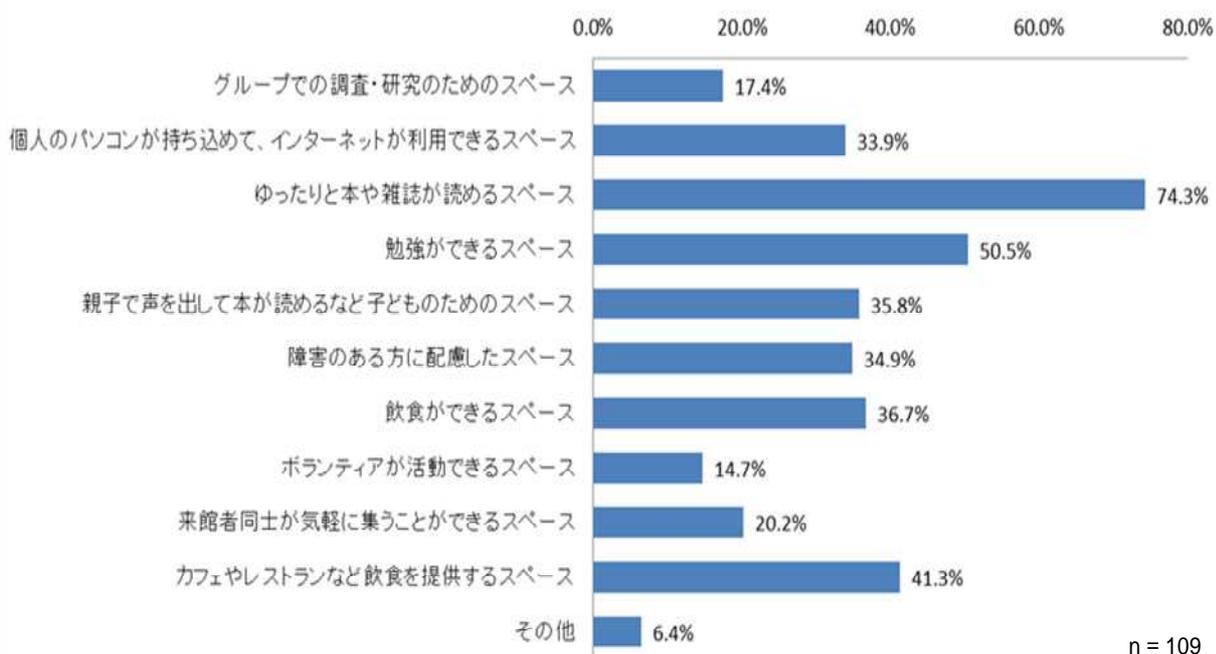
知的欲求を満たし、それを簡単に検索・入手できる場所

近くに青山学院大学や桜美林大学があり、留学生を沢山見かけるのだが、外国の方の利用を見かけない。日本語の勉強を深めるためには日本の良書が必要だと思う。留学生や在日外国人が読書をすることによって、日本文化の理解や犯罪減少につながると思う。東京オリンピックに向けても在日外国人への図書館の周知を広めてほしい。

問 1 1 図書館(中央区鹿沼台)は建築後 4 3 年が経過し、現在、再整備を検討しています。あなたは、図書館(中央区鹿沼台)の再整備にあたり、どのような施設機能が必要だと思いますか。(回答は 5 つまで)

- 1 グループでの調査・研究のためのスペース
- 2 個人のパソコンが持ち込めて、インターネットが利用できるスペース
- 3 ゆったりと本や雑誌を読めるスペース
- 4 勉強ができるスペース
- 5 親子で声を出して本が読めるなど子どものためのスペース
- 6 障害のある方に配慮したスペース
- 7 飲食ができるスペース
- 8 ボランティアが活動できるスペース
- 9 来館者同士が気軽に集うことができるスペース
- 10 カフェやレストランなど飲食を提供するスペース
- 11 その他

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 | 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|-------|-----|-----|-------|
| 1 | 19 | 17.4% | 7 | 40 | 36.7% |
| 2 | 37 | 33.9% | 8 | 16 | 14.7% |
| 3 | 81 | 74.3% | 9 | 22 | 20.2% |
| 4 | 55 | 50.5% | 10 | 45 | 41.3% |
| 5 | 39 | 35.8% | 11 | 7 | 6.4% |
| 6 | 38 | 34.9% | | | |



図書館(中央区鹿沼台)の再整備にあたって必要な施設機能についてたずねたところ、「ゆったりと本や雑誌が読めるスペース」が74.3%で最も高く、次いで、「勉強ができるスペース」50.5%、「カフェやレストランなど飲食を提供するスペース」41.3%の割合になりました。

問 1 1 「 1 1 その他」記入欄 抜粋

たたみ、カーペットのあるスペースで横になって本を読む。

駐車場の整備（多くの台数、自転車、バイク、自動車が駐車できるように）

パソコンの台数を増やし、気軽にいつでもインターネット検索等ができるスペースを作る。

音声検索システム 欲しい図書がすぐに見つかる。電子図書 USBによる貸出(同じ図書を複数の人が借りられる)

民間へ運営を託し、自由度のある図書館へしてほしい。

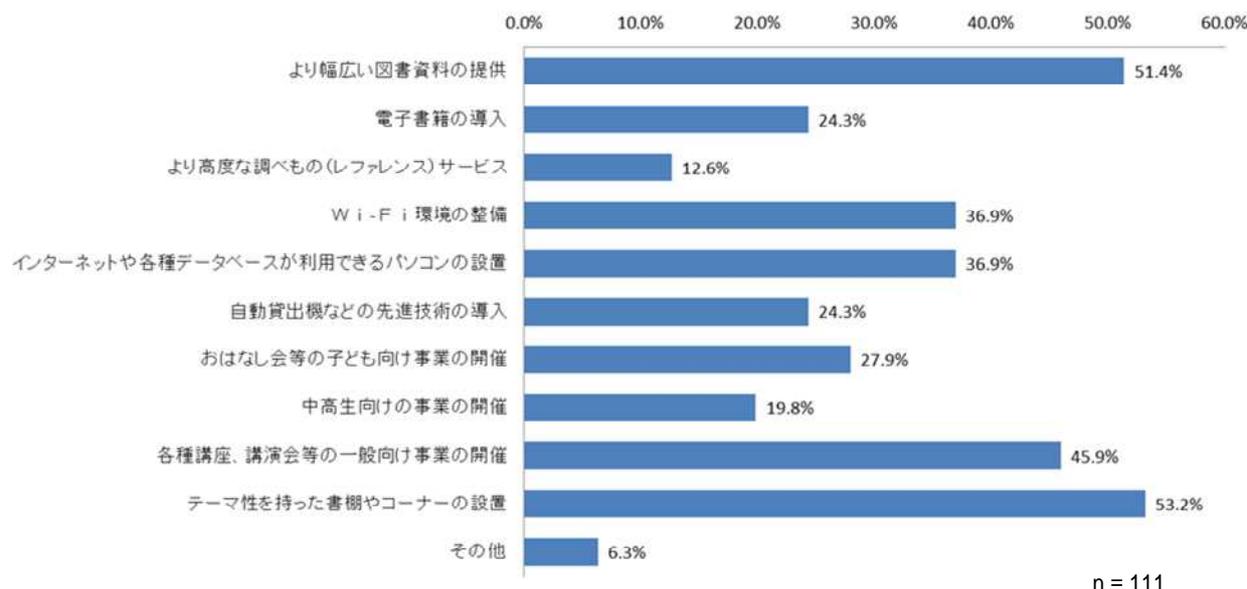
図書館の役割は良書と本が読める(勉強ができる)静かな環境を提供するものだと思っている。グループでの調査・研究なら、学校・職場・貸スペースですればいい。個人でパソコンを持ち込んでインターネットなら、自宅・喫茶店・貸スペースですべきだと思う。また親子で声を出して本を読むのも自宅ですべきだと思う。飲食するなら、レストランに行けばよい。来館者同士で集うのは、各々の地区に公民館がある。カフェやレストランで飲食を提供して、大切な本を汚してしまったらどうするのか。「再整備」という名のもとに乱暴な整備をしないでほしい。図書館の本来のあるべき姿を今一度考え直してほしい。大切な税金を活用するのだから、慎重な行動をお願いいたします。

中央区鹿沼台の図書館は利用しないので回答できない。

問 1 2 あなたが、図書館（中央区鹿沼台）の再整備にあたり、特に重点的に備えたら良いと思う機能やサービスを教えてください。（回答は5つまで）

- 1 より幅広い図書資料の提供
- 2 電子書籍の導入
- 3 より高度な調べもの（レファレンス）サービス
- 4 Wi - Fi 環境の整備
- 5 インターネットや各種データベースが利用できるパソコンの設置
- 6 自動貸出機などの先進技術の導入
- 7 おはなし会等の子ども向け事業の開催
- 8 中高生向けの事業の開催
- 9 各種講座、講演会等の一般向け事業の開催
- 10 テーマ性を持った書棚やコーナーの設置（健康・医療、ビジネス、子育て、法律等）
- 11 その他

| 選択肢 | 回答数 | 回答分布 | 選択肢 | 回答数 | 回答分布 |
|-----|-----|-------|-----|-----|-------|
| 1 | 57 | 51.4% | 7 | 31 | 27.9% |
| 2 | 27 | 24.3% | 8 | 22 | 19.8% |
| 3 | 14 | 12.6% | 9 | 51 | 45.9% |
| 4 | 41 | 36.9% | 10 | 59 | 53.2% |
| 5 | 41 | 36.9% | 11 | 7 | 6.3% |
| 6 | 27 | 24.3% | | | |



図書館（中央区鹿沼台）の再整備にあたり、特に重点的に備えたら良いと思う機能やサービスの上位3項目は、「テーマ性を持った書棚やコーナーの設置」が53.2%、「より幅広い図書資料の提供」が51.4%、「各種講座、講演会等の一般向け事業の開催」が45.9%となりました。

問12 「11 その他」記入欄 抜粋

公民館等からのリクエストがあった場合、配送時間の短縮、リクエストが多い書籍の増加、新書・専門書の購入を行ってほしい。市のメイン図書館として遠方の公民館等へのサービス充実が必要。カフェ・レストラン等は図書室から分離して設置（設置計画があるなら）海老名みたいに統合すると学生のたまり場になり落ち着かない。

現在の図書館は自習室がせまい。新しくする時は、もっと広く自習室をとってほしい。個室でもあったら良いのでは。

いつ行っても確保できる広い学習スペースと読書スペース。なおかつ、学習と読書のスペースは別に設置する。

机と椅子を多く設置願いたい。

自宅で借用手続きをして、web環境で図書を利用できるサービス。

電子図書は個人ですればいい。それよりも良書の確保に重点をおいてほしい。調べものサービスも活用しているが、現状で大変優れている。Wi-Fi整備より、スマホやタブレットを持つ者への図書館でのマナー啓発が先だろう。インターネットはネット喫茶があるだろう。先進技術を導入して子どもと高齢者が使いこなせなければ意味が無い。イベント事業は民間が手広くやっている。図書館は名前通り「図書」の専門家であってほしい。

自動車の駐車場が十分あり駐車料が無料又は安くないと活用されない。

図書館が、費用の関係で塾に行けない子ども達が学べる場になればよいと思う。定年退職後の高等教育を受けたシルバー世代が、ボランティアで講師をするはず。

中央区鹿沼台の図書館は利用しないので回答できない。

問13 図書館（中央区鹿沼台）の再整備にあたり、中央図書館機能の充実を目指しているところ
 です。あなたは、図書館（中央区鹿沼台）がどのようなことを集中的に行うとサービスの向
 上につながるとおもいますか。

中央図書館機能の例

- ・図書館で実施している事業やイベントの企画
- ・資料の選書や保存
- ・高度な調べもの（レファレンス）サービス
- ・地域、郷土資料及び行政資料の収集
- ・職員に対する研修等、専門的職員の育成

自由記述 抜粋

| |
|--|
| ・地域、郷土資料及び行政資料の収集 |
| ・相模原市の歴史に関する本の充実 |
| ・資料の選書、増書、郷土資料の収集 |
| ・児童向けの事業サービス、郷土資料などの充実、地域グループなどの活動への補助（スペース貸出しなど） |
| ・調べもののサービス、職員の研修 |
| ・職員に対する研修等、専門的職員の育成 |
| ・事業やイベントの企画 |
| ・図書館で実施している事業やイベントの企画 |
| ・資料の選書や保存 |
| ・蔵書の充実 |
| ・資料の更なる充実 |
| ・学習、読書ができるスペースの確保と提供 |
| ・公文書館と連携し、すべての現用公文書が電子データで読めるとよい。郷土資料および行政資料の収集。 |
| ・豊富な種類の実用書があるといいと思います。市民の趣味の応援をしてほしい。 |
| ・ここでしか取り扱っていない資料があると専門的なことを調べたい人は多く集うことになると思います。大学や高校なども多くある地域なので、学生に特化したものだとさらに活発に機能するのではないかと考えます。主婦の立場としては、子どもと遠慮なくいることのできるスペースや、コーヒーなどを飲みながらゆっくり本が読めるスペースがあるとリラックスできてよいと思います。 |
| ・ベストセラー本の貸出しが予約したらすぐに来ること |
| ・集中的に行う必要はなく、他の図書館や公民館図書室を充実させるほうが良いと思います。 |
| ・まず、市全体の図書及び視聴覚資料を充実させ、中央以外においても、せめて3ヶ月以内には、利用できるような体制であってほしい。 |
| ・漠然としたどのようなこと(調べ物等)にも的確に答えが出せるように誘導してくれる人材 |
| ・分野別に専門的に詳しい人がいるとサービス向上につながるとおもいます。(この分野ではこの本がオススメとかこれが知りたいならこの本が便利とか教えてくださるスタッフさん) |
| ・スタッフの出来に関わっていると思います。その辺のおばちゃんレベルというかそれ以下っていうのが現状です。市の人が冷たいなって感じもします。委託の人は頑張っている気がします。 |
| ・優しい職員 |

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・立地がターミナル駅ではなくアクセスが良くないので、特色のある図書館にする必要があると思います。また、大学が近くにあるため、大学と協働できる施設であれば、いろいろとサービスが向上できるのではないのでしょうか？ |
| <ul style="list-style-type: none"> ・中央図書館として中心的な役割を果たす存在であってほしいと思います。そのためにまずは、幅広い資料の収集とテーマごとの分かりやすい分類を希望します。そのうえで、イベントや講座の定期的な実施を行い、老若男女が読書や調べもの以外でも来館できるような図書館を目指してほしいと思います。個人的には健康や食事についてのテーマが興味あります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書専門に徹する事。図書以外の事にあれやこれやと手をつけて、全て中途半端になる。「再整備」の名のもとに使いにくい図書館になる事を懸念している。最低限の再整備で残った資金により良書を購入してほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・一般に個人での購入が大変な高額図書の保存、大規模災害を念頭においた防災ハザードマップ等の閲覧、電子図書の充実による閲覧アクセス等のインターネット時代の利便性を勘案したサービス等と思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・海老名市立図書館はアウトソーシングしているが、朝9時から年中無休で営業している。スペースもキレイで時々利用している。このようなサービスを民間活用で提供できるので、そのような先進的な試みをしてほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・特に思いつきません。現状でいいとは思いますが、誰でも気軽に来るようにできることが一番だと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・静かに勉強ができて(空調もきちんとしていて)、何か調べたい時にすぐ調べられるといいです。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・本来の蔵書の整備、充実。ゆったりと読書できるスペース。周囲に邪魔されず、集中できる学習室。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・資料選定(購入)のスピードをもっと早めてほしい。調べ物のコーナーや読書のコーナーと勉強するコーナーをしっかり分けてほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人が気軽に参加できるイベントの企画、読書コーナーの充実、バリアフリー。机 調査するスペースは豊富にあると更に良い。椅子や机の貸出しサービス等が出来ると良い。会議室(大中小) 予約制で借りることができると良い。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんのイベントを企画すると、かなり集まると思う。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書館で実施している事業やイベントがより充実すると、図書館に足を運ぶ機会が増え、たくさんの方が利用したくなると思います。よく工作教室など子どもと共に参加させてもらっていますが、とても楽しく、より図書館が好きになっています。今後も色々なイベントを楽しみにしています。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・場所的には利用は少ないと思いますが、事業やイベントの企画があればと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・本のことについて語り合う場所があると嬉しいです。例えばテーマを決めて、この本のこの主人公、登場人物が好き、心癒されるこの本のここが好き、単純に私のおすすめの一冊(作家、ジャンル)。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けのイベントの充実、子どもが本を好きになれるきっかけの場所の提供、ママ達のつながりが期待できる 「また行きたい」につながると思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・専門的(例えば、医料、最近の治療法)な問題について一般にも分かるような講習(講演会)、地域のコミュニケーションが図れるような会。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・無料で参加できる市民講座の実施 |

| |
|--|
| <p>・近隣大学などと連携したイベント。多目的スペースやインターネットスペースを学生や若い人が入りやすいようにオシャレに。市役所やハローワークなどの出張所を設置（中央区の市役所やハローワークは駅から遠くアクセスが悪いため）。</p> |
| <p>・駅近という立地ですからイベント（読み聞かせ等）を行い、自然と本に触れる習慣をつければ、文字離れすることなく図書館を気軽に使えると思います。</p> |
| <p>・自分の好きな本のジャンルや作家を聞きながら、職員が自分にとっておきな一冊の本を選んでくれるサービス。自分で本を選択するといつも傾向が似てしまうため。</p> |
| <p>・幼児向けの本は、一部でも良いので対象年齢別に陳列していただくと手に取りやすいと思います。</p> |
| <p>・子ども向け事業の開催。紙芝居や人形劇など家庭では難しいことを図書館でやってくれると助かると思う。子育てをしている人は、子どもだけでなく、母親も対象とした事業があるとうれしい。母親の息抜き、安らぎにもなるので…。親子で楽しめる事業があると図書館に足を運び、いずれその子も自然と通うようになる。活字離れ等言われているが、結局は親が連れて行ったり、きっかけがないと子どもも大きくなってからあまり行く事はないと思う。</p> |
| <p>・見たい本の探しやすさ・種類の豊富さ・通いやすい雰囲気作り。</p> |
| <p>・色々な資料、図書が揃っているか、速やかに調達できる。文学、思想の講演会の場所、施設。映画（昔のもの、現代のもの）の上映施設、開催。</p> |
| <p>・利用者が本の確認を速やかにできるよう、本の配置などの情報を分かりやすくし、ネットからも調べられるようにする。</p> |
| <p>・昔は鹿沼台の図書館を良く利用していましたが、公民館で市内の図書検索・入手ができるので、最近はあまり利用していません。インターネットを利用して、本の内容記述まで検索できるようになれば良いと思います。</p> |
| <p>・一般の会社員だと、平日の利用は無理、その辺の改善ができればベスト。</p> |
| <p>・新着本の貸し出しまでの期間短縮</p> |
| <p>・例えば、新刊図書が入荷した時に、張り紙でもして公開してほしい</p> |
| <p>・相模原市公文書管理。相模原市についてどんな質問にも答えられる知財構築、または、AI化のためのデータベース整備。印刷、製本サービス。</p> |
| <p>・障害者に対するサービスの充実、視覚障害者サービス…手話や筆談などで対応できる職員の配置、障害者施設などとの協力の充実を図ってほしいと思う。レファレンスサービスの充実に力を入れてほしい。</p> |
| <p>・読書スペース、学習スペースの確保。図書資料を充実させる。閉館時間を遅くする。</p> |
| <p>・橋本図書館には少ない、大学選び、大学の特徴、雰囲気、理系文系の学費が明記されている本や、結婚相手の迷い…本当にこの人で大丈夫か…結婚相手選びの本を設置して欲しい。また、旅行本も古い物が多いので新しい本を置いて欲しい。持参した飲み物を飲めるスペースを作って欲しい。</p> |
| <p>・ゆったりと本や雑誌が読めるスペースがあれば良いと思います。</p> |
| <p>・1Fだけ利用していますが、読書エリアが少なく館内読書を利用しにくい。</p> |
| <p>・学生や一般のお客様が長時間勉強できるスペース。また、少しの時間でもゆっくりと席に座り、本が読める場所。工作や手芸などができるスペース（部屋？）。話し合いながら勉強できる場所もほしい。</p> |

| |
|---|
| <p>・利用者の中で学生の占める割合は少なくないと思うので、自習室の空き状況確認など。目の前が鹿沼公園なので親子で立ち寄って涼めるような休憩スペースも充実させると良いと思う。</p> |
| <p>・中央区鹿沼台周辺は学生さん達も多く、図書館は勉強しながら調べ物もできます。勉強スペース、過ごしやすいスペースがゆったりあればと思います。</p> |
| <p>・学習スペースの充実で人は集まると思います。</p> |
| <p>・図書館以外のイベントや企画の場所がほしい。図書館で小コンサート可能な場所。軽食可能なスペースがあったらありがたい。</p> |
| <p>・民間とのコラボ・図書館の本を読みながら、コーヒー（民間営業）が飲める。障害者、高齢者が、コーヒー店で働けるような配慮（働く場を広げる）がほしい。</p> |
| <p>・会話や食事のできるスペースがあれば楽しく家族や友達同士で気軽に利用できる。趣味や旅行誌やスポーツ誌等を多くすれば、若い人の利用も増え、活気ある図書館になると思う。</p> |
| <p>・カフェ等の併設、イベントや講演会の開催</p> |
| <p>・会話ができて飲食ができるスペースの新設</p> |
| <p>・子どもが小さいころはよく利用しました。小さい子が声を出しても大丈夫な環境作り（さわぐ、ではなく楽しいおしゃべり程度）を図書館中心に作ってほしいです。静かな勉強スペースを別に作ることも必要かと。（中高大生、大人向けに）</p> |
| <p>・施設的に問11 「ゆったりと本や雑誌を読めるスペース」、「飲食ができるスペース」、「カフェやレストランなど飲食を提供するスペース」のような施設機能を望みます。他の図書館では、スペース的に置けない、広げられないので、それを補充するためのもの。問12の機能サービスを設置し他の図書館からも利用できるようにする（例えば図書、資料等）</p> |
| <p>・鹿沼台の図書館へ行ったことがないので状況がわかりませんが、以前に居住していた練馬区の光が丘図書館が書籍も多く、自習スペースも広く、開放的な雰囲気建物で居心地良く、頻りに利用していました。再整備にあたり参考にして頂きたいです。また、電子書籍の導入やネット環境を整えるなど、時代の先端を目指すサービスがあれば良いかと思います。</p> |
| <p>・他の図書館には無いようなインターネットスペースや専門書などを置いたり、学習スペースがあると良い。</p> |
| <p>・駐車スペースの拡大。飲食ができるスペースを作る。</p> |
| <p>・駐車場が混んでいないこと。子どものうちに存在を知らせる(学校で社会見学)。</p> |
| <p>・鹿沼台の図書館は、近隣の人向けではないですよね？駐車場を充実させてください。新しい図書館に行きたいのに、駐車場が・・・なんてことにならないようにしてください。</p> |
| <p>・会議室をサークル活動に利用していますが、希望者が多く、予約が取りにくくなっています。そういうスペースを増やすことはどうでしょうか。</p> |
| <p>・Wi-Fi環境の整備。パソコン利用者に対して分からない事を親切に教えてくれる事。</p> |
| <p>・インターネット検索のできるパソコンの設置台数を増やしてほしい。</p> |
| <p>・インターネットサービス</p> |
| <p>・若者がルールを守って、気軽に利用できる図書館であって欲しい。年寄りばかりが利用する施設であってほしくない。若者の意見を取り入れるべきだと思います。</p> |
| <p>・図書館の本来の目的である学生、社会人の勉学、調査等だと思います。子どもが来て遊び、ふれ合いは逆行だと思う。</p> |
| <p>・これからは、誰もがみんな行くようにできること</p> |

| |
|--|
| <p>・他の所にはないような蔵書があったり、飲食（レストランや持ち込み可）ができる場所の提供。図書館は静かにする場所ですが、時々移動して、声を出しても大丈夫な場所があるといいと思います。</p> |
| <p>・たくさんの方が利用できるように、小さい子からお年寄りまで、みんなが楽しく使えるような所が良いと思います。</p> |
| <p>・趣味などのサークルの併設であったり、ホットひといきできるカフェがあると図書館に行くのが楽しくなると思います。オアシスの空間があったら多くの人が集まるのではないのでしょうか？</p> |
| <p>・小学生低学年からでも参加できる(図書館で実施しているイベントや事業の企画)、子どもを安心して育てる(生める)、将来性(さがみはら市)のある街となるための情報発信基幹となる図書館に構築されたいと思います。</p> |
| <p>・近隣の駅（淵野辺駅付近）に見やすい利用案内看板等を設置しアピールして、利用の向上を図れば、今後利用する方が増えると思います。（歩いて行く事のできる案内） また、専門的な事に詳しい方の育成も必要かと思ひます。</p> |
| <p>・どこまでも 100%を求めてではなく予算を考え利用しやすい場所をつくる事。各資料や本などが分かりやすい配置にする。職員は利用者の立場でサービスにあたる。</p> |
| <p>・新しいサービス情報の発信拠点、コミュニティとしての人々が集まり話しができる（情報交換）場であって欲しい。設備（Wi-Fi、カフェ等）が先に来るのではなく、存在意義を考慮した市機能の代表になってほしい。遠方（公民館）へのサービス提供（新書・リクエスト・待ちなし等）を重視して欲しい。一図書館サービスではなく市の情報発信・提供拠点としての位置づけ・評価が必要。本・情報提供に対するアドバイザーサービスがあるといい。（本の促進含めて）</p> |
| <p>・せっかく再整備するのだから、先進技術は導入したほうがいいと思う。</p> |
| <p>・毎月行なわれている映画が、もう少し新しいものだとうれいす。</p> |
| <p>・現在、実施されているサービス利用頻度を明確に公示し、都度(適宜)意見を公募するのはどうでしょう。(不要サービスの削減)</p> |
| <p>・現状のスタンスで充分であると思う。</p> |
| <p>・中央図書館機能よりも身近な橋本図書館の充実が必要。</p> |
| <p>・交通の便</p> |
| <p>・私が一番気になるのは本の中に小さなゴミが付いている事です。これは私達一人ひとりが、気を付けなければいけないと思うのですが、...本が戻ってきたら本のページをサーッと風をあてるとか...水が付いたりしてしみになったりしているのは注意のラベルが貼ってありますが、こびり付いたゴミなどはけっこうそのままです。清潔なイメージが一番だと思います。</p> |

問14 図書館や図書室等に関して、ご意見がございましたら記入してください。

自由記述 抜粋

《図書・視聴覚資料等について》

| |
|--|
| <p>・図書室の場合、スペースの関係もあるが、できるだけ最新な情報を提供できる図書の充実、やはり新しい問題になっている関連書の充実。</p> |
| <p>・雑誌を増やしてほしい。でも結局、近くに図書室がないので利用できないと思う。</p> |
| <p>・旅行誌をもっと増やしてほしい。</p> |
| <p>・DVD等のレンタルができればよいと思います。</p> |
| <p>・CDをもっと豊富に用意してほしい。古いものが多い</p> |
| <p>・CDをもう少し充実させてほしい。古いものしかないように思う。</p> |
| <p>・予約しておいた本が、回って来たとの連絡が入ったのが、約1年ぶりでした。「(雑誌名)」という雑誌で人気があり予約しても長い時間(日数)がかかります。そんな高価格ではないので、各図書室にも置いてほしいと思いました。</p> |
| <p>・人気図書をもう少し多く置いてほしいです。</p> |
| <p>・図書館、図書室に専門書を充実して欲しい(自然科学)。図書館になく都内の書店や近所の本屋に注文している(自然科学系の本は内容によっては2年前のはだめなものがある)</p> |
| <p>・専門書(工学系)の書籍が、やや古い物が多く、新しい書籍に徐々に改変してほしい。</p> |
| <p>・専門書を増やしてもらいたい</p> |
| <p>・予約の制約もありますが、蔵書の充実をお願いしたい。相模大野図書館を利用していますが、職員の方々が親切で、いつも気持ち良く感じています。</p> |
| <p>・全体的に資料的なものが古い。</p> |
| <p>・書籍等の充実を望みます。特にPCなどの参考書に関しては内容が古いと役に立たない面があると思います。資料として残しておくべきものもあるかもしれませんが・・・。</p> |
| <p>・私は利用していませんが、家族はよく図書館を利用しています。人気のある作家の新刊は、何百人待ちの予約となってしまいうそうなので、蔵書数をもう少し増やすか、遅延防止の対策をしていただければと思いますが、具体策は思いつきません。</p> |
| <p>・読みたいと思った時に読みたい本が借りられない。話題の本や人気本等は、予約すると数百人待ち...などざら...。1年後の忘れた頃にTELをもらう。もう少し話題作品等は購入して、すみやかに市民に提供していただけたらと思う。</p> |
| <p>・人気のある本をリクエストしてもなかなか順番がまわってきません。冊数を増やしていただきたい。</p> |
| <p>・昔に比べて図書館が利用しやすくなりました。よく橋本図書館で本を借りたり、インターネットを使ったりしました。でも、人気の本は何百人もの予約待ちで、忘れた頃に連絡が来る事がありました。人気の本はもう少し蔵書を増やしてもらえると順番が早くなると思います。今の図書館は使いやすいくてとても助かっています。</p> |
| <p>・新しい本など人気の本は予約しても何十人も待っている事もある。電子図書なども利用できると良い。</p> |
| <p>・たいへん助かっています。しかし、予約待ち100人くらいもあるので、予約待ちの本は複数冊あるとうれしいです。</p> |

《施設、設備等について》

| |
|--|
| <p>・相模原市内の図書館が遠いので、大和市つきみ野図書館、中央林間を利用しています。何とか歩いて 10 分程度の場所にあることを希望しています。</p> |
| <p>・調べ物ができるスペース</p> |
| <p>・同じ市に住んでいるのに図書館は遠すぎて利用できない。図書室は狭く本の量もかぎられている。図書館がこの欠点をカバー/サポートする機能を充実してほしい</p> |
| <p>・問 11 「飲食ができるスペース」、「カフェやレストランなど飲食を提供するスペース」、問 10 「趣味や娯楽に役立つ情報を得る場」を望みます。</p> |
| <p>・駐車場（駐輪場）を図書館、図書室の利用以外で長時間利用しているケースが多い。時間制にしたらより多くの利用が増えるのでは。</p> |
| <p>・図書館は無理に整備する必要はないと思う。本来の目的を果す場所を要求します。談合、打合せ等ではない。</p> |
| <p>・個人のプライバシーがまもられるコーナーがある、各年代好みのコーナーがある、指紋認証が出来る（顔でも可）心おちつく場所、施設。</p> |
| <p>・くつろげるスペース（マッサージチェアやソファの設置）があると良いです。</p> |
| <p>・図書館や図書室は静かな落ち着いた場所でした。静かで落ち着いた場所にしてほしいです。</p> |
| <p>・津久井にも図書館が欲しいです。田舎なので交通も子供が遊べる公園や勉強する図書館もなく、都会にばかり工事が集中している。はっきり言って、こちらから鹿沼台は車がないと行けません。</p> |
| <p>・日頃、藤野中央公民館の図書室を利用させていただいています。限られたスペースながら児童書がたくさん置いてあり、また、郷土作家コーナーもあったり、読書スペースも確保されていて、親子で読書を楽しめる空間を気に入っています。</p> |
| <p>・近所には図書室しかないので大きな図書館が近くにあると良い。公民館の図書室も、もう少し充実していると、もっと行く機会が増えると思う。</p> |
| <p>・カフェスペース等あればいいとは思いましたが、皆がルールを守れるか不安に思ったので希望しませんでした。</p> |
| <p>・本を読んだり勉強するため、今まで通りの図書館が大切だと思います。</p> |
| <p>・子どものスペース（靴をぬいで利用する所）は、今ぐらいの広いスペースを再整備後も維持してほしいと思います。</p> |
| <p>・コインロッカーの配置（料金が戻ってくる）</p> |
| <p>・市民が誰でも一人で行っても過ごしやすい場所であってほしいと思います。読書していても楽しい、入りやすい場所なら皆さん利用するのではないのでしょうか。</p> |
| <p>・駐車場の整備をお願いします。（多くの台数が駐車できるように）</p> |
| <p>・雑誌・新聞コーナーがいっぱいで、空いている椅子のない時もある(鹿沼台)。もう少し、スペースがあるとうれしい。</p> |
| <p>・いつでも、誰でも利用でき、かつ、安全な場所(災害・こども 110 番等)</p> |
| <p>・気軽に行けるような雰囲気にする事が重要だと思います。</p> |
| <p>・普段は公民館の図書室を愛用していて満足しています。わざわざ図書館に行きたくなくなる施設を期待しています。海老名の図書館のような雰囲気。</p> |
| <p>・政令市に相応しい図書館の拡充を希望します。横浜市や川崎市レベルの規模の大きさ(スペース及び職員体制)の図書館を目指してほしいと思います。</p> |

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・個人のパソコンを持込んで利用するスペース（コンセント）を更に増やしてほしい。移動可能な机があると更に良いです。調べ物をする部屋やスペースを、貸出し形式で良いので増やしてほしいです。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・適当な有料室はいかがかと思います。社会人向け。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の老朽化により、リニューアルはしょうがないが、現在の鹿沼公園内に複合施設をつくるのは反対。お金をかけずにリフォームすれば良いと思う。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・中央区鹿沼台の図書館に飲食や会話が出来るスペースを作ると、マナー違反が多発するので中途半端なことは止めたほうが良いと思う。飲食や会話は館外で済むようにしてほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・くつろぎ場（カフェ等）があったら良いと思います。 |
| <p>《サービス向上について》</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書の棚の見出し表示を大きくしてほしいと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃん向け、子ども向けのイベントを増やしてほしい。（橋本図書館）返却 Box が1F 銀行隣と図書館前にしかなくて不便。駅側（ミウヰ橋本正面側）にほしいです。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・本の貸出用に、入れ物を用意してない人へ紙バックや買い物袋などが渡せるように、各家庭で出る不用品（紙バック、買い物袋等）の受付。 リサイクルになる。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書館で高齢者向け講座（ボランティアをやる等）を開いて、高齢者が家から出て何か目的を持って毎日を過ごせるきっかけづくりにしてほしい。社会では高齢者の力を必要としていますという内容で講座を開いてほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・先日、借りていた本を雨に濡らしてしまい弁償することになりました。雨の日に防雨用の袋を用意しているのをみかけたことはありますが、もう少し強く、袋の使用をすすめる様にした方がよいと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・以前は歩いて15分の相武台分館を利用していましたが、利用したい図書が少なく、予約しても順番がなかなかまわってこないことから、自転車で15分の座間図書館を利用しています。利用したい本が無い場合でも、遅くとも3ヶ月以内には近隣図書館から借りられる手配があります。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fi 環境の設備、インターネットや各種データベースが利用できるパソコンの設置は、現状以上の整備や提供が必要だと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・館内にご用伺い係を置く、ボタン操作で図書が運ばれてくる整備、翻訳サービス、PC 貸出。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・貸出し期間をもう少し長くしてほしい。パソコンがあまり得意ではないので有料でもポイントを教えてくれる教室を開催してほしい。本を借りる時に一緒に貸出しバッグを付けてほしいです。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・簡易な検索システム |
| <ul style="list-style-type: none"> ・総合学習センターの図書室に関して、3F まで行かず、1F 受付で、予約した本の貸出、返却ができるようにしてほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・予約した本の受け取りを近所の公民館でできるのは大変ありがたい。橋本図書館は大きく、そろっているのが良いのだが、車をとめて5F に行くと...と考えるとなかなか気軽に行けないので、公民館の図書室はありがたいです。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・リクエストした本をよく横浜市の図書館から借りてもらっているが、2 週間で返却しなければならず、延長できないのが残念(仕方ないのかもしれませんが・・・)。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・もし可能であれば、本が読みたいけれどどんなものを読んでいいのかわからない方もいると思うので(自分も含めて)、司書さんが選んでくれるサービスがあれば嬉しく感じます。(司書さんの仕事が増えて大変かもしれませんが)ご参考になれば嬉しいです。 |

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業と連携し、住民を巻き込み、よりよい図書館サービスを目指してほしい。老人が増えるので巡回サービスも要検討。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・繰り返しになりますが、インターネット時代に適応したサービスの充実に期待します。一方で、情報弱者(デジタル・デバイド)にも配慮したサービス(前提条件として、必要な教育や機材の整備)も考慮して頂きたいと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・返却用ポストを駅に設置してほしい。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを利用して本の検索と予約を行っているが前に借りている人の返却が遅いのかなかなか順番が来ない。図書館の新しい購入本の選択方法が分からない。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・相模原市の図書館は、とても充実していて感心します。本が好きなので、公民館図書館に配送してもらえるサービスはとても助かっていますし、どんどん利用したいと思います。これからはますます利用すると思いますので、さらなる発展に期待いたします。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・DVD・CDの予約・配送がかなり制限されています。著作権の問題があるのでしょうか、公民館で見られるようになりますか？ |
| <ul style="list-style-type: none"> ・委託先を目につくところに掲示する。市民の評価を。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・問13で回答しているのは(海老名市立図書館はアウトソーシングしているが、朝九時から年中無休で営業している。このようなサービスを民間活用で提供できるのでそのような先進的な試みをしてほしい)、このようなサービスは市立図書館でも可能だということの1事例であり参考にすべきだと思う。 |

《情報発信、PR活動等》

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の場所を知りません。広報等に地図をのせたり、利用できるサービスをもっと知らせてください。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・もう少し踏み込んだ案内やPR(広報)をされたら良いのではないかと考えています。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書館が大好きでよく利用しています。しかし、サービス内容を知らずに敬遠している人も多いのかなと思うと残念です。普段利用しない層にも魅力をアピールできればいいのになと思います。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・自分が学生時代、図書館のすばらしさを全く知りませんでした。(新しい本も置いてある、雑誌がある)。特にお金をたくさん持っていないであろう学生さんに(小学生の子とか)、図書館の利便さを伝えてほしいなあと思いました。 |

《その他》

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・色々な事情で図書館を利用している人は多いと思うが、資料、新聞、机など一人が長時間独占してしまうのを図書館ではどうしているのか。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・図書館の資料を使用せずの試験勉強の禁止。図書館の本を読む利用者の席が彼ら、彼女達にとられているので。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・橋本でも、よく見かけますが、休んだり、ねこんだりしている人がいます。ここはそんな所ではないはず。よく考えて来所して下さい |
| <ul style="list-style-type: none"> ・郷土の歴史を調べたいと思います(コーナー、写真等) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ホームレスの涼む(暖を取る)場所でない事を再確認してほしい。また、利用者のマナーの欠落が本を傷めつけている。雑誌の懸賞のページだとハガキや応募券がはぎとられている。あらかじめ、そういうものは切除しておいてほしい。利用する際、残念な気持ちになる。図書館の本の傷みを掲載して注意を促すコーナーは年間通してあった方がいい。 |

| |
|--|
| <p>・子供が4~5歳の頃「ミニ遠足」と題して津久井の自宅から電車とバスを使い、鹿沼公園と図書館へ行ったことがあります(水筒、お弁当を持って)。いつもは公民館の小さな図書室を利用していたので、大きな図書館にビックリしていました。たくさんの絵本にキッズスペース。キラキラお目々の『ボク』でした。そんな『ボク』も中学1年生。</p> |
| <p>・私が学生の頃は、確かに勉強、調べ物のために朝早くから並んで席を確保したものでした。涼しくて静かでそういう環境でもありました。</p> |
| <p>・ボランティアを活用すべきです。とてもボランティアの人を煩がっている気がします。ボランティアをしていますが、この人たちがいなくなれば(年を取って)ほっとするのに、と思っているのが手に取るようにわかります。館長さん以下みんなそんな感じですよ。これからの時代、市民連携とか経費削減とか考慮する必要があるでしょう。とにかく今は居心地が悪いです。職員の方たち(市の方)の冷たい視線、無視が気になります。</p> |
| <p>・最近になってからすごく久しぶりに利用しています。貸し出し数が10冊となっているのにはおどろきました(だいぶ前からなのかもしれませんが...)</p> |
| <p>・この10年間、図書館・図書室に足を運ぶことなくアンケートにお答えしつつ、あまりに知らない事が多く申し訳ない気持ちです。でも本を読む事は大好きなので、この機会に近くの図書室から通って一から勉強したいです。</p> |
| <p>・少し前まで図書館を時々利用していました。予定していたことですが6月に手術(膝)をいたしました。入院中は友人がお見舞いに文庫本等を届けてくれてとても助かりました。</p> |
| <p>・橋本図書館で1年に1回雑誌のリサイクルを楽しみにしていました。3~4年前に 月 日に、「(雑誌名)(私のほしかった雑誌です)」がリサイクルされるので、朝一番に並んでいました。ところがありません。係の方に伺ったところ、他の方が持っていったのでは?と言われましたが、私が一番に並んでいたし、他は1人しかいなく、それはありえません。その時は、せっかく朝一番に仕事を休んで来て、 月 日と指定された日に来たと言った所、後日電話で探したらありましたから取りに来て下さいと言うのです。</p> |
| <p>・ありがたいなあといつも思っていました。これからも使わせてもらいたいと思います。</p> |
| <p>・相模原市に居住して30年になります。子供が幼い頃は、大変お世話になりました。これからも、子どもへのサービスの充実は、よろしく願いいたします。自分自身も中年から老年に向っております。これから趣味などの時間ができたらお世話になりたいです。</p> |
| <p>・今のままでも特に不満なく利用できています。</p> |
| <p>・いつも鹿沼台の図書館を利用していますが、皆様テキパキと貸出などの手続きをしてくれるのでとても気持ちがよいです。</p> |
| <p>・串川ひがし地域センターのカウンターのかたはいつも丁寧に対応して下さる。</p> |

(3) 調査結果の読み方

- ・ 「調査結果」の図表は、回答者の構成比（百分率＝％）で示しています。
- ・ 図表右上の「n 値」は「Number of case」の略で、構成比算出の母数（回答者数）を示しています。
- ・ 百分比による集計では、母数（回答者数または回答限定設問は該当者数）を 100％として算出し、本文及び図表の数字は小数点第 2 位以下を四捨五入し、小数点第 1 位で示しています。

また、複数回答の設問では、選択肢の比率の合計が 100％を超える場合があります。

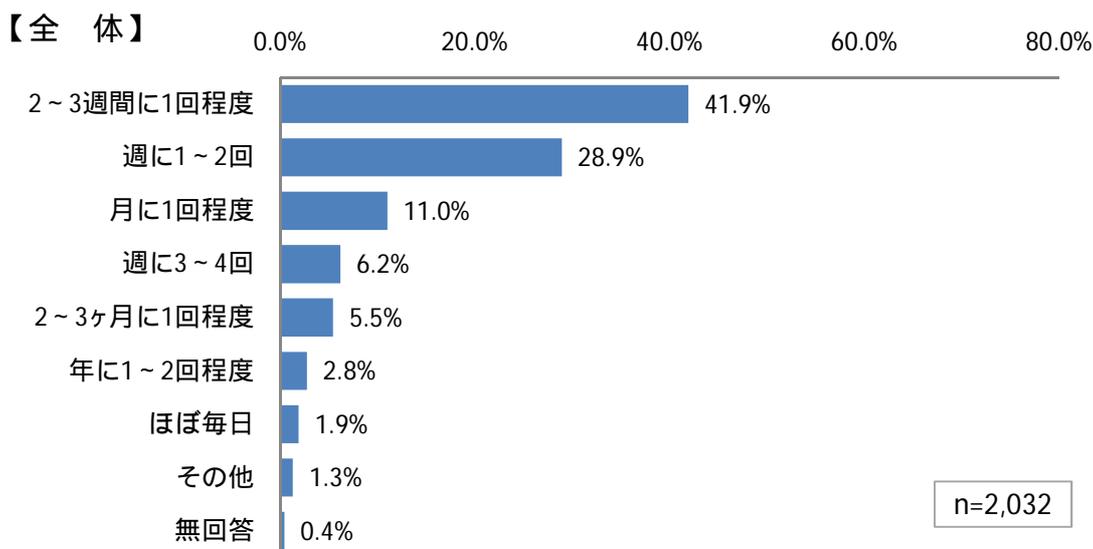
- ・ 回答者を限定する設問（前問に答えた人のみが回答するなど）は、当該設問の「n 値（回答者数）」が回答者全数と異なる場合があります。
- ・ 図表中の「0.0」は、四捨五入の結果または回答がないことを示しています。
- ・ 選択肢の語句が長い場合、本文中及び図表では省略している場合があります。

2 調査結果

【問1から問6は、本日来館された図書館又は図書室について伺います】

問1 > どのくらいの頻度で利用していますか。(回答は1つ)

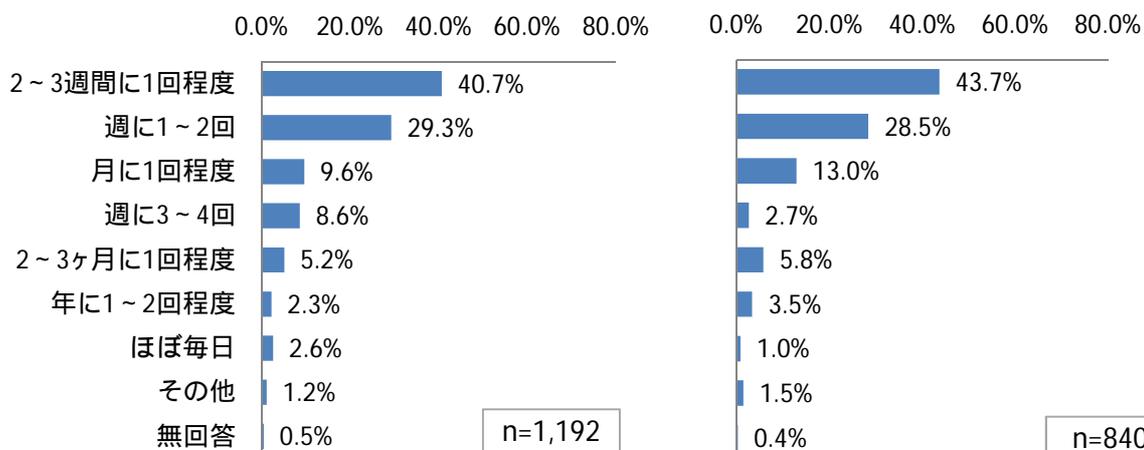
利用頻度について、「2～3週間に1回程度」41.9%が最も多く、次に「週に1～2回」28.9%、「月に1回程度」11.0%となっている。



利用頻度を図書館と公民館等図書室に区分すると、どちらも「2～3週間に1回程度」が最も多く、次に「週に1～2回」、「月に1回程度」となっている。

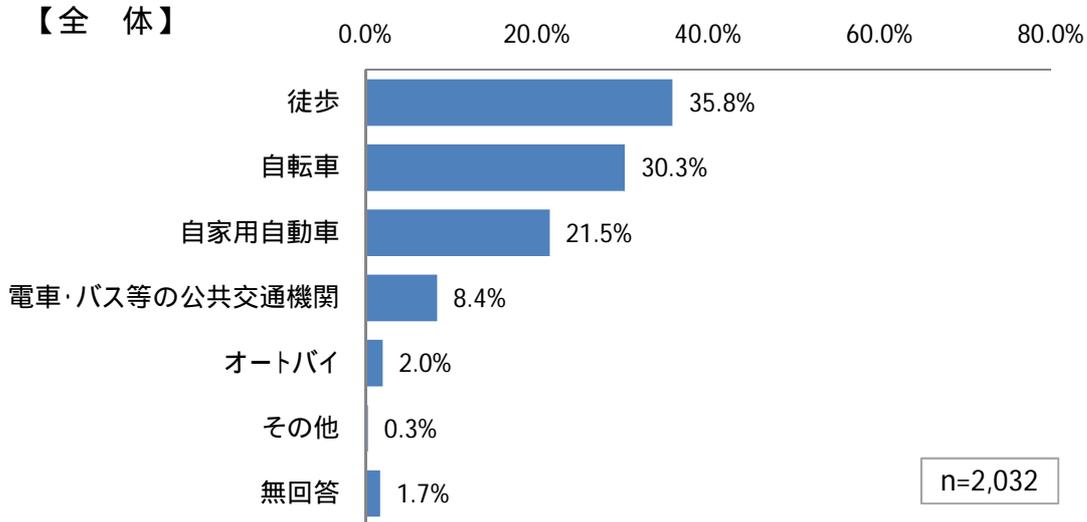
【図書館】

【公民館等図書室】

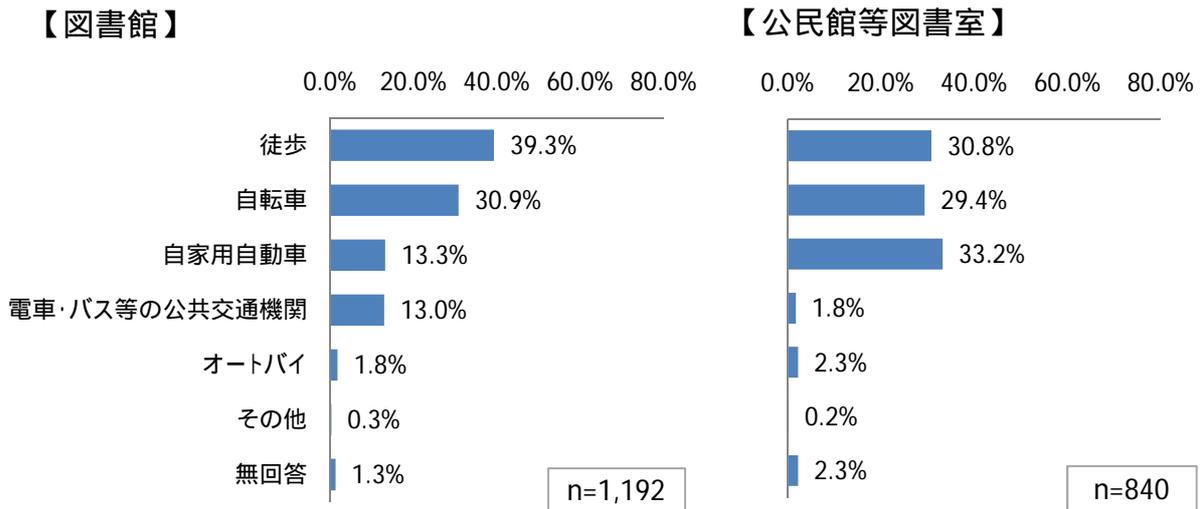


問2 > 主な交通手段は何ですか。(回答は1つ)

主な交通手段について、「徒歩」35.8%が最も多く、次に「自転車」30.3%、「自家用自動車」21.5%となっている。



主な交通手段を図書館と公民館等図書室に区分すると、図書館は「徒歩」39.3%が最も多く、次に「自転車」30.9%となっているが、公民館等図書室は「自家用自動車」33.2%が最も多くなっている。

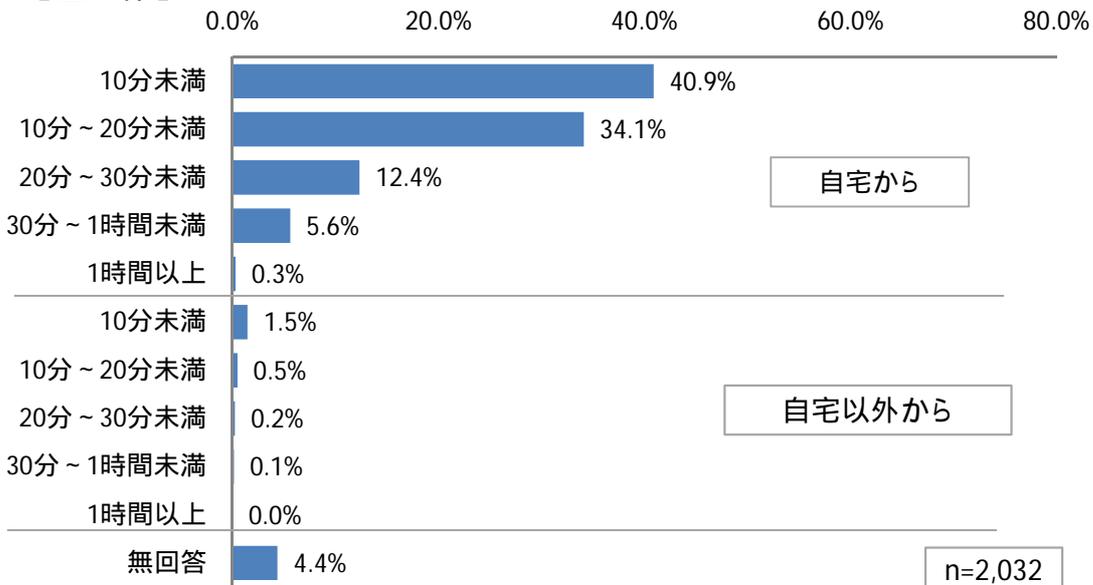


問3 > 図書館・図書室へ来るのに、どのくらいの時間がかかりますか。
(回答は1つ)

図書館・図書室までの所要時間について、自宅からは「10分未満」40.9%が最も多く、次に「10分～20分未満」34.1%、「20分～30分未満」12.4%となっている。

また、自宅以外からは「10分未満」1.5%が最も多くなっている。

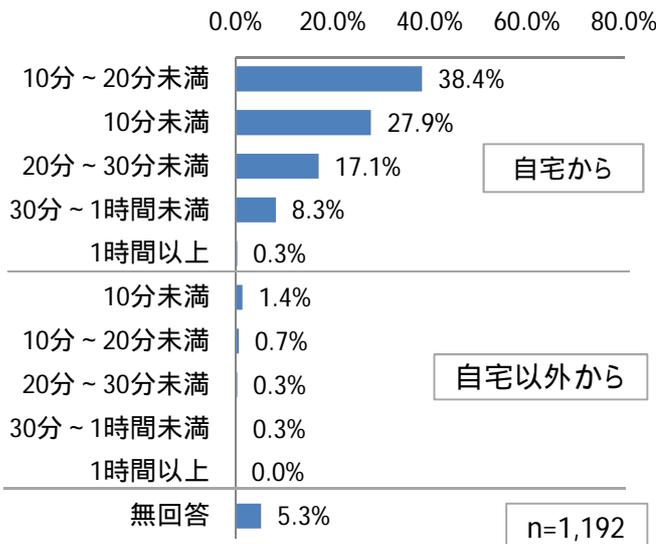
【全体】



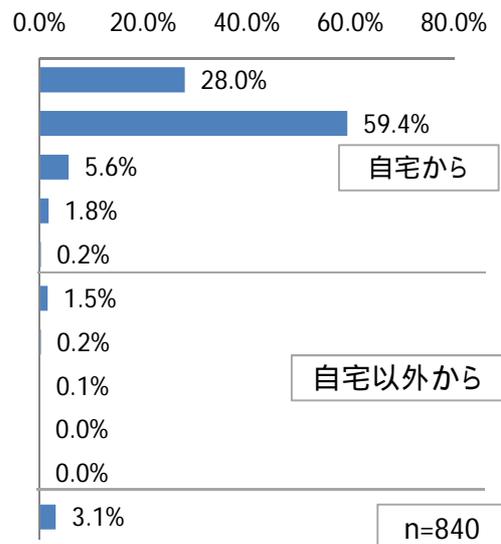
図書館・図書室までの所要時間を図書館と公民館等図書室に区分すると、図書館は「10分～20分未満」が最も多く、次に「10分未満」となっている。「公民館等図書室」は「10分未満」が最も多く、次は「10分～20分未満」となっている。

また、どちらも自宅以外からは「10分未満」が最も多くなっている。

【図書館】



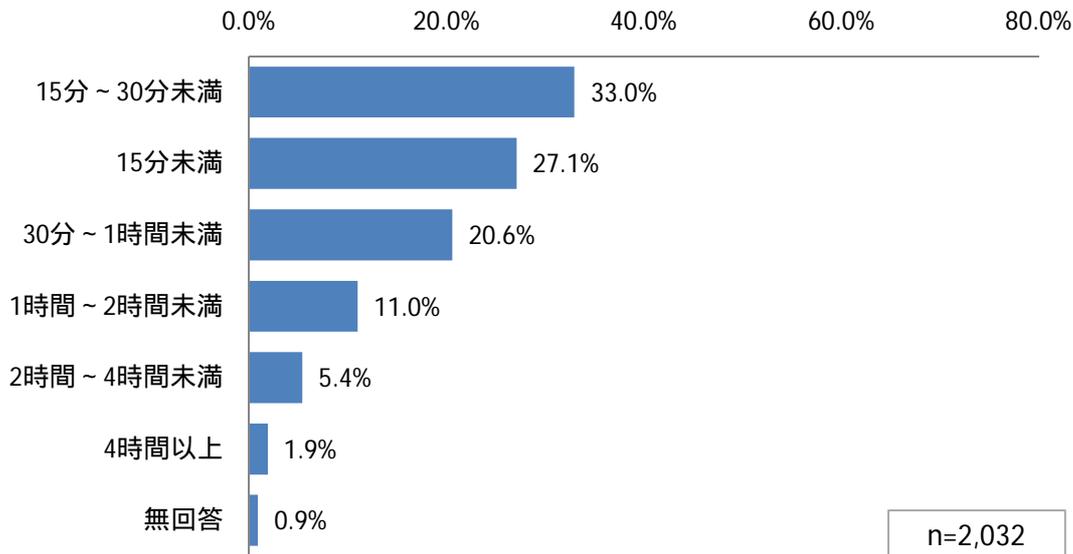
【公民館等図書室】



**問4 > 利用する平均的な時間は1回につきどのくらいですか。
(回答は1つ)**

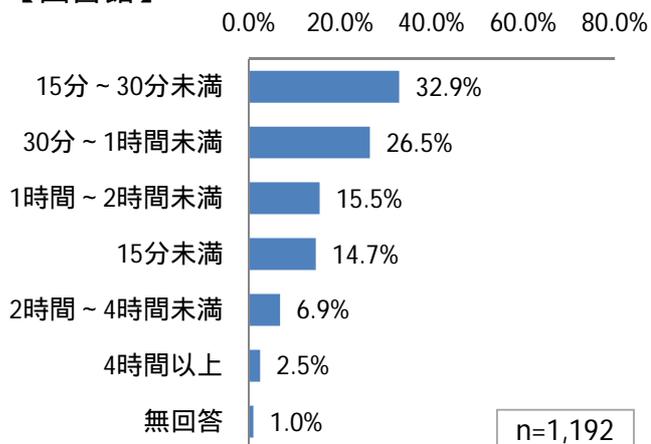
利用する平均的な時間について、「15分～30分未満」33.0%が最も多く、次に「15分未満」27.1%、「30分～1時間未満」20.6%となっている。

【全 体】

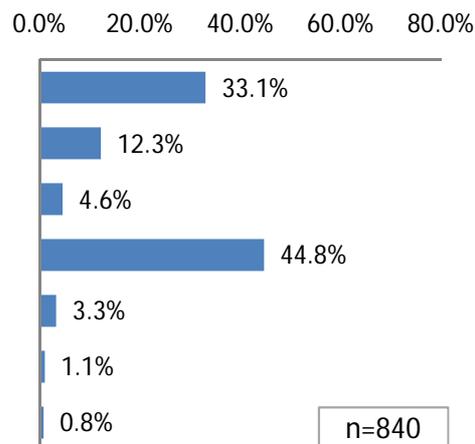


利用する平均的な時間を図書館と公民館等図書室に区分すると、図書館は「15分～30分未満」32.9%が最も多く、次に「30分～1時間未満」26.5%となっているが、公民館等図書室は「15分未満」44.8%が最も多くなっている。

【図書館】



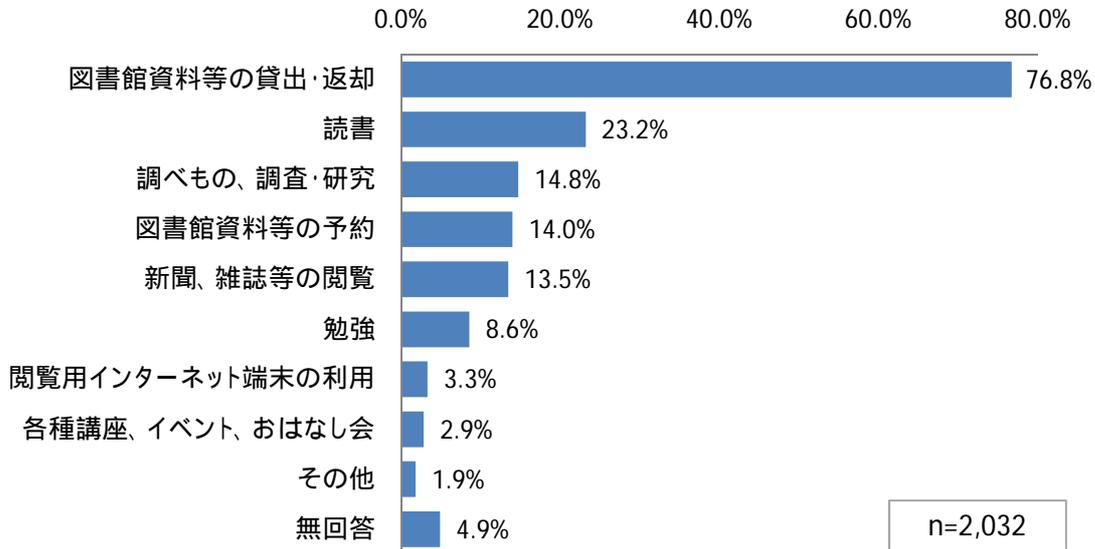
【公民館等図書室】



問5 > 利用する主な目的は何ですか。(回答はいくつでも)

利用する主な目的について、「図書館資料等の貸出・返却」76.8%が最も多く、次に「読書」23.2%、「調べもの、調査・研究」14.8%となっている。

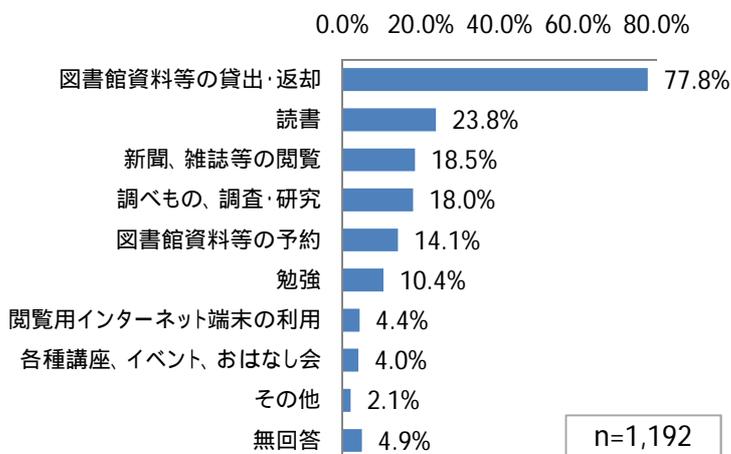
【全体】



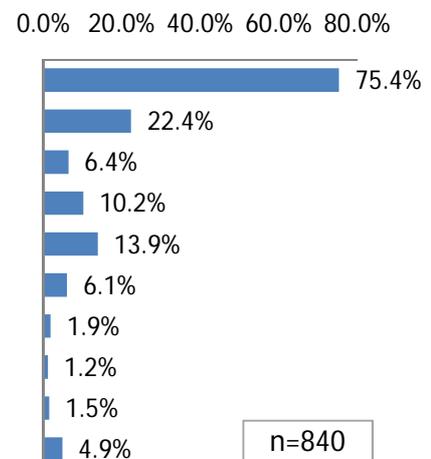
利用する主な目的を図書館と公民館等図書室に区分すると、どちらも「図書館資料等の貸出・返却」が最も多く、次に「読書」となっている。

3番目は図書館が「新聞、雑誌等の閲覧」18.5%、公民館等図書室は「図書資料等の予約」13.9%となっている。

【図書館】



【公民館等図書室】

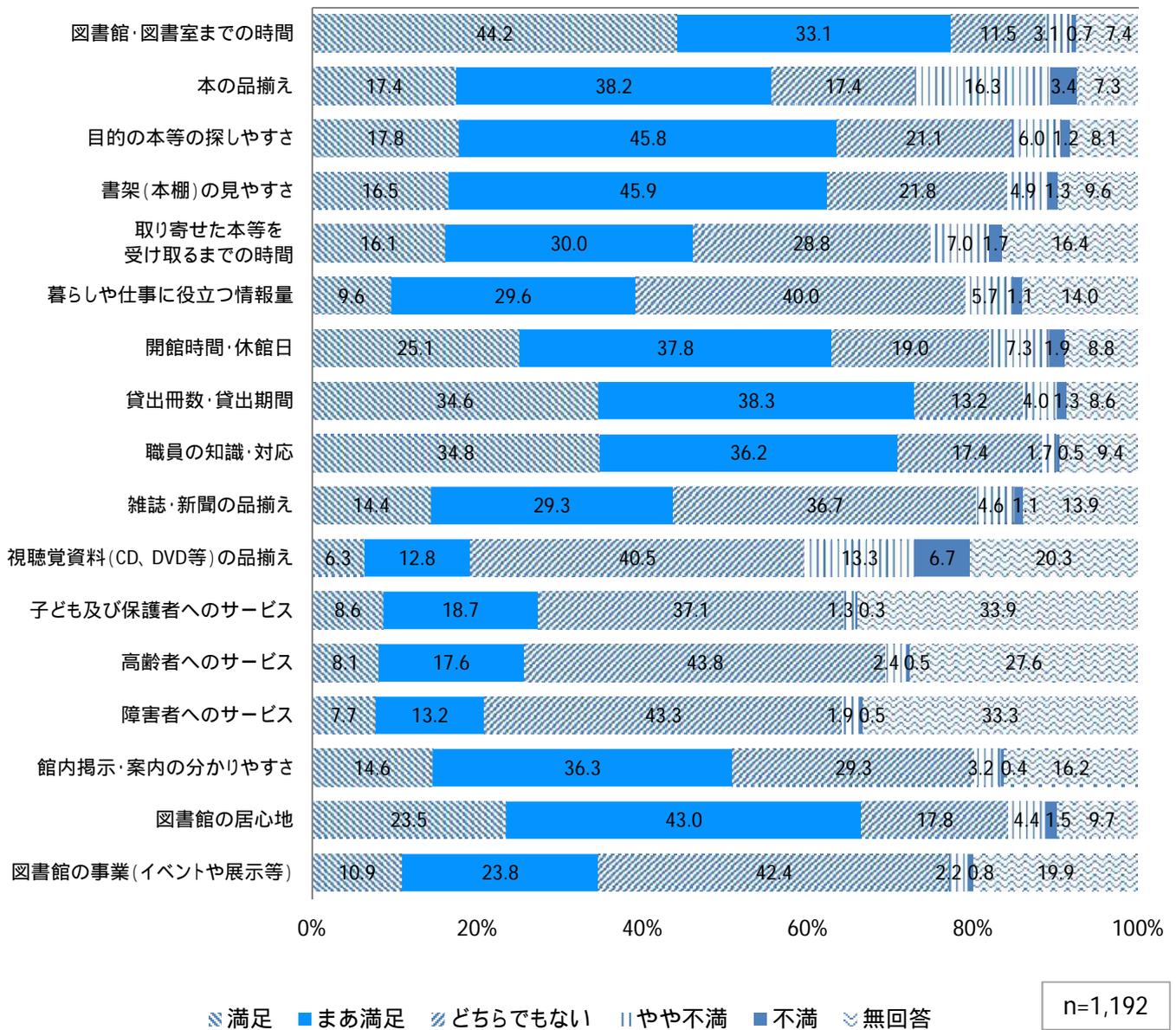


問6 > 各項目に満足しているか、また、どれくらい重要と考えているかお伺いします。(回答は1つ)

図書館の各項目に対する満足度について、満足(「満足」と「まあ満足」の合計)となったのは「図書館・図書室までの時間」77.3%が最も多く、次に「貸出冊数・貸出期間」72.9%、「職員の知識・対応」71.0%となっている。

不満(「不満」と「やや不満」の合計)で割合が多かった項目は、「視聴覚資料(CD、DVD等)の品揃え」20.0%、「本の品揃え」19.7%、「開館時間・休館日」9.2%だった。

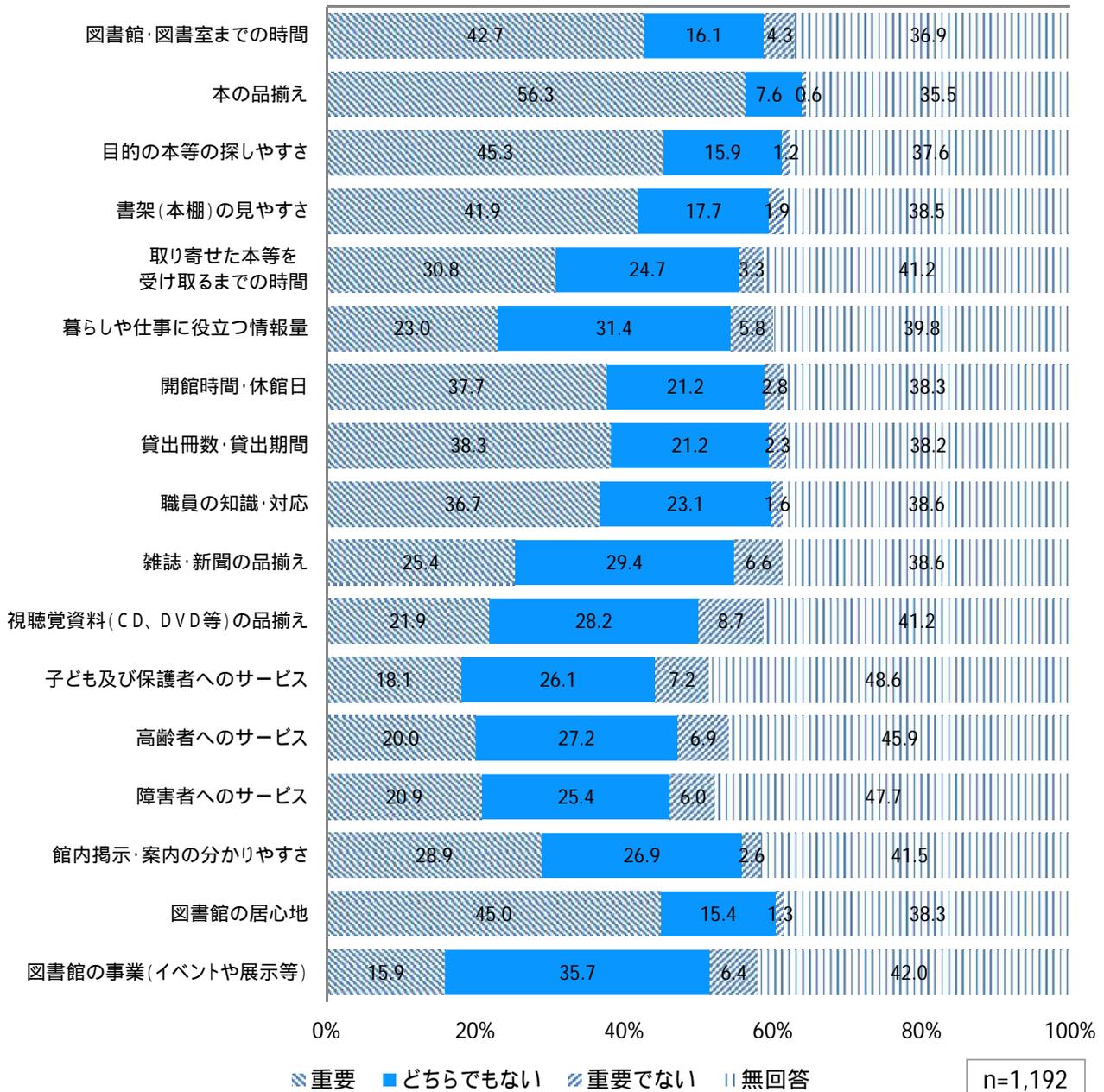
【図書館】満足度



の項目は相武台分館では設問から除いているため、n=1,029

図書館の各項目に対する重要度について、重要となったのは「本の品揃え」56.3%が最も多く、次に「目的の本等の探しやすさ」45.3%、「図書館の居心地」45.0%となっている。

【図書館】重要度

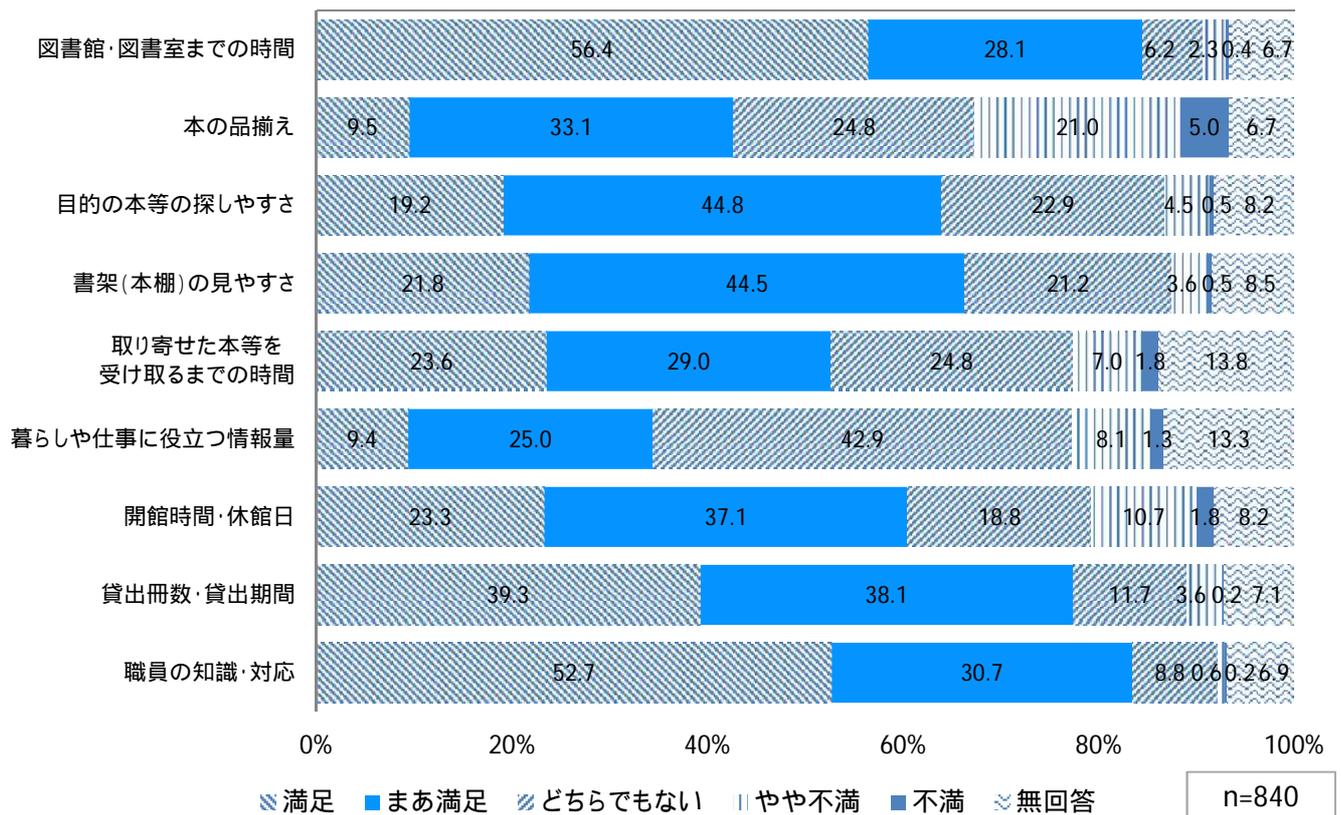


の項目は相武台分館では設問から除いているため、n=1,029

公民館等図書室の各項目に対する満足度について、満足(「満足」と「まあ満足」の合計)となったのは「図書館・図書室までの時間」84.5%が最も多く、次に「職員の知識・対応」83.4%、「貸出冊数・貸出期間」77.4%となっている。

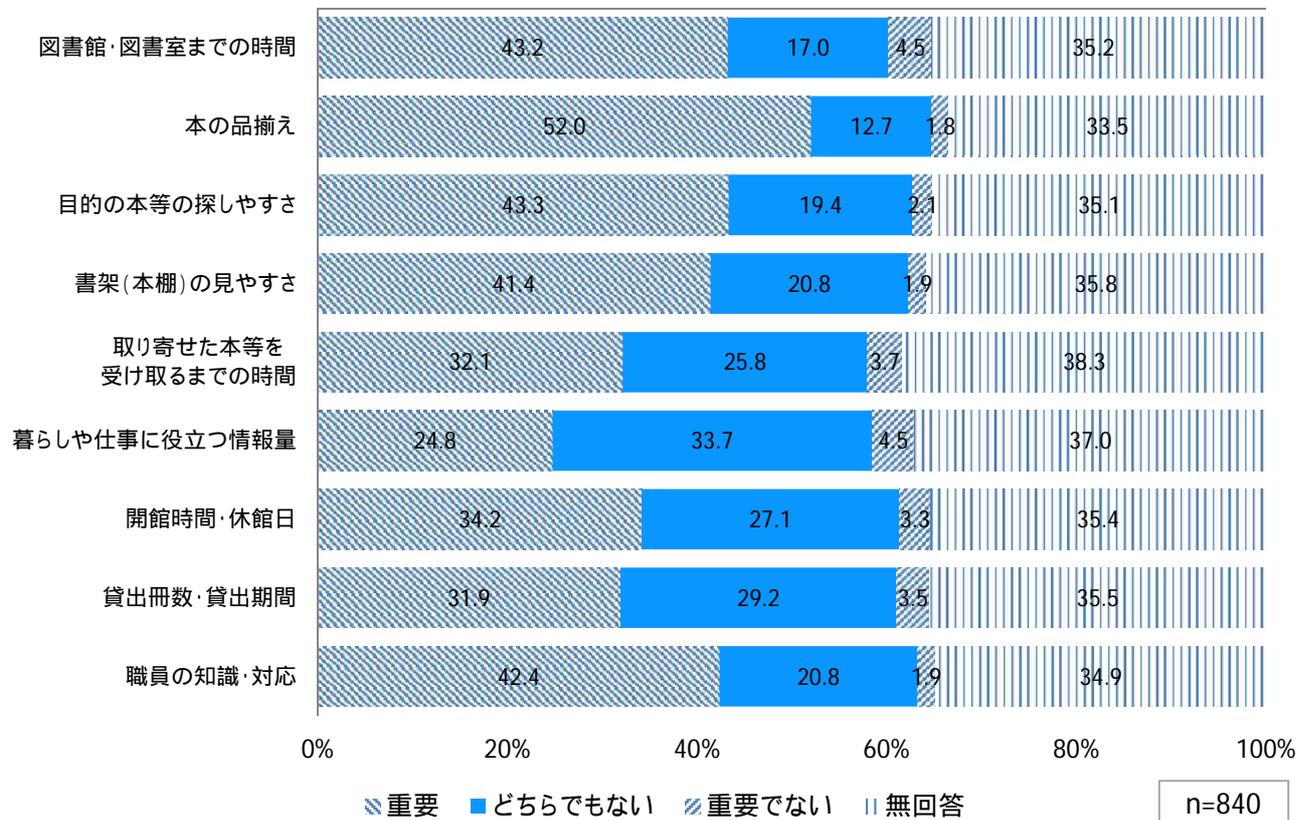
不満(「不満」と「やや不満」の合計)となったのは、「本の品揃え」26.0%が最も多く、次に「開館時間・休館日」12.5%、「暮らしや仕事に役立つ情報量」9.4%となっている。

【公民館等図書室】満足度



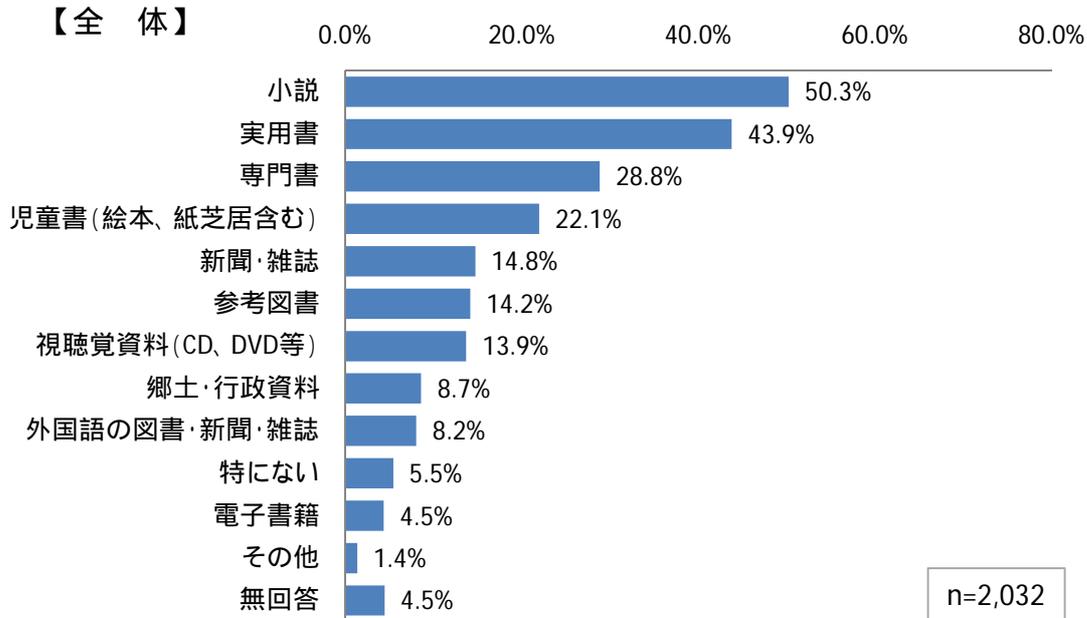
公民館等図書室の各項目に対する重要度について、重要となったのは「本の品揃え」52.0%が最も多く、次に「目的の本等の探しやすさ」43.3%、「図書館・図書室までの時間」43.2%となっている。

【公民館等図書室】重要度



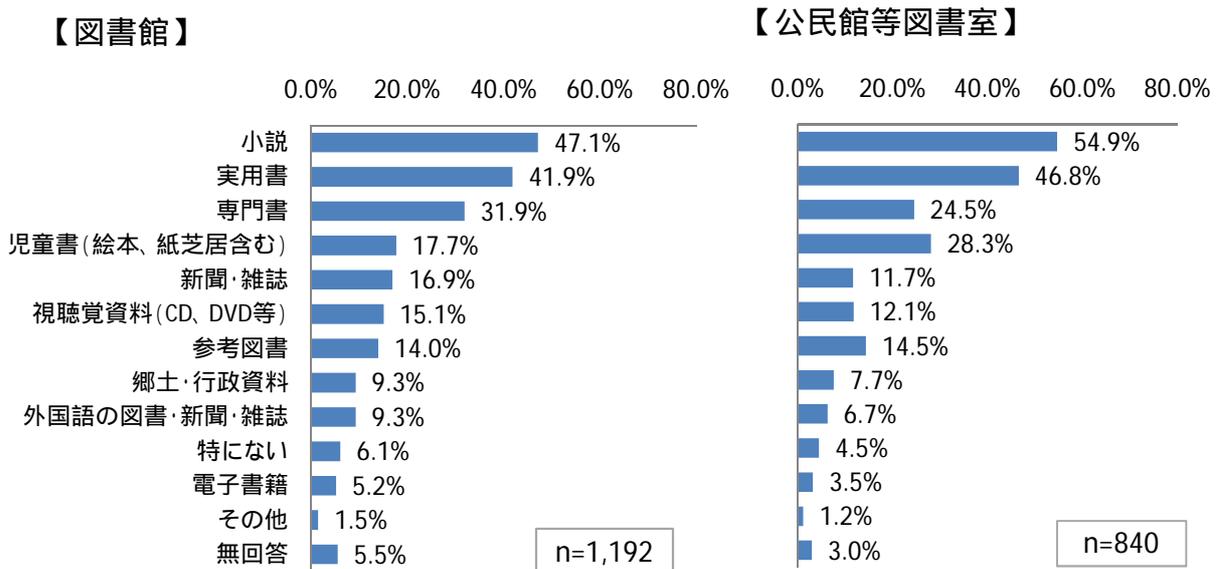
問7 > あなたは、今後、相模原市の図書館・図書室ではどのような資料を重点的に収集すべきだと思いますか。(回答は3つまで)

重点的に収集すべき資料について、「小説」50.3%が最も多く、次に「実用書」43.9%、「専門書」28.8%となっている。



重点的に収集すべき資料を図書館と公民館等図書室に区分すると、どちらも「小説」が最も多く、次に「実用書」となっている。

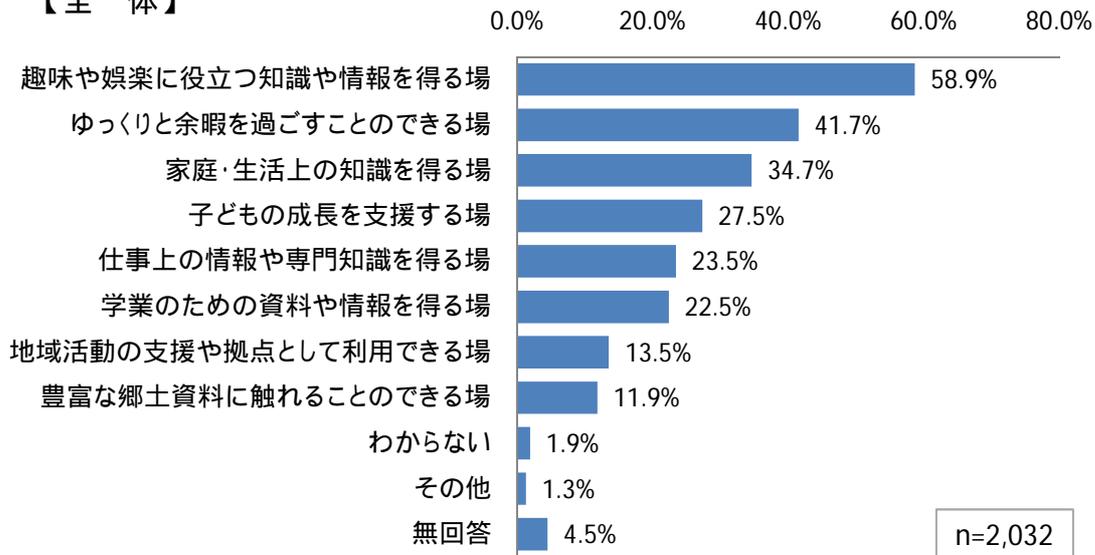
3番目は図書館が「専門書」31.9%、公民館等図書室は「児童書(絵本、紙芝居含む)」28.3%となっている。



問 8 > あなたは、これからの相模原市の図書館・図書室がどうあって欲しいと思いますか。(回答は3つまで)

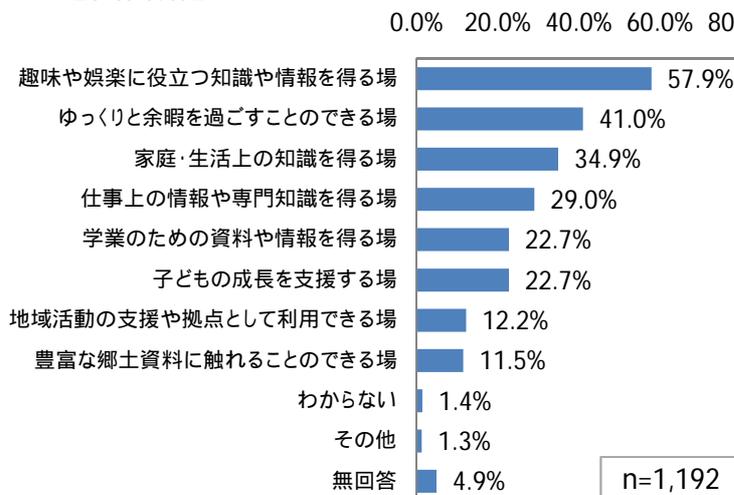
これからの相模原市の図書館・図書室について、「趣味や娯楽に役立つ知識や情報を得る場」58.9%が最も多く、次に「ゆっくりと余暇を過ごすことのできる場」41.7%、「家庭・生活上の知識を得る場」34.7%となっている。

【全 体】

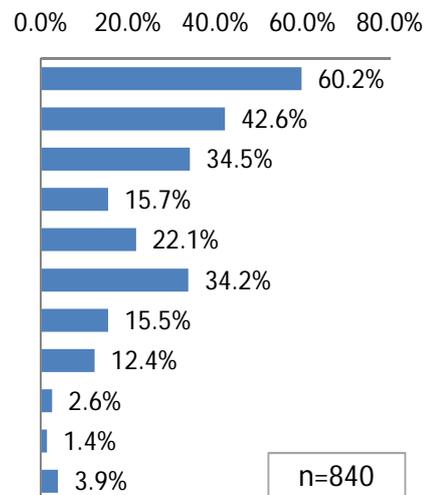


これからの相模原市の図書館・図書室を図書館と公民館等図書室に区分すると、どちらも「趣味や娯楽に役立つ知識や情報を得る場」が最も多く、次に「ゆっくりと余暇を過ごすことのできる場」、「家庭・生活上の知識を得る場」となっている。

【図書館】



【公民館等図書室】

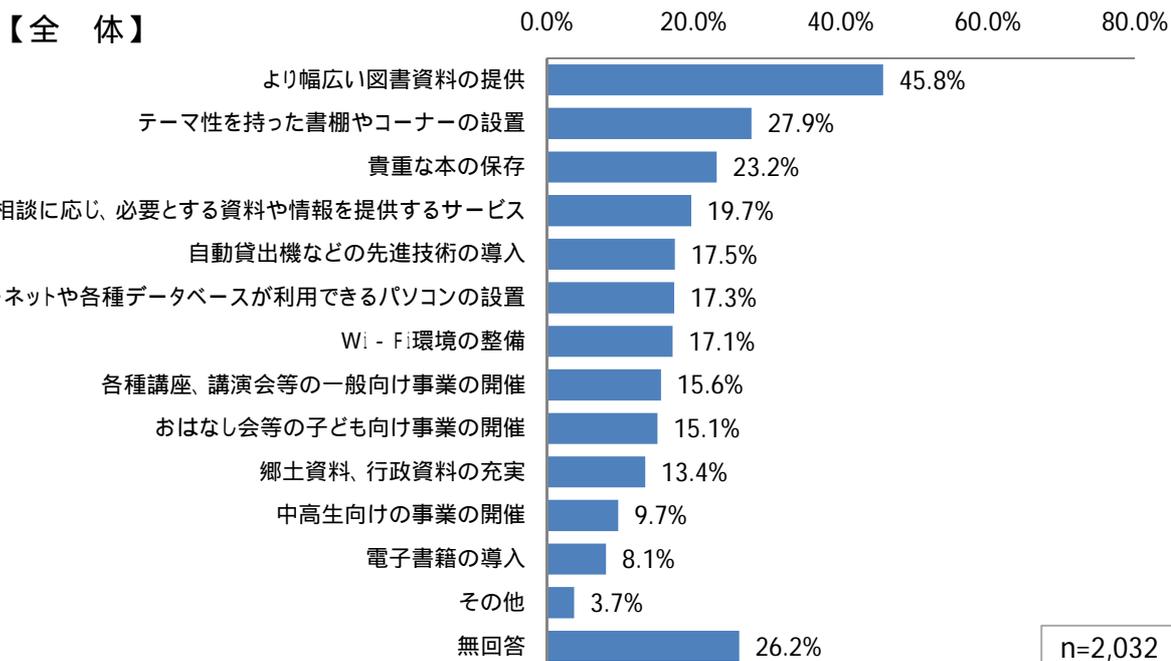


【問9から問11は図書館（中央区鹿沼台）についてお伺いします】

問9 > 図書館（中央区鹿沼台）の再整備にあたり、特に重点的に備えたら良いと思う機能やサービスを教えてください。

（回答は5つまで）

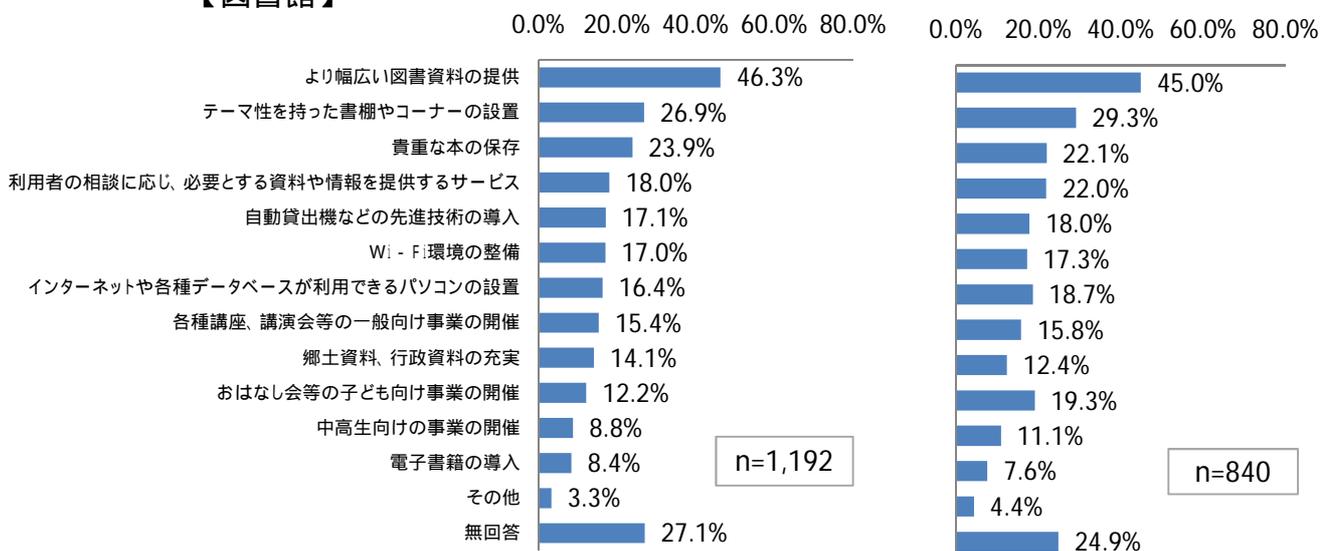
重点的に備えたら良いと思う機能やサービスについて、「より幅広い図書資料の提供」45.8%が最も多く、次に「テーマ性を持った書棚やコーナーの設置」27.9%、「貴重な本の保存」23.2%となっている。



重点的に備えたら良いと思う機能やサービスを、図書館・公民館等図書室の回答別に見ると、どちらも「より幅広い図書資料の提供」が最も多く、次に「テーマ性を持った書棚やコーナーの設置」、「貴重な本の保存」となっている。

【図書館】

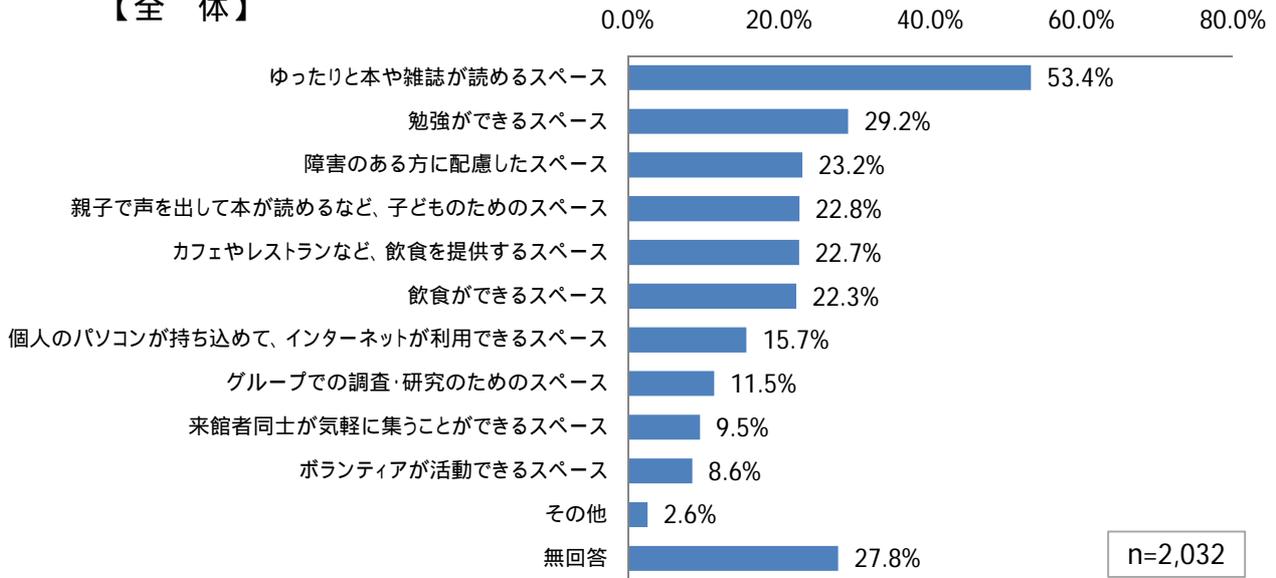
【公民館等図書室】



問 10 > あなたは、図書館（中央区鹿沼台）の再整備にあたり、
どのようなスペースが必要だと思いますか。（回答は5つまで）

必要なスペースについて、「ゆったりと本や雑誌が読めるスペース」53.4%が最も多く、次に「勉強ができるスペース」29.2%、「障害のある方に配慮したスペース」23.2%となっている。

【全体】

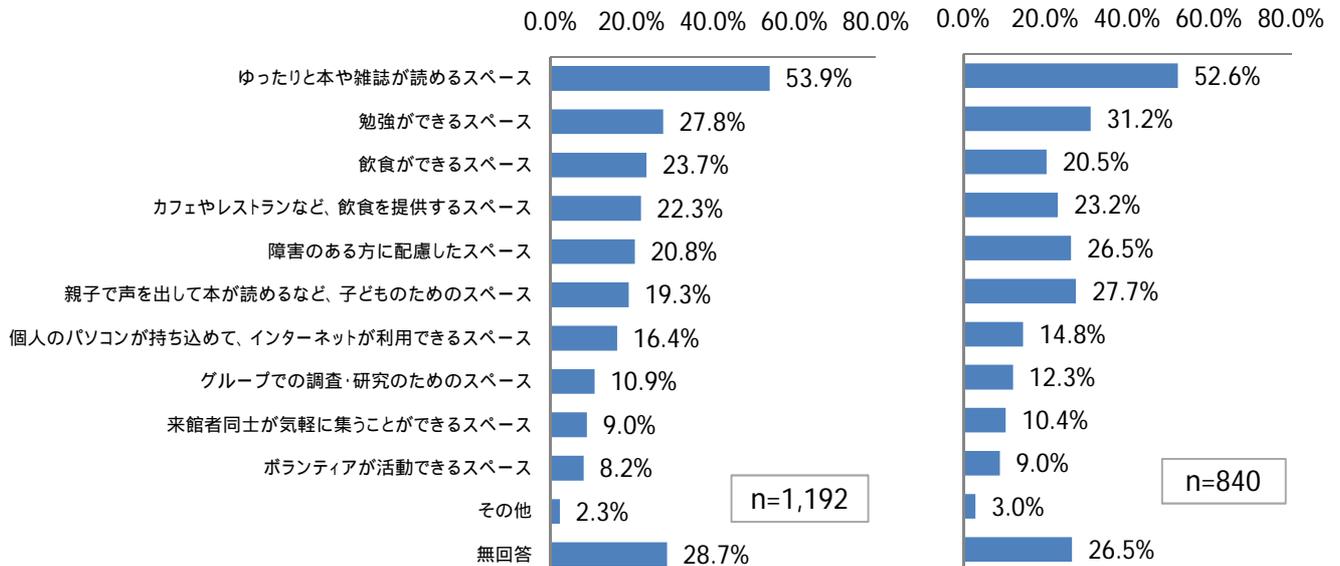


必要なスペースを図書館・公民館等図書室の回答別に見ると、どちらも「ゆったりと本や雑誌が読めるスペース」が最も多く、次に「勉強ができるスペース」となっている。

3番目は図書館が「飲食ができるスペース」23.7%、公民館等図書室は「親子で声を出して本が読めるなど、子どものためのスペース」27.7%となっている。

【図書館】

【公民館等図書室】



問 11> 図書館（中央区鹿沼台）では、中央図書館に向けた機能充実を目指しているところです。あなたは、図書館（中央区鹿沼台）がどのようなことを集中的に行うとサービスの向上につながるとおもいますか。

中央図書館：

図書館網の中心となり、自館の資料収集機能やサービス提供機能に加え、専門的職員の確保・育成、他館との連携・支援など図書館施策を総合的に企画推進する機能を有する図書館

全体で 452 件の意見があった。主な内容は以下のとおり。

【自由記述（抜粋）】

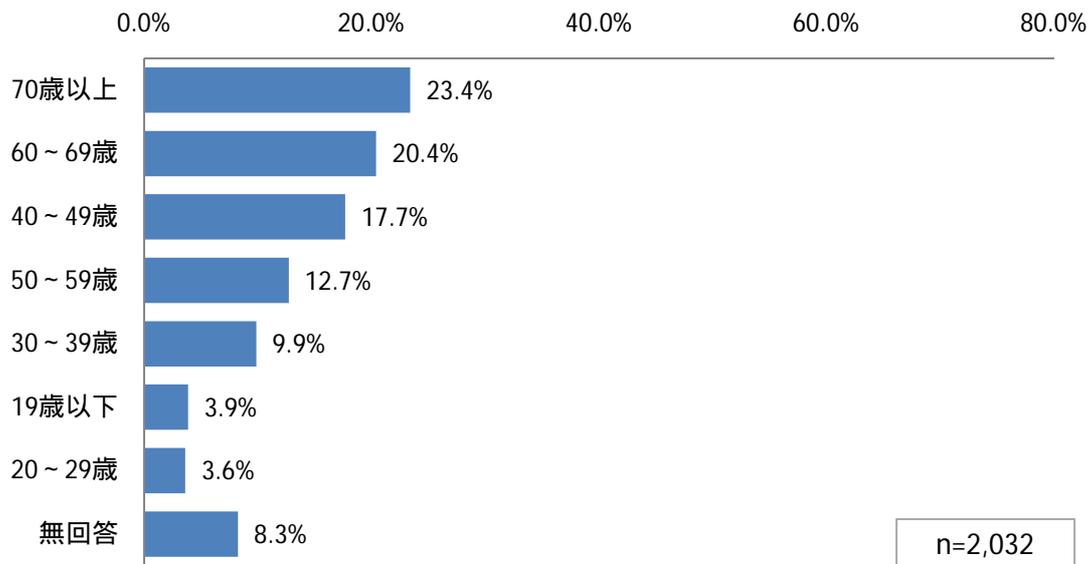
| |
|--|
| ・中央図書館なら蔵書、資料の充実。またその整理、保持、発展を実行できる能力のある司書の存在、「図書館」であってほしい。 |
| ・医学分野、児童、大型絵本等いいもの一杯ありますので個人では買えない本の充実をしていただきたい。 |
| ・より幅広い図書資料の充実、各種講座講演等の開催、パソコン・CD障害者用機器の充実 |
| ・高齢者がゆったりと社会情報、趣味、生き方、健康情報が得られる場 |
| ・レファレンス、利用者向け情報検索講座を行なう。 |
| ・地域の資料が充実すると良いと思います。 |
| ・郷土資料や貴重な本の保存 |
| ・本のデータベース化 |
| ・他館との連携・支援の強化 |
| ・小中学校、市内の専門学校等との連携、学童クラブや学童デイサービス等 |
| ・様々な本をそろえるだけでなく、小さい子供、学生、主婦、お年寄りなど幅広い年代の方が利用しやすい図書館にしてほしい。 |
| ・子どもの成長を育むことができるサービス。おはなし会や子育て支援など、知育だけでなく親子関係を向上させられるような支援サービス |
| ・相模原市の図書館の拠点として、多くの書籍を充実し他の図書館へスピーディに本を届けたり高齢者、障害者等へ来てもらう図書館から行ってあげる家の近くにでも来てくれるサービス等も充実してほしいです。 |
| ・市民が知りたい情報や資料を得るのを助けるようなサービス。外国人市民の動向が分からないので、この市でひつようかどうか分からないのですが、外国人市民が増加しつつあるとしたら、英語だけでなく他言語の資料などの充実、外国人市民の方々への支援など。 |
| ・ICT 化をともかく進めてほしい。国内の事例だけでなく、海外の事例も参考にして、電子書籍などは積極的に導入して日本でも先がけとなってほしい。また、カフェで本が読める、本の貸し出しを素早くできる（自動貸出返却機）本の見つけやすさを考慮してサービス向上に努めてください。 |
| ・災害に遭ったときの情報管理 |
| ・専門職員の確保と育成、HP などで図書館の情報や利用の仕方をわかりやすく伝える。 |
| ・図書館や読み聞かせにかかわる人たちの研修や勉強会の支援。学校図書室との連携。 |
| ・全館を把握して、各図書館・図書室の連携とサポートをする。 |

【あなた自身についてお聞きします。】

問 12 > (1) あなたの年齢をお伺いします。(回答は1つ)

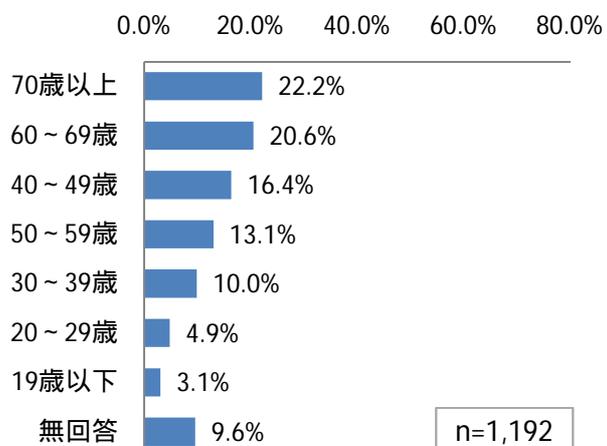
年齢について、「70歳以上」23.4%が最も多く、次に「60～69歳」20.4%、「40～49歳」17.7%となっている。

【全 体】

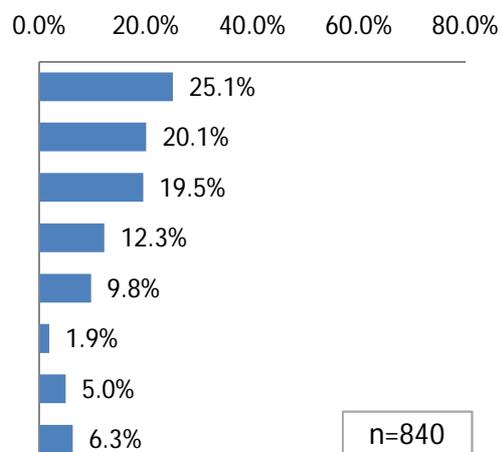


年齢を図書館と公民館等図書室に区分すると、どちらも「70歳以上」が最も多く、次に「60～69歳」、「40～49歳」となっている。

【図書館】



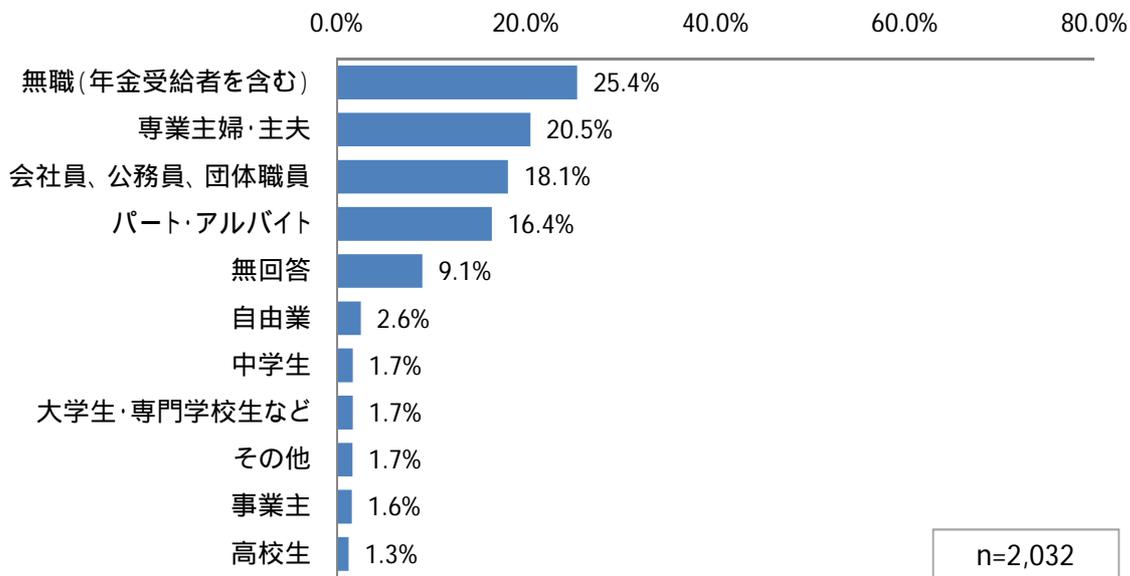
【公民館等図書室】



問 12 > (2) あなたの職業をお伺いします。(回答は1つ)

職業について、「無職(年金受給者を含む)」25.4%が最も多く、次に「専業主婦・主夫」20.5%、「会社員、公務員、団体職員」18.1%となっている。

【全 体】

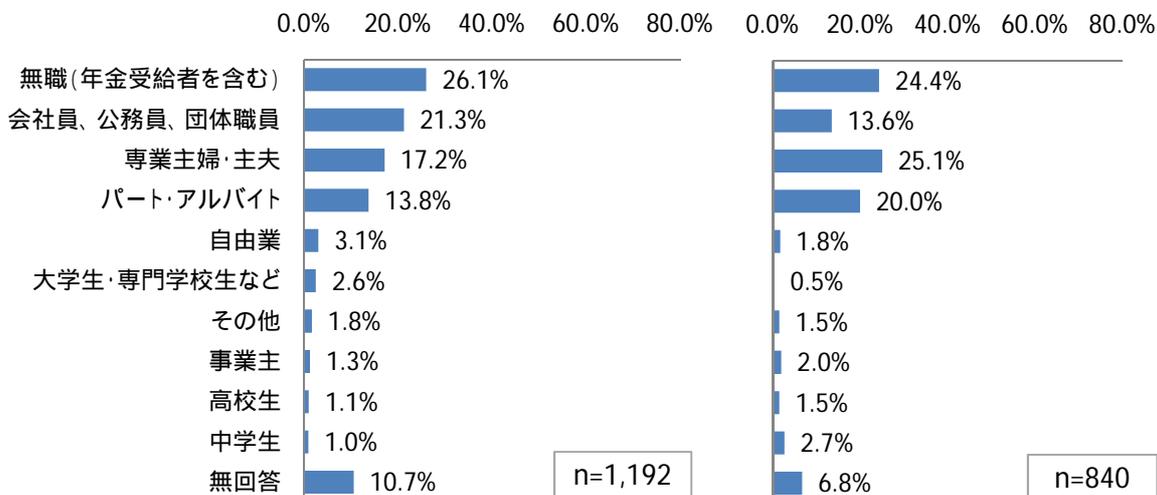


職業を図書館と公民館等図書室に区分すると、図書館では「無職(年金受給者を含む)」26.1%が最も多く、次に「会社員、公務員、団体職員」21.3%、「専業主婦・主夫」17.2%となっている。

公民館等図書室では「専業主婦・主夫」25.1%が最も多く、次に「無職(年金受給者を含む)」24.4%、「パート・アルバイト」20.0%となっている。

【図書館】

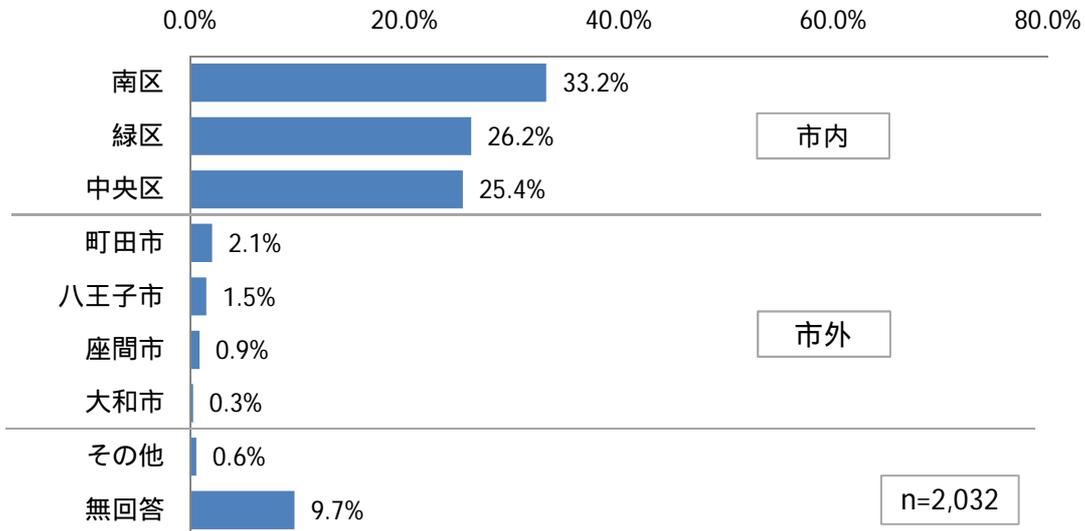
【公民館等図書室】



問 12 > (3)あなたのお住まいの地域をお伺いします。(回答は1つ)

居住地域について、「南区」33.2%が最も多く、次に「緑区」26.2%、「中央区」25.4%となっている。

【全 体】



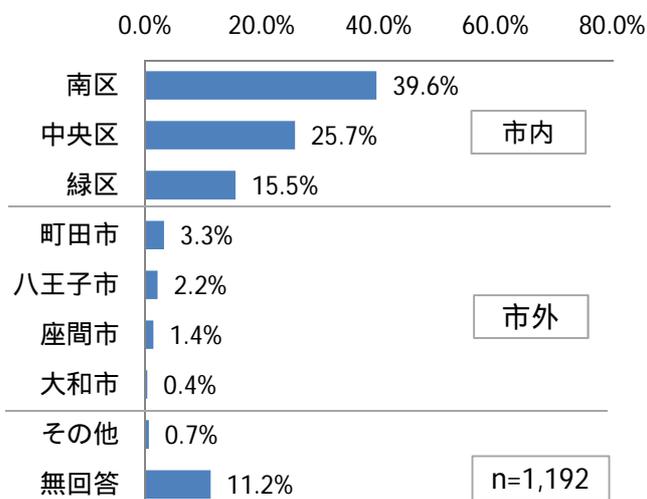
その他には、横浜市、川崎市、厚木市、海老名市、秦野市、愛川町等がある。

居住地域を図書館と公民館等図書室に区分すると、図書館では「南区」39.6%が最も多く、次に「中央区」25.7%、「緑区」15.5%となっている。

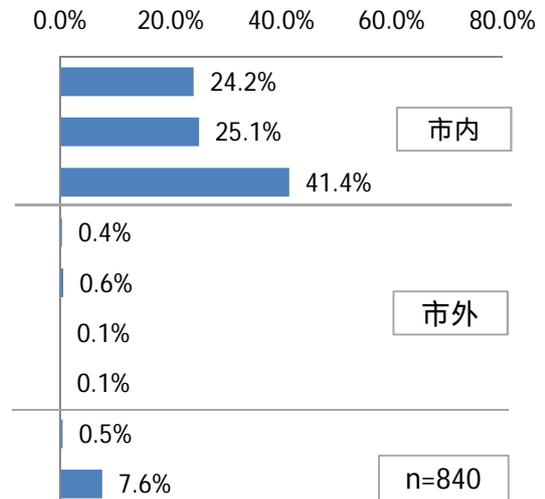
公民館等図書室では「緑区」41.4%が最も多く、次に「中央区」25.1%、「南区」24.2%となっている。

なお、津久井地域全ての公民館等図書室を調査対象館としたため、緑区の母数が多いことからの結果となっている。

【図書館】

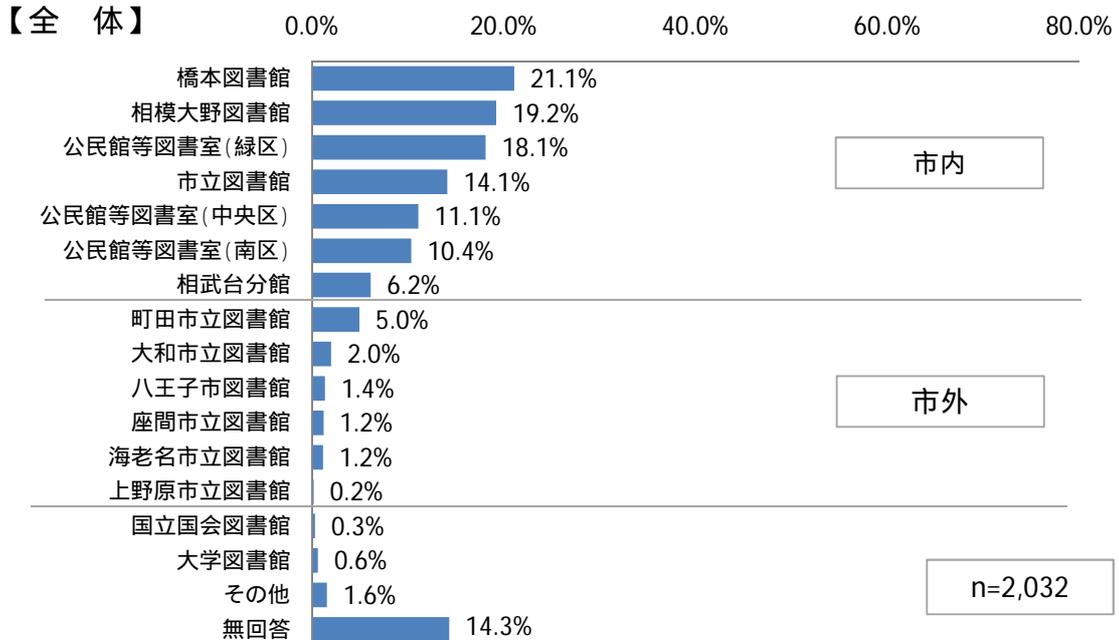


【公民館等図書室】



問 12 > (4) あなたが最もよく利用する図書館・図書室(市内・市外を問わない)はどちらですか。図書館等の名称をご記入ください。(回答はいくつでも)

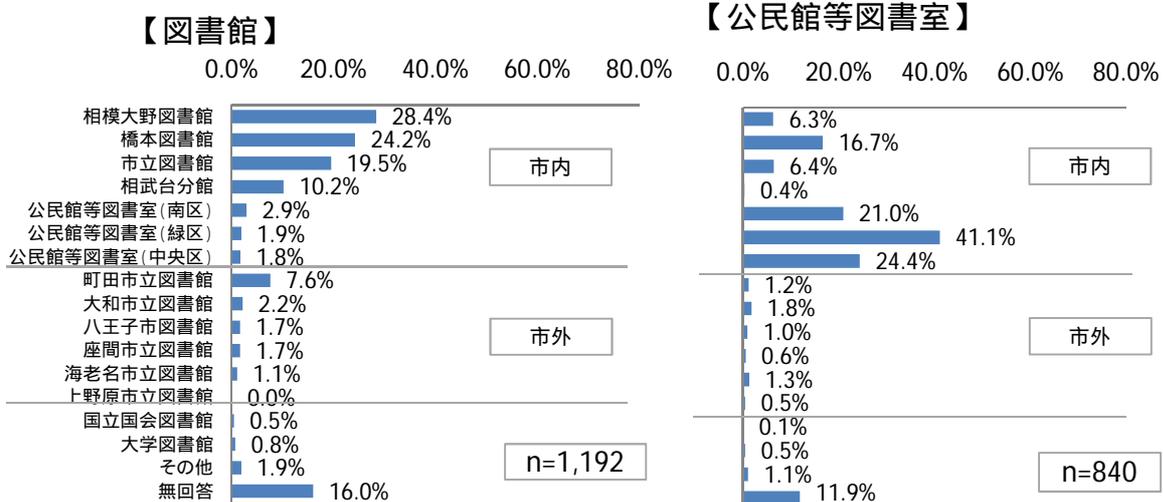
最もよく利用する図書館・図書室について、「橋本図書館」21.1%が最も多く、次に「相模大野図書館」19.2%、「公民館等図書室(緑区)」18.1%となっている。



最もよく利用する図書館・図書室を図書館と公民館等図書室に区分すると、図書館では「相模大野図書館」28.4%が最も多く、次に「橋本図書館」24.2%、「市立図書館」19.5%となっている。

公民館等図書室では「公民館等図書室(緑区)」41.1%が最も多く、次に「公民館等図書室(中央区)」24.4%、「公民館等図書室(南区)」21.0%となっている。

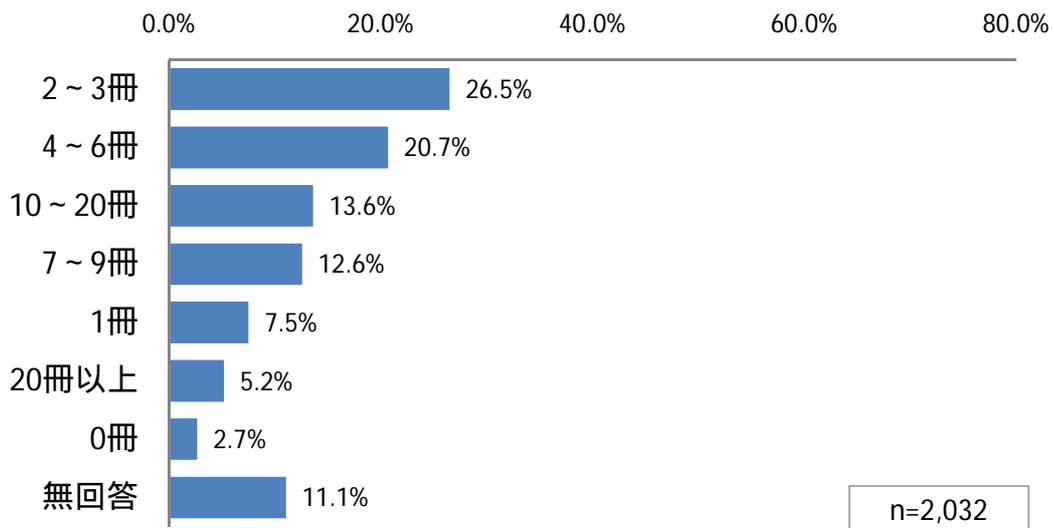
なお、津久井地域全ての公民館等図書室を調査対象館としたため、緑区の母数が多いことからの結果となっている。



問 12> (5) あなたは、1ヶ月間に平均で何冊ぐらいの本(雑誌を除く)を読みますか。(回答は1つ)

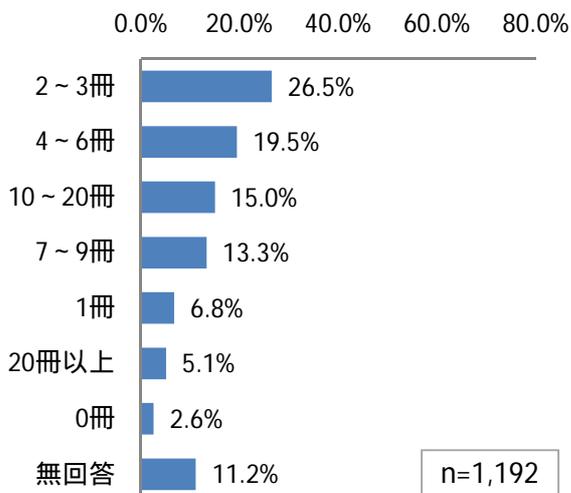
1ヶ月間に平均で何冊読むかについて、「2~3冊」26.5%が最も多く、次に「4~6冊」20.7%、「10~20冊」13.6%となっている。

【全体】

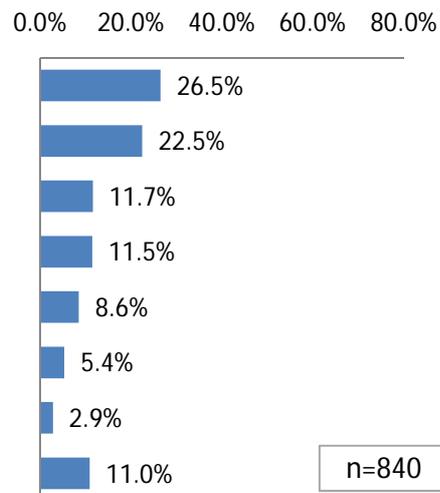


1ヶ月間に平均で何冊読むかを図書館と公民館等図書室に区分すると、どちらも「2~3冊」が最も多く、次に「4~6冊」、「10~20冊」となっている。

【図書館】



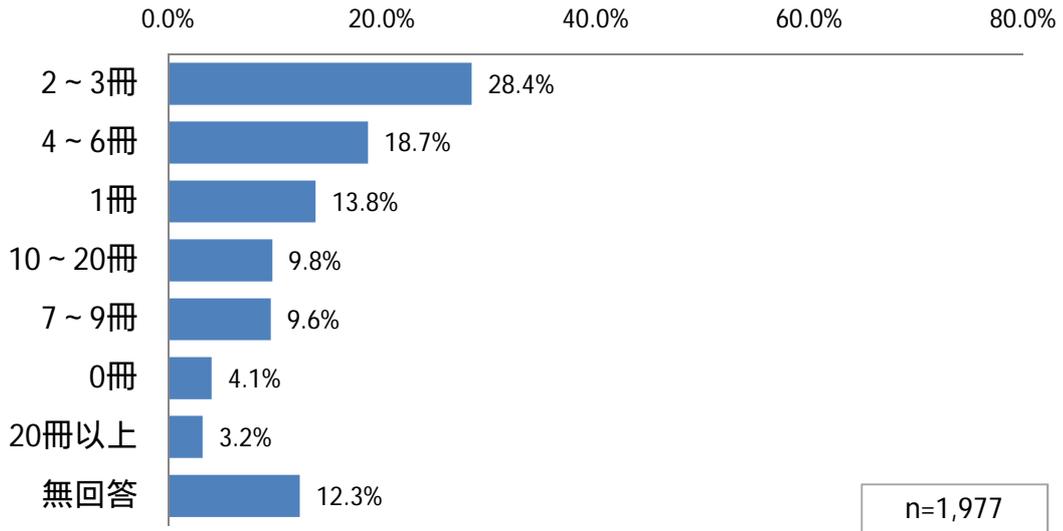
【公民館等図書室】



問 12> (6) そのうち、図書館の本(雑誌を除く)はどれくらいですか。(回答は1つ)

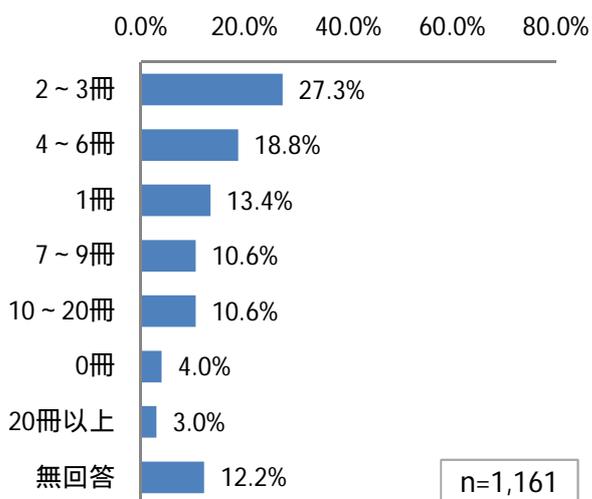
図書館の本がどのくらいかについて、「2~3冊」28.4%が最も多く、次に「4~6冊」18.7%、「1冊」13.8%となっている。

【全 体】

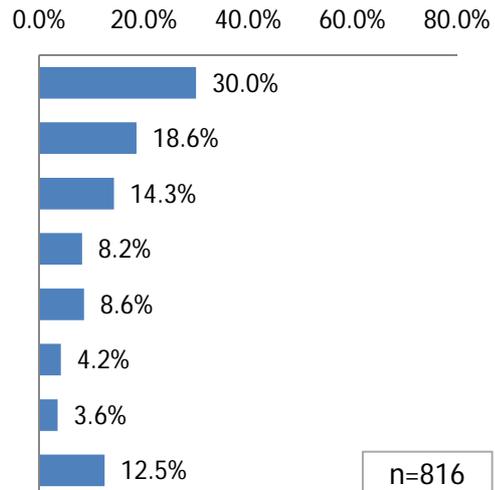


図書館の本がどのくらいかを図書館と公民館等図書室に区分すると、どちらも「2~3冊」が最も多く、次に「4~6冊」、「1冊」となっている。

【図書館】



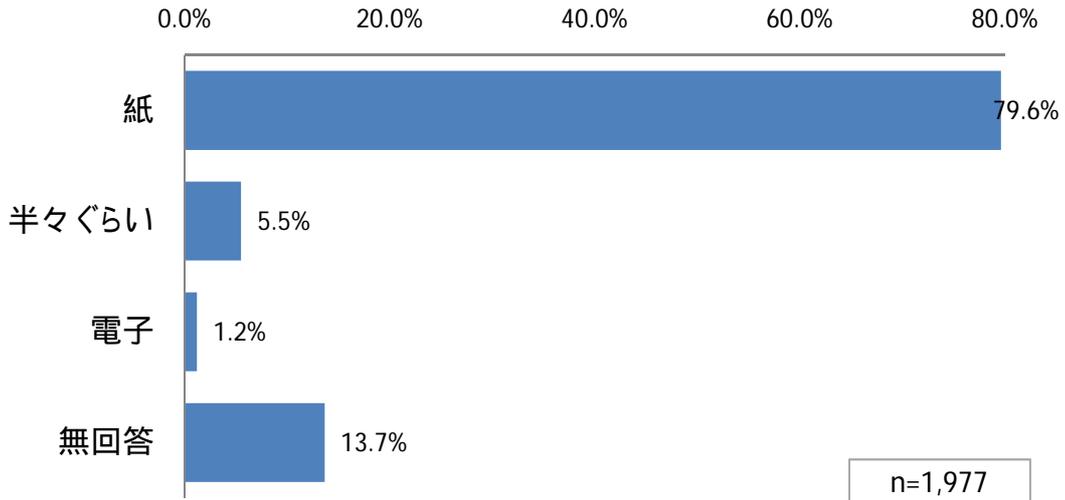
【公民館等図書室】



問 12> (7) 紙または電子のいずれの形態で本を読むことが多いですか。(回答は1つ)

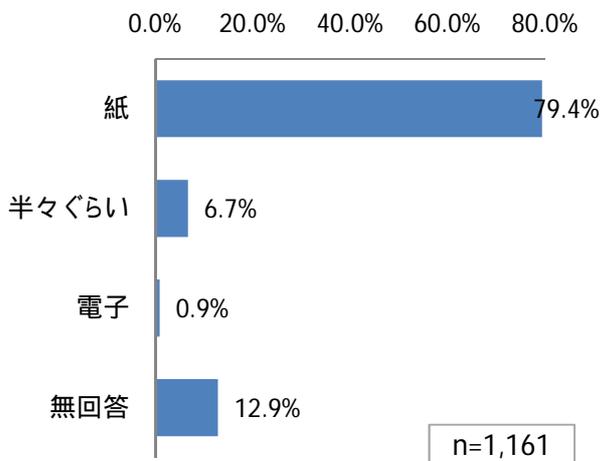
紙または電子のいずれの形態で本を読むことが多いかについて、「紙」79.6%が最も多く、次に「半々ぐらい」5.5%、「電子」1.2%となっている。

【全 体】

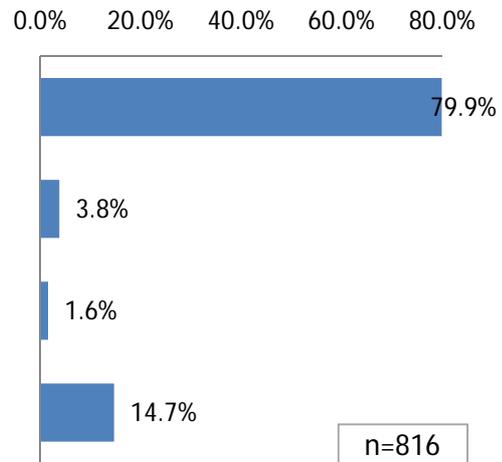


紙または電子のいずれの形態で本を読むことが多いかを図書館と公民館等図書室に区分すると、どちらも「紙」が最も多く、次に「半々ぐらい」、「電子」となっている。

【図書館】



【公民館等図書室】



問 13> 最後に、相模原市の図書館・図書室について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にご記入ください。

全体で 735 件の意見があった。主な内容は以下のとおり。

【自由記述（抜粋）】

| |
|--|
| <p>・全体に図書数が少ない。回転が乏しく、シリーズで一部分しか閲覧又は貸出し不能。雑誌も新しいものが貸出ししにくい。利用を増やしたいが残念です。</p> |
| <p>・雑誌、新聞コーナーは要望が多いのだと思いますが、図書館は貴重な本や資料の保管や保存を第一にしてほしい。生涯学習として多様な人が学習や研究に取り組めるようそれを支援する機関であってほしいと思います。</p> |
| <p>・ベストセラーや実用書に偏重せず一般書店では手に入らない本を揃えておいて欲しい。</p> |
| <p>・視聴覚資料が充実するといいなと思います。</p> |
| <p>・図書館同士の蔵書交換の実施</p> |
| <p>・人気の本の予約が2～3ヶ月先まで待たなくてはいけないのももう少し多く購入して欲しい。</p> |
| <p>・相模原の図書館なので、他にはない郷土資料、地域についての図書を拡充し、「ここに来れば地元が分かる」施設を目指して欲しい。</p> |
| <p>・最新のビジネス書を取り揃えて頂きたい。専門的な書籍は貸出日数を増やして欲しい。</p> |
| <p>・専門書、洋書（地図）等のさらなる充実等</p> |
| <p>・英語を学んでいるので、その拡充。易しいものから難しいもの、既存のものから最新のものまで、揃えていただけたら幸いです。</p> |
| <p>・予約の入っていない図書について、貸し出しの延長期間を長くしてほしいです。せめて2週間位を2回までなど。</p> |
| <p>・視聴覚資料を予約することが出来て各図書室で受け取れるようにして欲しいです。</p> |
| <p>・予約の配送中の時間が長いので、もう少し短いスパンだと、うれしいです。</p> |
| <p>・障害者用の資料が多く所蔵されているが貸出期間2週間と短くて活用されていない。</p> |
| <p>・本を返す場所や予約の本を受け取れる場所が市の行政の出張所にもあったらうれしい。もしくは駅とか。</p> |
| <p>・お年寄りに（自費負担でもよいので）郵送サービスがあるとよいのでは。主要駅に返却ポストがほしい。</p> |
| <p>・子ども対象とかで平日のイベントばかりでつまらない。社会人のみの夜間、休日イベントを作ってほしい。せっかく税金払ってるし、それが還元されてる感じがしない。</p> |
| <p>・読書室や自習スペースが増えるとありがたいです。学生は勉強に集中できる環境が少なく、困っています…。ご検討よろしく申し上げます。</p> |
| <p>・子どもが小さい時、そして今孫が本を借りて読むようになりました。公園の近くでいつもいこの場でした。これからもゆったりと過ごせる場であって欲しいと思います。</p> |
| <p>・すべてにおいてスペースに余裕をもって落ち着いて時間をすごせるようにしてほしい。</p> |
| <p>・子どもと来て多少うるさくなくても構わない時間帯が欲しい。</p> |

| |
|---|
| <p>・技術書（特にIT関連）が少なく、古い物ばかりなので、もっと最新の技術書を入れてほしい。特にIT技術の進歩は早いので、今の図書館の技術書の技術はほとんど使われていないものばかりです。町田の図書館は技術書も多く、自動貸出機の導入等かなり進んでおり、町田を利用することが多くなっています。相模原の図書館は非常に近いのに残念です。</p> |
| <p>・自動貸出機、返却機を導入してもよいのではないか、その分人員は本の補修や新企画にまわすなどの工夫が必要かと思う。PC・Padでの学習、読書に対応してほしい。</p> |
| <p>・電子書籍での貸出サービスを始めてほしい</p> |
| <p>・W - F を整備して欲しい。</p> |
| <p>・閉館時間をもっと遅くして欲しい。特に土日は平日と同じくらいかもう少し遅くても良い。</p> |
| <p>・財政難である事は十分承知していますが、休館日が多すぎると思います。特に祭日などに休館してしまうと、子どもたちが来られないと思います。図書館の開館日・時間は増やして欲しいです。</p> |
| <p>・駐車場がほしい。駐車場があればもっとゆっくり利用できると思う。図書館を利用する人も増える（特に小さい子供のいる人達）と思われる。子供用プログラムに参加する数も増えると思う。</p> |
| <p>・自由に飲食できるスペース設置してください。</p> |
| <p>・子どもが声をだしたり動き回っても怒られないスペースと、大人が静かに読書や勉強ができるスペースを両立できるようなところになってくれると良いと思います。</p> |
| <p>・本を読まない人や中高生など、広い人々が利用したいと思う場、情報が得られる場になるとよいと思います。</p> |
| <p>・本を探してうろうろしたり、事業を通して人と出会いがあるなど居心地の良い場所として図書館があってほしい。図書館を支える意識を住民に育てる場をつくる努力をして欲しい（図書館だけではないと思うが）</p> |
| <p>・学校図書室などとも連携して、授業で扱っている内容を調べやすくするなど、子どもたちの学習への興味を広げる場になってほしい。「図書館で調べよう」と子どもたちの口から出てくる事を夢見ています。今は「スマホで調べて」とすぐに言われますので…。</p> |
| <p>・公民館の蔵書がもう少し多ければよいのだが、大野図書館等へは距離があり、利便性の高い公民館図書室の拡充を図って欲しい。スペース的な問題は承知しているが。</p> |
| <p>・旧津久井のどこかに図書館があるといいと思います。一番近い図書館でもバスで一時間近くかかってしまうので小学生が保護者なしでは利用できない。</p> |
| <p>・職員はできる限り図書館について専門知識のある人がいて欲しい。</p> |
| <p>・こちら（市立図書館）の図書館は場所が大変良いと思います。公園も近いですし、駅にも近い。図書館好きな人は多いと思います。近隣に建て替えとのうわさも耳にしますが、こちらの図書館の居心地の良さは、今後も残していただきたく願っております。</p> |

○ヒアリング実施結果

外国人市民や障害者及び高齢者に関わる施設における図書館サービスへのニーズ等を把握するためヒアリングを実施した。

1 実施時期

平成30年12月から平成31年1月

2 実施対象

- (1) 外国人市民 7名
- (2) 障害者関係施設、高齢者関係施設 2施設
- (3) 特別支援学校・特別支援学級 6校

3 実施結果

(1) 外国人市民

| 項目 | 結果概要 |
|---------------------------------|--|
| 外国人市民に向けてどのような資料や情報を提供すると良いと思うか | <ul style="list-style-type: none"> ○日本語を勉強するための本（教本、やさしい日本語で書かれた本、辞書など） ○子ども向けとしては、母国語で書かれた絵本（親子で読め、子どもが親の母国語を勉強できる） ○日本の文化、習慣、歴史を知る本 ○自治体作成の多言語化されたリーフレット（ゴミの出し方や学校のことなどが分かる資料など日本での生活に役立つ資料） ○外国人コミュニティが発行する情報誌 |
| 外国人市民が利用しやすい図書館に必要なこと | <ul style="list-style-type: none"> ○館内サインや登録用紙の多言語化または英語併記、ルビ振りなど ○本の並べ方が分かりにくい ○利用者用の資料検索機が利用しにくい（簡単に探している資料のジャンルから選べると良い） |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ○国によっては、図書館は研究者や学生の利用する施設というイメージ ○図書館に外国語資料があることを知らない人も比較的多いのでは ○図書館では、手に入りにくい言語の本を置くと良いのでは |

(2) 障害者関係施設、高齢者関係施設

| 項目 | 結果概要 |
|---------|---|
| 障害者関係施設 | <p>○現在、施設内に本のコーナーはない</p> <p>○休憩時間にはスマートフォンでゲームしている様子が見られる</p> <p>○文字を読むのが苦手な人もいるので、絵や写真が多い本であれば関心を持ちやすいと考えられる</p> <p>○就労支援では、マナー講座に使用できる本（写真を多用して説明している本）があると良いと思う</p> <p>○紙芝居、絵本の読み聞かせのアウトサービスについては、知的障害のある方の施設ではニーズがあるのでは</p> |
| 高齢者関係施設 | <p>○図書館の団体貸出を定期的に利用している</p> <p>○レクリエーションで紙芝居を読んだり、利用者の嗜好にあわせた写真集、料理の本などを自由時間に活用している</p> <p>○相模原の昔話が題材となった紙芝居は好評である</p> <p>○絵や写真が豊富で、なるべく文字の大きい資料が利用しやすい</p> |

(3) 特別支援学校・特別支援学級

| 項目 | 結果概要 |
|---------------|--|
| 特別支援学校・特別支援学級 | <p>○児童生徒の障害の特性に応じた資料が有効と考える（文字の大きいもの、触感や音感を楽しめるもの、紙芝居や大型絵本、図鑑などビジュアルに訴えかけるものなど）</p> <p>○行政（図書館）に望むこととしては、授業等で活用できる本の情報提供、資料の配送方法の工夫、特別支援級独自の資料購入費の確保</p> |

○意見交換会実施結果

「図書館の未来を考えよう～次期相模原市図書館基本計画策定に向けて～」

1 日 時 令和元年6月9日(日) 午後1時～4時15分

2 会 場 相模原市立図書館 中集会室

3 参加者 22名

4 内 容

相模女子大学の宮原志津子准教授を講師に迎え、講義とグループワークによる意見交換を実施

次期図書館基本計画策定に向けて <相模原市立図書館>

講義「これからの図書館を考える～図書館の過去・現在・未来から～」

<相模女子大学 司書課程 准教授 宮原志津子 氏>

グループワーク

パート1:相模原市の図書館の「良い点」、「充実してほしい点、新たに取り入れてほしい点」は？

パート2:「良い点」、「充実してほしい点、新たに取り入れてほしい点」について、それは誰に(又は地域に、社会に)どんなことをもたらすか？考えてみよう

パート3:これからの図書館～わたしたちが選ぶ5つのこと～
重点的な今後の取組について各グループ5つ選択

5 各グループの発表

Aグループ

| これからの図書館 ～わたしたちが選ぶ5つのこと～ | 選んだ理由 |
|-----------------------------|---------------------------------------|
| 図書館で学んだことを発表する場(講座) | 生涯学習の充実、講座を開きたい人と聞きたい人を結ぶ、良い資料や知識を学べる |
| レファレンスの利用促進 | 市民が知りたいことを効率的に知ることができる |
| 居心地の良い図書館 | 第3の居場所 |
| 検索システムの良さ、ネット予約の便利さとその認知度向上 | 図書館の利用者がさらに増える |
| 専門的な資料の充実 | 音楽の楽譜、CD、DVDの少なさ |

B グループ

| これからの図書館 ～わたしたちが選ぶ5つのこと～ | 選んだ理由 |
|-----------------------------|----------------------------------|
| サードプレイスの充実 | くつろげる場所や飲食できる場所があるとまだ見ぬ利用者を引きつける |
| おすすめ本を分かりやすく | まだ知らない本を知るきっかけづくり |
| どこでも誰でも気軽に使える | 広域に市民が住んでいる |
| 児童コーナーの独立など児童サービスの充実 | 本を読む大人を育て、未来の図書館ユーザーを育てる |
| 図書館 × の連携 | 地域を活性化させるため、相乗効果を生む |

C グループ

| これからの図書館 ～わたしたちが選ぶ5つのこと～ | 選んだ理由 |
|--|---------------------------|
| バリアフリー化を充実する(施設面・サービス面ともに) | 誰でも安心して自由に図書館を利用できる |
| 市内のいろいろな図書館の分野を横断して、ネットワークをつなぎ情報を共有化する | どの地域の住民も平等に情報を入手し、利用できる |
| もっと図書館と公民館などいろいろな施設がコラボして生涯学習に寄与する | イベントの幅や対象が広がり相模原の「民度」が上がる |
| 同じ時期にすべての図書館が閉まらないようにする | 利用者が常に図書館を利用できるようにする |
| 専門書と専門的なレファレンスに対応できる職員を増やす | 専門的な研究・学習がしやすくなる |

D グループ

| これからの図書館 ～わたしたちが選ぶ5つのこと～ | 選んだ理由 |
|-------------------------------------|--|
| 利便性の向上と居心地の良さ | 本の並べ方の工夫により、使いやすい(子どもから高齢者まで)図書館になる 駐車場の充実は大切 |
| 図書館に関心を持つ人を増やす | 利用者の掘り起こしにより、来館者数も増え、生涯学習の充実につながる |
| 図書館と小中学校との連携の充実とそれに携わるボランティアのスキルアップ | 子ども時代より関心を持つ事で読書習慣がすべての児童・生徒に育ち、将来への生涯学習の基を築く |
| 全ての市民 外国の方や障害のある方への本の充実 | 誰でも利用できるのが公共機関である、色々な人が生きているのが世界 |
| 資料の電子化や電子書籍 | 時代のニーズと市民の要望 |

6 良い点、充実してほしい点等(グループワークから)

| | 良い点 | 充実してほしい点、新たに取り入れてほしい点、改善してほしい点 |
|----|---|---|
| 資料 | <ul style="list-style-type: none"> ・無料で知識が得られる ・地域の資料がたくさんある ・郷土資料を大切にしている(収集・保管) ・郷土資料の充実 ・雑誌の種類が多い ・児童書や紙芝居の蔵書が多く見つけやすい ・良い絵本が置かれている ・昔は考えられない新しい本が増えた ・様々な種類の本がたくさんある ・幅広いジャンルの本がある ・蔵書がたくさんある ・普段買わないような珍しい本を借りて興味を持ったり楽しめる ・CD・DVDも増えてきた ・ここ最近、本の並べ方が見やすい図書館・図書室が多い ・普段買わないような珍しい本を借りて興味を持ったり楽しめる | <ul style="list-style-type: none"> ・郷土研究に役立つ資料の収集 ・郷土資料の充実 ・地域資料を分かりやすく ・音楽等専門的なものが少ない ・大学の授業で使う本や通信制高校の教科書、一般に手に入りやすい専門書 ・学術的な資料が少ない ・紙芝居の数が少ない(季節行事ものなど) ・淵野辺の図書館の本は全般的に古いと思う ・長い間貸出しのない本がある ・CD・DVDの種類が少ない ・電子書籍への対応 ・本のおすすめを分かりやすく ・絵本が出版社別に並べられていて探しにくい ・絵本の並べ方を著者別にしてほしい ・本の場所を分かりやすく ・本が低い位置にあると探しにくく取りにくい ・本が書架に入りきっていない ・淵野辺の図書館の本はとにかく場所が足りず、書棚の本の上に横置きになっているのが使いにくく見た目も悪い ・基本的な児童書の買い替え、不要な本の除架 ・紙芝居の収納の仕方・取扱いが簡単だと良い ・資料費が少ない ・本の切り取りがあつたり、食べ物、飲み物のシミがついていて不快感がある |

| | 良い点 | 充実してほしい点、新たに取り入れてほしい点、改善してほしい点 |
|----------|---|--|
| サービス・利便性 | <ul style="list-style-type: none"> ・市内にない本を市外から借りてくれるサービスがある ・市内の各館から本の取寄せができる ・返却された本がすぐ借りられる ・どこでも返却できる ・市内の他の図書館に探している本があるかすぐに分かる ・以前に比べて開館時間が長い ・本の検索システムが使いやすい ・自分で本を検索できる | <ul style="list-style-type: none"> ・レファレンスなど司書とのコミュニケーションの仕方が分からない ・レファレンスの利用方法の案内がほしい(パンフレット、講座) ・大型絵本の貸出しを1週間から2週間にしてほしい ・分野横断的な情報提供・発信 ・新規蔵書登録に時間がかかりすぎる(他市は早い) ・SNSが見づらい ・閉館期間が長すぎる(相互にスライドして開館) ・インターネット、スマホでの検索システムが分からない、知らない人が多い |
| バリアフリー | | <ul style="list-style-type: none"> ・市民の読書バリアフリーの充実 ・外国の方たちの利用しやすい図書館 ・外国の方や障害のある方に向けた本が少ない(LLブックなど) |
| 事業・イベント | <ul style="list-style-type: none"> ・映画上映などの取組 ・おはなし会が年齢別に毎月開かれている ・おはなし会をどの図書館でも行っている ・ガラス展示が興味を引くものでもしろい ・大人向けの読み聞かせがある ・イベントが充実している | <ul style="list-style-type: none"> ・成果を発表する場(講座)を設けてほしい ・参加できる催しを企画してほしい ・大人向け講座がもっとあると良いかも ・シニア向けの講座がもう少しあると良い ・シニア層は多いがシニア向けのイベントが少ない |
| 学校連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校向けのテーマ本セットが用意された ・学校図書館と物流がつながっている | <ul style="list-style-type: none"> ・図書館と小・中学校との連携が少ない ・学校向けのテーマ本セットは数が少ないので子どもたち全員にわたらない |

| | 良い点 | 充実してほしい点、新たに取り入れてほしい点、改善してほしい点 |
|---------|---|--|
| 職員 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員に絵本の知識がある ・職員の対応が良い ・相談しやすい | <ul style="list-style-type: none"> ・職員に本の知識がほしい ・レファレンスを担当する人の対応力に差が大きい |
| ボランティア | <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア同士の交流の機会がある | <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア同士の交流の機会がない ・ボランティアのスキルアップの機会が少ない |
| 施設・スペース | <ul style="list-style-type: none"> ・広い読書室がある ・集会室があつてとても良い ・建物が良い(吹き抜けの階段、大きなガラス 残してほしい) ・子ども用と学習用が分かれていて賑やかさと静かさが両方保たれている ・絵本のスペースがあつて一般書と分かれている ・コーナー別に機能がはっきりしている ・資料コーナーで時間を気にしないで調べられる ・サインが吊り下がっていて分かりやすい ・ゆったりとして居心地が良い ・駐車場がある(市立図書館) ・建っている環境が良い ・3館とも駅から近く立地が良い | <ul style="list-style-type: none"> ・第3の居場所の充実がほしい ・雑誌・本などの閲覧ができるので癒しの場になる ・友人とおしゃべりできる場所 ・声を出せるスペースがあると良い ・子どもがゆっくり寝転んで楽しめる場所 ・くつろげる場がほしい ・児童コーナーの独立 ・おなはし会やブックトークが行える場所が図書館内にあると良い ・駐車場があるが狭いので特に土・日はとめられない ・書架がある場所が狭い、本棚も窮屈 ・開架の容量がなかなか厳しく閉架になってしまう本も多い ・場所を固定化、私物化、占有している人が多い(居場所が少ない) ・受験生で席が埋まっている ・一般・シニア向けの机 ・授乳室が常設されていない ・ドリンク類は外か別室で良いのではないか ・飲食のできる場所がほしい |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・各区に拠点となる図書館がある ・各館で特色がある | <ul style="list-style-type: none"> ・このまちの住環境破壊への加担をしてほしくない ・市内全域へのサービス ・3館の連携・分担 |



第 2 次 相 模 原 市 図 書 館 基 本 計 画

令 和 2 年 3 月 発 行

発 行 : 相 模 原 市 教 育 委 員 会

編 集 : 教 育 局 生 涯 学 習 部 図 書 館

〒 2 5 2 - 0 2 3 3

相 模 原 市 中 央 区 鹿 沼 台 2 丁 目 1 3 番 1 号

電 話 0 4 2 - 7 5 4 - 3 6 0 4

F A X 0 4 2 - 7 5 4 - 0 7 4 6